本文

官報

第七千四百八十八號

明治四十一年六月十三日　土曜日

印刷局

○軍令

朕陸軍下士勤功章付與規則ヲ改定シ之カ施行ヲ命ス

御名　御璽

明治四十一年六月十一日

陸軍大臣　子爵寺内正毅

軍令陸第十四號

陸軍下士勤功章付與規則

第一條　勤功章ハ陸軍下士ノ精勤年功ヲ表彰スルモノトス

第二條　勤功章ノ制式ハ附圖ニ依ル

勤功章ハ制服著用ノ場合ニ於テ上衣ノ左胸部ニ佩用スルモノトス

第三條　勤功章ハ營内居住ノ各兵科下士任官後六年以上勤續シ勤務精勵品行端正學術優秀ニシテ下士ノ儀表タル者ニ付與ス

第四條　勤功章ハ一人ニ一回ノ外付與スルコトナシ

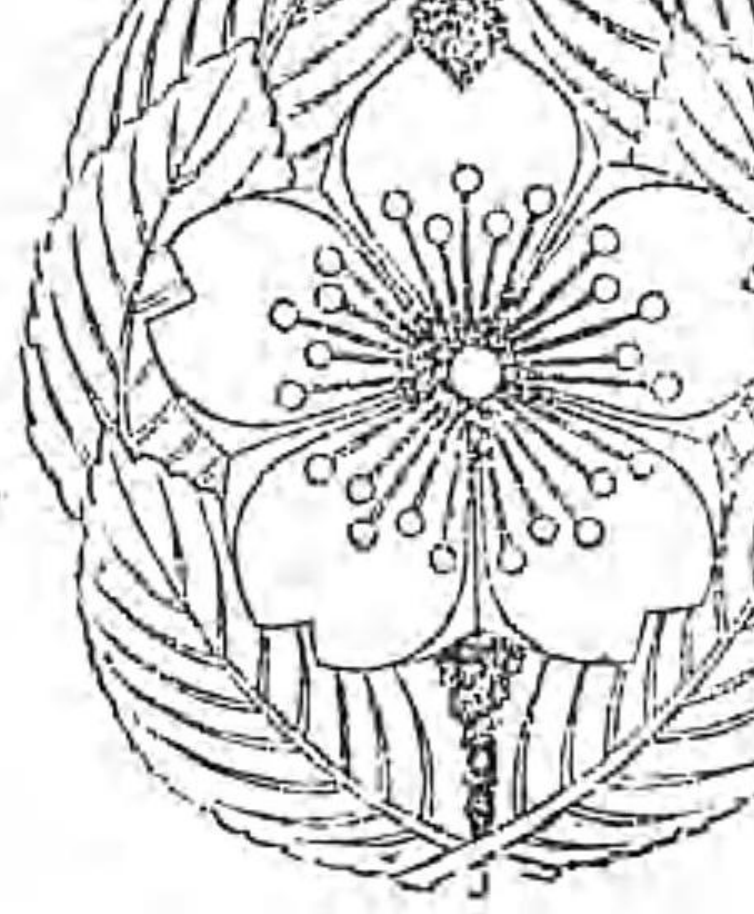
第五條　勤功章ハ聯隊（聯隊ヲ爲サヽル隊ニ在リテハ該隊以下同シ）又ハ學校毎ニ之ヲ付與ス其ノ員數ハ陸軍大臣之ヲ定ム

第六條　隊長又ハ學校長勤功章ヲ付與セムトスルトキハ所管長官ノ認可ヲ受ケ證狀ヲ添ヘ之ヲ授與スヘシ

第七條　聯隊及教導隊ヲ有スル學校ニ在リテハ勤功章及證狀ハ該隊整列ノ前ニ於テ之ヲ授與スルモノトス

第八條　勤功章ヲ有スル者刑罰又ハ懲罰ニ處セラレ其ノ情重キトキハ所屬部隊長（在郷者ニ在リテハ所管聯隊區司令官警備隊司令官警備隊區司令官）ハ所管長官ノ認可ヲ受ケ勤功章及證狀ヲ褫奪スヘシ

附圖



一製式及形狀圖ノ如シ

一本圖ハ實物ノ大ヲ示ス

一櫻花　銀色

一櫻葉　銅

○省令

司法省令第十七號

明治二十六年司法省令第十號登記管轄區域表中左ノ通改正ス

明治四十一年六月十三日　司法大臣　男爵千家尊福

熊本地方裁判所ノ部熊本區裁判所ノ管轄欄中「白坪村」ノ次ニ「芳野村」ヲ加フ

同地方裁判所ノ部熊本區裁判所小島出張所ノ管轄欄中「芳野村」ヲ削ル

附　則

本令ハ明治四十一年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

遞信省令第二十七號

明治三十六年（三月）遞信省令第十七號郵便電信電話官署現金受拂規則第一號書式ヲ左ノ通改正シ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十一年六月十三日　遞信大臣　子爵堀田正養

第7488号　本文

「第一號書式」　用紙寸法（縱五寸二分横六寸五分）　輪廓寸法（縱四寸横四寸八分）

歳出金繰替拂通知書

第　號　「主管廳」「取扱廳」　仕拂金庫「何地金庫」

發行日附印　日附印

繰替拂渡局所指定　「何國」「何局所」

拂渡日附印　日附印

明治「何」年度「仕拂命令」又ハ「集合仕拂命令」第「何」號

一金「何程」

右金額指定ノ繰替拂渡局所ニ出頭シ現金ヲ受領セラルヘシ

「何局所長　官氏名」印

「何ノ誰」殿

領收證

前記ノ金額領收候也

明治「何」年「何」月「何」日

收入印紙 印

受取人　何ノ誰　印

注意　受取人ハ裏面ノ注意事項ヲ熟覽スヘシ

（裏面）

注意事項

一　受取人ハ表面領收證ノ部ニ年月日ヲ記入シ記名捺印シ現金領收ノ證トシテ之ヲ指定ノ繰替拂渡局所ニ差出シ現金ノ拂渡ヲ受クヘシ

二　代人ヲシテ現金ヲ領收セシムルトキハ本通知書ニ印刷シアル委任文闕字ノ處ニ代人ノ氏名ヲ記入シ本人記名捺印スルカ又ハ委任狀ヲ差出スヘシ

三　印章ハ請求書ニ押捺シタルモノト同一ノモノニ限ル

四　受領金額五圓以上ノモノハ參錢收入印紙ヲ貼付消印スヘシ但營業ニ關セサルモノハ此限ニアラス

收入印紙 印

本通知書金額ノ受取方ヲ
委任致候也

明治「何」年「何」月「何」日

何ノ誰　印

○府令

臺灣總督府令第二十四號

明治三十年三月府令第八號臺灣中央衞生會規則第十條中「屬」ノ下ニ「警部」ヲ加フ

明治四十一年六月五日

臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

○達

陸達第四十六號

明治三十七年陸達第四十八號ハ之ヲ廢止ス

明治四十一年六月十三日

陸軍大臣　子爵寺內正毅

○告示

內務省告示第六十號

郡市ノ區域ニ依ラサル警察署管轄區域表中石川縣松任警察署ノ部左ノ通リ改メ同縣金石警察署ノ部ヲ削リ明治四十一年八月一日ヨリ施行ス

明治四十一年六月十三日

內務大臣　原敬

署名	管轄區域
松任警察署	石川郡一圓（但シ野村ヲ除ク）

內務省告示第六十一號

一　三十六佳仙　上下二册　發行者未詳

右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十一年六月十二日發賣頒布禁止及刻版竝印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十一年六月十三日

內務大臣　原敬

農商務省告示第百四十三號

明治四十一年六月九日左記專用漁業權ヲ二十箇年ノ期間ヲ以テ免許シ免許漁業原簿ニ登錄セリ

明治四十一年六月十三日

農商務大臣　松岡康毅

漁業ノ種類及名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期
繰網漁業（一名まかせ網）	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱅、鱸、石首魚	自一月一日至十二月三十一日
はだら繰網漁業	はだら	自九月一日至翌年三月三十一日
小繰網漁業	鱅、にぶな、せいご	自一月一日至十二月三十一日
潟虫網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱅、海鯽、鱸、せいご	同
歩行虫網漁業（一名組虫網）	にぶな、鯔、ゑゆくち、蝦、蟹	同
荒目鮟鱇網漁業	鯛、石首魚、魴、太刀魚、鰆、鰈、牛舌魚、烏賊	同
蝦鮟鱇網漁業	蝦	同
あみ鮟鱇網漁業	あみ	同
張網漁業	蝦、にぶな、牛舌魚	同
鯔刺網漁業	鯔、ゑゆくち	自十一月一日至翌年三月三十一日
鱅刺網漁業	鱅	自一月一日至十二月三十一日
船打投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱅、鱸、海鯽	同
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご、沙魚	同
踏揚網漁業（一名手押網）	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご、沙魚、鰻、蝦	同
歩行押網漁業	蝦、あみ、蟹、牛舌魚、鰈、鯒、沙魚	自三月一日至十二月三十一日
後搔網漁業	牛舌魚、鯒、蝦、蟹	自三月一日至十一月三十日
四手網漁業	にぶな、石首魚、鰻、沙魚、蝦	自一月一日至十二月三十一日
鰻搔漁業	鰻	同
鰻手捕漁業	鰻	同
沙魚歩行掘漁業	沙魚	同
わらすぼ歩行捕漁業	わらすぼ	同
蛸歩行掘漁業	穴蛸	同
ゑやこ歩行掘漁業	ゑこや	同
蟹歩行捕漁業	蟹	同
むつごろう漁業	むつごろう	同
辛螺漁業	辛螺	同
玉珧漁業	玉珧	同
牡蠣漁業	牡蠣	同
蟶漁業	蟶	同
海茸介漁業	海茸介	同
みろくかい漁業	みろくかい	同
灰介漁業	灰介	同
蛤漁業	蛤	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同
からすかい漁業	からすかい（方言かたゑばりヲ含ム）	同
女冠者漁業	女冠者	同
免許番號	第八五〇號	
漁場ノ位置	福岡縣三池郡三川村ノ四ツ山ヨリ筑後川ニ至ル間ノ地先	
條件又ハ制限	（一）既ニ免許ヲ受ケタル竪羽瀨及贅卷羽瀨漁業ヲ妨クヘカラス（二）蟶養殖業ノ爲官廳ノ許可ヲ受ケ稚蟶ヲ採取スルモ之ヲ拒ムヘカラス（三）辛螺、玉珧、牡蠣、蟶、海茸介、みろくかい、灰介、蛤、うばかい、蜊、からすかい及女冠者漁業ノ專用區域ハ三池郡開村大字黑崎開字三十丁ノ樋管ヨリ二百六十四度二十分ノ方位線以北ニ限ル（四）三池港ノ外港ニ於テハ船舶ノ碇泊又ハ航行ヲ妨ケサル樣操業スヘシ	
漁業權者ノ代表者	福岡縣山門郡沖端村大字沖端、沖端村漁業組合	
牡蠣漁業	牡蠣	自一月一日至十二月三十一日
蟶漁業	蟶	同
免許番號	第八五一號	
漁場ノ位置	福岡縣三池郡開村大字黑崎開ノ三十丁樋管ヨリ水門ニ至ル間ノ地先	
條件又ハ制限	蟶養殖業ノ爲官廳ノ許可ヲ受ケ稚蟶ヲ採取スルモ之ヲ拒ムヘカラス	
漁業權者	福岡縣三池郡開村、開村漁業組合	
辛螺漁業	辛螺	自一月一日至十二月三十一日
つべたかい漁業	つべたかい	同
玉珧漁業	玉珧	同
牡蠣漁業	牡蠣	同
蟶漁業	蟶	同
海茸介漁業	海茸介	同
みろくかい漁業	みろくかい	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同
からすかい漁業	からすかい（方言かたゑばりヲ含ム）	同
女冠者漁業	女冠者	同
免許番號	第八五二號	
漁場ノ位置	福岡縣三池郡銀水村大字唐船及岬ノ地先	
條件又ハ制限	蟶養殖業ノ爲官廳ノ許可ヲ受ケ稚蟶ヲ採取スルモ之ヲ拒ムヘカラス	
漁業權者	福岡縣三池郡銀水村大字唐船、唐岬漁業組合	
辛螺漁業	辛螺	自一月一日至十二月三十一日
つべたかい漁業	つべたかい	同
玉珧漁業	玉珧	同
牡蠣漁業	牡蠣	同
蟶漁業	蟶	同
みろくかい漁業	みろくかい	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同
からすかい漁業	からすかい（方言かたゑばりヲ含ム）	同
女冠者漁業	女冠者	同
免許番號	第八五三號	
漁場ノ位置	福岡縣三池郡大牟田町大字横須及銀水村大字手鎌ノ地先	
條件又ハ制限	蟶養殖業ノ爲官廳ノ許可ヲ受ケ稚蟶ヲ採取スルモ之ヲ拒ムヘカラス	
漁業權者ノ代表者	福岡縣三池郡銀水村大字手鎌、手鎌漁業組合	
辛螺漁業	辛螺	自一月一日至十二月三十一日
玉珧漁業	玉珧	同
牡蠣漁業	牡蠣	同
蟶漁業	蟶	同
みろくかい漁業	みろくかい	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同
からすかい漁業	からすかい（方言かたゑばりヲ含ム）	同
女冠者漁業	女冠者	同
免許番號	第八五四號	
漁場ノ位置	福岡縣三池郡大牟田町大字大牟田及三川村ノ姫島以北ノ地先	
條件又ハ制限	蟶養殖業ノ爲官廳ノ許可ヲ受ケ稚蟶ヲ採取スルモ之ヲ拒ムヘカラス	
漁業權者ノ代表者	福岡縣三池郡大牟田町大字大牟田、大牟田漁業組合	
玉珧漁業	玉珧	自一月一日至十二月三十一日
蟶漁業	蟶	同
みろくかい漁業	みろくかい	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同
からすかい漁業	からすかい（方言かたゑばりヲ含ム）	同
つべたかい漁業	つべたかい	同
免許番號	第八五五號	
漁場ノ位置	福岡縣三池郡三川村ノ姫島以南ノ地先	
條件又ハ制限	蟶養殖業ノ爲官廳ノ許可ヲ受ケ稚蟶ヲ採取スルモ之ヲ拒ムヘカラス	
漁業權者	福岡縣三池郡三川村大字三里、早米ケ浦漁業組合	
潟虫網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱸、せいご、海鯽、はだら、ゑいば、石首魚、鱝	自一月一日至十二月三十一日
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご	同
歩行押網漁業	蝦、あみ、牛舌魚、鰈、鯒	自三月一日至十二月三十一日
後搔網漁業	牛舌魚、鰈、鯒、蝦、蟹	自三月一日至十一月三十日
辛螺漁業	辛螺	自一月一日至十二月三十一日
つべたかい漁業	つべたかい	同
蛤漁業	蛤	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同
免許番號	第八五六號	
漁場ノ位置	熊本縣飽託郡島口村ノ地先	
條件又ハ制限	既ニ免許ヲ受ケタル竪羽瀨及贅卷羽瀨漁業ヲ妨クヘカラス	
漁業權者	熊本縣飽託郡島口村、島口村漁業組合	

第７４８８号　本文

潟曳網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱸、せいご、鯒、はだら、鰈	自一月一日 至十二月三十一日
船打投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱸、せいご、鰆、はだら、海鯽	同
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱸、せいご、沙魚、鯉、鮒	同
鰻搔漁業	鰻	同
蛤漁業	蛤	同
蜆漁業	蜆	同

免許番號　第八五七號
漁場ノ位置　熊本縣飽託郡川口村ノ地先
漁業權者　熊本縣飽託郡川口村川口村漁業組合

潟曳網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱸、せいご、海鯽、はだら、石首魚、蝦	自一月一日 至十二月三十一日
あみ鮟鱇網漁業	あみ	同
建干網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱸、鰆、せいご、鯒、鰈、石首魚、烏賊	同
船打投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱸、せいご、鰆、鰶	同
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご	同
踏場網漁業（一名手押網）	鰻、鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご	同
歩行押網漁業	蝦、あみ、蟹、牛舌魚、鯒、鰈、沙魚	自三月一日 至十二月三十一日
後搔網漁業	牛舌魚、鰈、鯒、蝦、蟹	自三月一日 至十一月三十日
鰻搔漁業	鰻	自一月一日 至十二月三十一日
辛螺漁業	辛螺	同
つべたかい漁業	つべたかい	同
竹蟶漁業	竹蟶	同
くろかい漁業	くろかい	同
ゑらかい漁業	ゑらかい	同
蛤漁業	蛤	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同
蜆漁業	蜆	同

免許番號　第八五八號
漁場ノ位置　熊本縣飽託郡海路口村ノ地先
條件又ハ制限　既ニ免許ヲ受ケタル籠羽瀬及簀卷羽瀬漁業ヲ妨クヘカラス
漁業權者　熊本縣飽託郡海路口村海路口村漁業組合

潟曳網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱸、せいご、牛舌魚、蝦	自一月一日 至十二月三十一日
歩行曳網漁業	牛舌魚、沙魚、蝦、蟹	同
建干網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱸、せいご、石首魚	同
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな	同
歩行押網漁業	蝦、あみ、蟹、鯒、鰈、牛舌魚、鰻	自三月一日 至十二月三十一日
後搔網漁業	牛舌魚、蝦、蟹	自三月一日 至十一月三十日
蛸歩行掘漁業	穴蛸	自一月一日 至十二月三十一日
つべたかい漁業	つべたかい	同
玉珧漁業	玉珧	同
蟶漁業	蟶	同
うばかい漁業	うばかい	同
からすかい漁業	からすかい（方言がたゑばりヲ含ム）	同

免許番號　第八五九號
漁場ノ位置　熊本縣玉名郡荒尾村ノ地先
條件又ハ制限　（一）既ニ免許ヲ受ケタル簀卷羽瀬漁業ヲ妨クヘカラス（二）蟶養殖業ノ爲官廳ノ許可ヲ受ケ稚蟶ヲ採取スルモ之ヲ拒ムヘカラス
漁業權者　熊本縣玉名郡荒尾村荒尾村漁業組合

繰網漁業（一名まかせ網）	鯔、ゑゆくち、にぶな、鰆、鱸、石首魚	自一月一日 至十二月三十一日
はだら繰網漁業	はだら	自九月一日 至翌年三月三十一日
小繰網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鰆	自一月一日 至十二月三十一日
荒目鮟鱇網漁業	鯛、石首魚、魴、太刀魚、はだら、鱘、鰈、牛舌魚、烏賊	同
蝦鮟鱇網漁業	蝦	同
あみ鮟鱇網漁業	あみ	同
鯔刺網漁業	鯔、ゑゆくち	自一月一日 至十二月三十一日
鰆刺網漁業	鰆	自十月一日 至翌年三月三十一日
船打投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鰆、鱸、海鯽	同
烏賊籠漁業	烏賊	自二月一日 至七月三十一日

免許番號　第八六〇號
漁場ノ位置　熊本縣玉名郡ノ地先
條件又ハ制限　既ニ免許ヲ受ケタル簀卷羽瀬及簀羽瀬漁業ヲ妨クヘカラス
漁業權者ノ代表者　熊本縣玉名郡有明村、有明村漁業組合

潟曳網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鰆、鱸、せいご、はだら、石首魚	自一月一日 至十二月三十一日
歩行曳網漁業	蝦、蟹、沙魚、牛舌魚	同
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご	同
歩行押網漁業	蝦、あみ、蟹、沙魚、牛舌魚、鰈、鯒	自三月一日 至十二月三十一日
後搔網漁業	牛舌魚、鯒、蝦、蟹	自三月一日 至十一月三十日
蛸歩行掘漁業	穴蛸	自一月一日 至十二月三十一日
ゑやこ歩行掘漁業	ゑやこ	同
磯巾著漁業	磯巾著	同
辛螺漁業	辛螺	同
つべたかい漁業	つべたかい	同
みろくかい漁業	みろくかい	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同

免許番號　第八六一號
漁場ノ位置　熊本縣玉名郡有明村ノ地先
漁業權者　熊本縣玉名郡有明村有明村漁業組合

潟曳網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鰆、はだら、鱸、せいご、石首魚、ゑゆば、鰕	自一月一日 至十二月三十一日
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご	同
歩行押網漁業	蝦、あみ、蟹、沙魚、牛舌魚、鰈、鯒	自三月一日 至十二月三十一日
後搔網漁業	牛舌魚、鯒、鰈、蝦	自三月一日 至十一月三十日
鰻搔漁業	鰻	自一月一日 至十二月三十一日
蝦搔漁業	蝦	同
蛸歩行掘漁業	穴蛸	同
ゑやこ歩行掘漁業	ゑやこ	同
辛螺漁業	辛螺	同
つべたかい漁業	つべたかい	同
をゝのかい漁業	をゝのかい	同
蛤漁業	蛤	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同
からすかい漁業	からすかい（方言がたゑばりヲ含ム）	同

免許番號　第八六二號
漁場ノ位置　熊本縣玉名郡滑石村ノ地先
條件又ハ制限　既ニ免許ヲ受ケタル簀卷羽瀬漁業ヲ妨クヘカラス
漁業權者　熊本縣玉名郡滑石村滑石村漁業組合

歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご	自一月一日 至十二月三十一日
歩行押網漁業	蝦、あみ、蟹、沙魚、牛舌魚、鰈、鯒	自三月一日 至十二月三十一日
蛸歩行掘漁業	穴蛸	自一月一日 至十二月三十一日
ゑやこ歩行掘漁業	ゑやこ	同
磯巾著漁業	磯巾著	同
辛螺漁業	辛螺	同
つべたかい漁業	つべたかい	同
うばかい漁業	うばかい	同
みろくかい漁業	みろくかい	同

免許番號　第八六三號
漁場ノ位置　熊本縣玉名郡清里村大字牛水ノ地先
漁業權者　熊本縣玉名郡清里村大字牛水、牛水濱漁業組合

歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご	自一月一日 至十二月三十一日
歩行押網漁業	蝦、あみ、蟹、沙魚、牛舌魚、鰈、鯒	自三月一日 至十二月三十一日
鰻搔漁業	鰻	自一月一日 至十二月三十一日
蝦搔漁業	蝦	同
蛸歩行掘漁業	穴蛸	同
ゑやこ歩行掘漁業	ゑやこ	同
ゑらかい漁業	ゑらかい	同
蛤漁業	蛤	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同

免許番號　第八六四號
漁場ノ位置　熊本縣玉名郡大濱町ノ地先
條件又ハ制限　既ニ免許ヲ受ケタル簀卷羽瀬漁業ヲ妨クヘカラス
漁業權者　熊本縣玉名郡大濱町、大濱町漁業組合

潟曳網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鰆、鱸、せいご、はだら、石首魚	自一月一日 至十二月三十一日
歩行曳網漁業	蝦、蟹、沙魚、牛舌魚	同
建干網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱸	同
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご	同
歩行押網漁業	蝦、あみ、蟹、沙魚、牛舌魚、鰈、鯒	自三月一日 至十二月三十一日
受網漁業（一名さばせ網）	鯔、ゑゆくち、にぶな	自一月一日 至十二月三十一日
後搔網漁業	牛舌魚、鯒、蝦、蟹	自三月一日 至十一月三十日
蛸歩行掘漁業	穴蛸	自一月一日 至十二月三十一日
餌蟲漁業	餌蟲	同
蟶漁業	蟶	同
みろくかい漁業	みろくかい	同

うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同

免許番號　第八六五號
漁場ノ位置　熊本縣玉名郡長洲町ノ地先
條件又ハ制限　蟶養殖業ノ爲官廳ノ許可ヲ受ケ稚蟶ヲ採取スルモ之ヲ拒ムヘカラス
漁業權者　熊本縣玉名郡長洲町、長洲町漁業組合

潟曳網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鰆、鱸、せいご、はだら、石首魚	自一月一日 至十二月三十一日
建干網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな	同
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな	同
受網漁業（一名さばせ網）	鯔、ゑゆくち、にぶな	同
歩行押網漁業	蝦、あみ、蟹、沙魚、牛舌魚、鰈、鯒	自三月一日 至十二月三十一日
後搔網漁業	牛舌魚、鯒、蝦、蟹	自三月一日 至十一月三十日
鰻搔漁業	鰻	自一月一日 至十二月三十一日
蛸歩行掘漁業	穴蛸	同
ゑやこ歩行掘漁業	ゑやこ	同
蟹歩行捕漁業	蟹	同
辛螺漁業	辛螺	同
つべたかい漁業	つべたかい	同
牡蠣漁業	牡蠣	同
蟶漁業	蟶	同
海茸介漁業	海茸介	同
みろくかい漁業	みろくかい	同
蛤漁業	蛤	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同

免許番號　第八六六號
漁場ノ位置　熊本縣玉名郡腹赤村ノ地先
條件又ハ制限　蟶養殖業ノ爲官廳ノ許可ヲ受ケ稚蟶ヲ採取スルモ之ヲ拒ムヘカラス
漁業權者　熊本縣玉名郡腹赤村、腹赤村漁業組合

建干網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな	自一月一日 至十二月三十一日
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご	同
歩行押網漁業	蝦、あみ、蟹、沙魚、牛舌魚、鰈、鯒	自三月一日 至十二月三十一日
後搔網漁業	牛舌魚、鯒、蝦、蟹	自三月一日 至十一月三十日
蝦搔漁業	蝦	自一月一日 至十二月三十一日
蛸歩行掘漁業	穴蛸	同
ゑやこ歩行掘漁業	ゑやこ	同
辛螺漁業	辛螺	同
つべたかい漁業	つべたかい	同
をゝのかい漁業	をゝのかい	同
蛤漁業	蛤	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同

免許番號　第八六七號
漁場ノ位置　熊本縣玉名郡高道村ノ地先
條件又ハ制限　既ニ免許ヲ受ケタル簀卷羽瀬漁業ヲ妨クヘカラス
漁業權者　熊本縣玉名郡高道村、高道村漁業組合

潟曳網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、海鯽、鱸、せいご、鰆、はだら、石首魚、鯒	自一月一日 至十二月三十一日
あみ張網漁業	あみ	同
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご	同
踏場網漁業（一名手押網）	にぶな、鰻、わらすぼ、蝦、沙魚	同
歩行押網漁業	あみ、蝦、蟹、せいご、牛舌魚、鰈、鯒	自三月一日 至十二月三十一日
四手網漁業	鯔、ゑゆくち、鰆、ゑいば、蝦	自一月一日 至十二月三十一日
鰻搔漁業	鰻	同
蝦搔漁業	蝦	同
蛸歩行掘漁業	穴蛸	同
ゑやこ歩行掘漁業	ゑやこ	同
磯巾著漁業	磯巾著	同
辛螺漁業	辛螺	同
つべたかい漁業	つべたかい	同
玉珧漁業	玉珧	同
牡蠣漁業	牡蠣	同
をゝのかい漁業	をゝのかい	同
ゑらかい漁業	ゑらかい	同
灰介漁業	灰介	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同
からすかい漁業	からすかい（方言がたゑばりヲ含ム）	同
女冠者漁業	女冠者	同

免許番號　第八六八號
漁場ノ位置　熊本縣玉名郡橫島村ノ地先
條件又ハ制限　既ニ免許ヲ受ケタル籠羽瀬及簀卷羽瀬漁業ヲ妨クヘカラス
漁業權者　熊本縣玉名郡橫島村、橫島村漁業組合

潟曳網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、海鯽、鰆、鱸、せいご、はだら、石首魚、太刀魚、鰈、蝦	自一月一日 至十二月三十一日
歩行曳網漁業	蝦、蟹、にぶな、せいご、沙魚	同
建干網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな	同
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご	同
受網漁業（一名さばせ網）	鯔、ゑゆくち、にぶな	自五月一日 至十月三十一日
歩行押網漁業	蝦、あみ、蟹、牛舌魚、鰈、せいご、鯒	自三月一日 至十二月三十一日
後搔網漁業	牛舌魚、鯒、蝦、蟹	自三月一日 至十一月三十日
鰻搔漁業	鰻	自一月一日 至十二月三十一日
蝦搔漁業	蝦	同
蛸歩行掘漁業	穴蛸	同
ゑやこ歩行掘漁業	ゑやこ	同
蟹歩行捕漁業	蟹	同
磯巾著漁業	磯巾著	同
つべたかい漁業	つべたかい	同
海茸介漁業	海茸介	同
牡蠣漁業	牡蠣	同
蛤漁業	蛤	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同
からすかい漁業	からすかい（方言がたゑばりヲ含ム）	同

免許番號　第八六九號
漁場ノ位置　熊本縣玉名郡鍋村ノ地先
漁業權者　熊本縣玉名郡鍋村、鍋村漁業組合

繰網漁業（一名まかせ網）	鯔、ゑゆくち、にぶな、鰆、鱸、石首魚	自一月一日 至十二月三十一日
はだら繰網漁業	はだら	自九月一日 至翌年三月三十一日
小繰網漁業	鰆、にぶな、せいご	自一月一日 至十二月三十一日
潟曳網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鰆、鱸、海鯽、せいご	同
歩行曳網漁業（一名桁曳網）	にぶな、沙魚、牛舌魚、蝦、蟹	同
荒目鮟鱇網漁業	鯛、石首魚、魴、太刀魚、鱘、鰈、牛舌魚、烏賊	同
蝦鮟鱇網漁業	蝦	同
あみ鮟鱇網漁業	あみ	同
あみ張網漁業	あみ	同
海月張網漁業	海月	自五月一日 至十月三十一日
張網漁業	にぶな、牛舌魚、蝦	自一月一日 至十二月三十一日
建干網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鱸、石首魚、牛舌魚、鰈	同
江切網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鰆、鱸、石首魚、牛舌魚、鰈	同
鯔刺網漁業	鯔、ゑゆくち	同
鰆刺網漁業	鰆	自十月一日 至翌年三月三十一日
船打投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、鰆、鱸、海鯽	同
歩行投網漁業	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご、沙魚	同
受網漁業（一名さばせ網）	にぶな、鯔、ゑゆくち	自五月一日 至十月三十一日
踏場網漁業（一名手押網）	鯔、ゑゆくち、にぶな、せいご、沙魚、鰻、蝦	自一月一日 至十二月三十一日
歩行押網漁業	蝦、あみ、蟹、鯒、鰈、牛舌魚、沙魚	自三月一日 至十二月三十一日
後搔網漁業	牛舌魚、鯒、蝦、蟹	自三月一日 至十一月三十日
四手網漁業	にぶな、石首魚、鰻、沙魚、蝦	自一月一日 至十二月三十一日
烏賊漬網漁業	烏賊	自二月一日 至七月三十一日
鰻搔漁業	鰻	自一月一日 至十二月三十一日
鰻手捕漁業	鰻	同
沙魚歩行掘漁業	沙魚	同
わらすぼ歩行捕漁業	わらすぼ	同
蛸歩行掘漁業	穴蛸	同
ゑやこ歩行掘漁業	ゑやこ	同
蟹歩行捕漁業	蟹	同
むつごろう漁業	むつごろう	同
辛螺漁業	辛螺	同
玉珧漁業	玉珧	同
牡蠣漁業	牡蠣	同
蟶漁業	蟶	同
海茸介漁業	海茸介	同
みろくかひ漁業	みろくかひ	同
灰介漁業	灰介	同
蛤漁業	蛤	同
うばかい漁業	うばかい	同
蜊漁業	蜊	同
からすかい漁業	からすかい（方言がたゑばりヲ含ム）	同
女冠者漁業	女冠者	同

免許番號　第八七〇號
漁場ノ位置　佐賀縣藤津郡大浦村ノ竹崎島ヨリ筑後川ニ至ル間ノ地先
條件又ハ制限　（一）既ニ免許ヲ受ケタル籠羽瀬

第7488号 本文

第7488号 本文

及養苔羽瀨漁業ヲ妨クヘカラス（二）蠣養殖業ノ爲官廳ノ許可ヲ受ケ稚蠣ヲ採取スルモ之ヲ拒ムヘカラス

佐賀縣佐賀郡大詫間村、大詫間村
漁業權者ノ代表者
漁業組合

臺灣總督府告示第七十四號

打狗港灣浚渫作業ノ爲同港口ニ左記ノ燈火ヲ點ス但シ作業休止ノ場合ハ點火セス

明治四十一年六月五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

一甲燈
位置　港口ノ右岸ニシテ暴風信號標ハ磁針方位北二十八度東打狗燈臺ハ南四度西ニ當ル
燈火　不動紅色ニシテ水面上ノ高サ十五尺ナリ
一乙燈
位置　港口ノ中央ナル岩礁上ニシテ暴風信號標ハ磁針方位北二十度東打狗燈臺ハ南三十二度西ニ當ル
燈火　不動綠色ニシテ水面上ノ高サ六尺ナリ

正誤

本月六日文部省告示第百八十二號ニ五五頁公立高等女學校長互選人名中永井直行ハ永井直好ノ誤
文部省參事官

昨十二日官報條約第二號中二七八頁下段九行瑞西聯邦陸軍軍醫ノ下ニ長ノ字ヲ脫ス同十七行グスダ、ヴォ、デ、ラ、フェンテハグスタヴォ、デ、ラ、フェンテ二八〇頁下段七行「赤十字」又ハ「「ジェネヴァ」十字」ハ赤十字又ハ「ジェネヴァ」十字ノ孰モ誤二八一頁上段三十行ツォルンノ下（印）ハ衍（以上誤植）

○敍任及辭令

○明治四十一年六月十二日

敍從七位　三輪　經治
任樺太廳長官　福島縣知事正五位勳四等　平岡定太郎
敍高等官二等
任福島縣知事　青森縣知事正五位勳三等　西澤正太郎
敍高等官二等
任青森縣知事　山梨縣知事從四位勳四等　武田千代三郎
敍高等官二等
任山梨縣知事　正五位勳三等　熊谷喜一郎
敍高等官二等
任內務書記官　埼玉縣事務官從六位勳六等　中川　望
敍高等官五等
任特許局審査官　從六位　小谷鐵次郎
敍高等官五等
任帝國鐵道廳主事　臨時鐵道國有準備局屬　中村　官康
敍高等官七等
任遞信事務官補　（遞信屬兼臺灣總督府屬關東都督府屬樺太廳屬從七位勳八等）　坪內　秀
敍高等官七等
任埼玉縣事務官　鹿兒島縣事務官從五位勳五等　三宅源之助
敍高等官三等
任鹿兒島縣事務官　佐賀縣事務官從五位勳五等　關屋貞三郎
敍高等官三等
任佐賀縣事務官　熊本縣事務官正六位勳六等　豐島　愿
敍高等官四等
任京都府事務官　靜岡縣事務官從五位勳四等　藤崎　虎二
敍高等官三等
任靜岡縣事務官　千葉縣事務官從五位勳四等　龍岡　篤敬
敍高等官三等
任千葉縣事務官　和歌山縣事務官正七位勳六等　佐藤　勸
敍高等官六等
任和歌山縣事務官　青森縣事務官從六位勳六等　吉留　寛夫
敍高等官五等
任熊本縣事務官　山口縣事務官正七位勳五等　梶山延太郎
敍高等官四等
任山口縣事務官　東京府屬兼內務屬　日比　重雅
敍高等官七等
任秋田縣事務官　內務屬　岸本　正雄
敍高等官七等
任青森縣事務官　茨城縣屬兼茨城縣警視從七位　田中　千里
敍高等官七等
任愛媛縣西宇和郡長　愛媛縣南宇和郡長從七位　渡部　綱道
敍高等官七等
任愛媛縣南宇和郡長　愛媛縣警部正八位勳八等　篠田　藤信
敍高等官八等
任北海道廳技師　山林技師正八位　今野　清
敍高等官七等
免兼官　內務省地方局長兼樺太廳長官　床次竹二郎
依願免本官（以上六月十二日內閣）　京都府事務官　六角　耕雲
陸軍大將從二位勳一等功一級子爵　長谷川好道
韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル金尺大勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル
大林區署技師從五位勳六等　道家　充之
韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳三等太極章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル
總領事從五位勳三等　川上　俊彥
露西亞國皇帝陛下ヨリ贈與シタル神聖「スタニスラス」星章附第二等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル
副領事從七位勳五等　鈴木陽之助
露西亞國皇帝陛下ヨリ贈與シタル神聖「スタニスラス」第二等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル
陸軍二等主計從七位勳六等　荒木魁之助
（各通）
外交官補從七位勳六等　廣田　弘毅
領事官補從七位　藤井　實
露西亞國皇帝陛下ヨリ贈與シタル神聖「アンナ」第三等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

海軍大佐從五位勳三等　竹下　勇
和蘭國皇帝陛下ヨリ贈與シタル「オランジュ、ナッソー」第三等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル
海軍機關大尉正七位勳五等功四級　豐田　稔
普魯西國皇帝陛下ヨリ贈與シタル王冠第三等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル
（東京帝國大學法科大學教授正四位勳二等法學博士）　梅　謙次郎
大林區署技師從五位勳六等　道家　充之
陸軍三等主計正從六位勳四等功四級　白石五佐久
陸軍三等藥劑正正六位勳四等　中尾源治郎
山林屬　鈴木外次郎
山林屬　岡　脩治
林務官補　柳田　由藏
山林技手　安藤吉兵衛
（各通）
森元俊之助
秋田縣技手　佐藤織兵衛
陸軍工兵曹長　石渡伊三郎
吉武榮次郎
伊藤熊三郎
外務屬勳八等　伊藤金次郎
韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル皇帝陛下卽位禮式紀念章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル（以上六月十一日賞勳局）

一級俸下賜（六月三日內務省）
千葉縣東葛飾郡長　澤田　乙三
樺太廳長官　平岡定太郎
福島縣知事　西澤正太郎
青森縣知事　武田千代三郎
（各通）
二級俸下賜　山梨縣知事　熊谷喜一郎
三級俸下賜　內務書記官　中川　望
五級俸下賜　埼玉縣事務官　三宅源之助
二級俸下賜　秋田縣事務官　沼澤　七郎
鹿兒島縣事務官　關屋貞三郎
（各通）
一級俸下賜　佐賀縣事務官　豐島　愿
三級俸下賜　京都府事務官　藤崎　虎二
靜岡縣事務官　龍岡　篤敬
（各通）
二級俸下賜　千葉縣事務官　佐藤　勸
五級俸下賜　和歌山縣事務官　吉留　寛夫
四級俸下賜　熊本縣事務官　梶山延太郎
三級俸下賜　山口縣事務官　日比　重雅
秋田縣事務官　岸本　正雄
青森縣事務官　田中　千里
（各通）
年俸八百圓下賜　埼玉縣事務官　三宅源之助
佐賀縣事務官　豐島　愿
（各通）

鹿兒島縣事務官　關屋貞三郎
補內務部長
京都府事務官　藤崎　虎二
靜岡縣事務官　龍岡　篤敬
千葉縣事務官　佐藤　勸
（各通）
青森縣事務官　永田　龜作
和歌山縣事務官　吉留　寛夫
補警察部長
十級俸下賜　北海道廳技師　今野　清
五級俸下賜　愛媛縣西宇和郡長　渡部　綱道
四級俸下賜　愛媛縣西宇和郡長　簗瀨　勇七
六級俸下賜　愛媛縣南宇和郡長　篠田　藤信
愛媛縣西宇和郡長　簗瀨　勇七
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス（以上六月十二日同）
陸軍步兵大尉　竹田　心一
陸軍步兵大尉　廣　卯一
陸軍步兵大尉　金子助三郎
陸軍騎兵大尉　五藤　光彥
陸軍工兵大尉　本多　虎司
陸軍工兵大尉　富家　政市
陸軍輜重兵大尉　山川　亘三
陸軍輜重兵大尉　生山　若一
（各通）
賜一等給（六月十日陸軍省）
高崎區裁判所檢事　大澤　三樹
補中村（高知地方管內）區裁判所檢事
（奈良地方裁判所檢事兼奈良區裁判所檢事）　藤岡　大夾
補神戶區裁判所檢事
中村區裁判所檢事　宮澤代太郎
補篠山區裁判所檢事
神戶區裁判所檢事　上田　豐
補神戶地方裁判所檢事
（東京區裁判所判事兼新島區裁判所判事）　吉田　護
補神戶區裁判所判事
神戶地方裁判所檢事　棚木悅太郎
補神戶區裁判所檢事
篠山區裁判所檢事　大月義平二
補大阪區裁判所檢事
神戶區裁判所判事　田中健之助
補甲府地方裁判所判事
（神戶地方裁判所判事兼神戶區裁判所判事）　安藤　羋
補神戶地方裁判所判事兼神戶區裁判所判事
（高知地方裁判所檢事兼高知區裁判所檢事）　林　靜
補大阪區裁判所檢事
大阪區裁判所檢事　濱田虎太郎
補大阪地方裁判所檢事
（甲府地方裁判所判事兼甲府區裁判所判事）　新保勘解人
補東京區裁判所判事
八代區裁判所判事　岩本　安市
大分地方裁判所判事　山村勝次郎
熊本地方裁判所判事　諸隈元次郎
延岡區裁判所判事　加來竹次郎
中津區裁判所判事　吉村友次郎
（各通）
豫審掛ヲ命ス
中村區裁判所檢事　大澤　三樹
（各通）
神戶區裁判所檢事　藤岡　大夾
六級俸下賜

七級俸下賜
八級俸下賜
九級俸下賜

神戸地方裁判所檢事　上田豐
神戸區裁判所判事　吉田護
神戸區裁判所檢事　棚木悦太郎
甲府地方裁判所判事　田中健之助
神戸地方裁判所判事　安藤半
大阪區裁判所檢事　林靜
大阪地方裁判所檢事　濱田虎太郎
東京區裁判所判事　新保勘解八

（各通）

十級俸下賜
奈良區裁判所檢事代理ヲ命ス（以上六月十二日司法省）　司法官試補　濱田嘉四郎
本俸八級俸下賜　東京帝國大學醫科大學教授醫學博士　橫手千代之助
九級俸下賜　東北帝國大學農科大學林學科教授　宮井健吉
衞生學第二講座擔任ヲ命ス（以上六月十二日文部省）　東京帝國大學醫科大學教授醫學博士　橫手千代之助
京都大阪奈良名古屋ヘ出張ヲ命ス（六月十二日同）　文部技師　久留正道
地方森林會規則第三條第二項第一號ニ依リ島根地方森林會議員ヲ命ス（六月十一日農商務省）　島根縣技師　栗原唯喜
帝國鐵道總武線平井小岩間市川船橋間及稻毛千葉間第二線敷設工事竣功監査トシテ出張ヲ命ス　遞信技師　高井壽二郎
帝國鐵道廳下關營業事務所厚狹機關庫主任兼務ヲ免ス（以上六月十一日遞信省）　帝國鐵道廳技師　結城弘毅
臨時臺灣糖務局長ヲ命ス　臺灣總督府民政長官　大島久滿次
水利委員長ヲ命ス　臺灣總督府民政長官　大島久滿次
文官普通懲戒委員ヲ免ス　臺灣總督府民政長官　大島久滿次
臨時防疫委員ヲ免ス　臺灣總督府民政長官　大島久滿次
臺北基隆市區計畫委員ヲ免ス　臺灣總督府民政長官　大島久滿次
臺灣總督府民政長官事務取扱ヲ免ス　（臺灣總督府通信局長）鹿子木小五郎
臺灣總督府民政長官大島久滿次不在中代理ヲ命ス　臺灣總督府通信局長　鹿子木小五郎
臺灣總督府總務局長事務取扱ヲ命ス　（臺灣總督府通信局長）鹿子木小五郎
臺北基隆市區計畫委員ヲ免ス　臺灣總督府通信局長　鹿子木小五郎
臺北基隆市區計畫委員長ヲ命ス　臺灣總督府通信局長　鹿子木小五郎
文官普通試驗委員ヲ免ス　臺灣總督府參事官　鹿子木小五郎
文官普通試驗委員長ヲ命ス　臺灣總督府參事官　鹿子木小五郎
總督官房祕書課長事務取扱ヲ命ス　臺灣總督府參事官　大津麟平
臨時防疫委員ヲ命ス　臺灣總督府參事官　大津麟平
臨時臺灣糖務局長事務取扱ヲ免ス　臨時臺灣糖務局技師　小花和太郎
臨時臺灣糖務局長大島久滿次不在中代理ヲ命ス（以上五月三十日臺灣總督府）　臨時臺灣糖務局技師　小花和太郎
上京ヲ命ス（六月一日同）　臺灣總督府技師　賀田直治
臺北地方法院新竹出張所詰ヲ解ク（六月三日同）　臺北地方法院檢察官臺灣總督府法院檢察官　三好一八
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス（六月四日同）　澎湖廳長　橫澤次郎
鳥取島根兩縣所在各廳外三箇所會計實地檢査トシテ出張ヲ命ス（六月三日會計檢査院）　檢査官　森本邦治郎
十級本俸下賜（五月三十一日愛媛縣）　愛媛縣師範學校教諭　岸高丈夫
年俸六百圓下賜（五月十五日佐賀縣）　佐賀縣農業技師　玉木浪三郎

○彙報

○官廳事項

○神戸駐在英國總領事御認可（ヘンリー、アルフレッド、コンスタント、ボナール）富山、石川、福井、滋賀、三重、奈良、和歌山、兵庫、鳥取、岡山、島根、香川、德島、高知、愛媛ノ各縣及大阪、京都ノ兩府ヲ包括スル神戸駐在大不列顚國總領事ニ任セラレタルニ付キ本月十日其職務執行ニ對スル御認可狀ヲ發セラレタリ

○休職滿期　休職栃木縣那須郡長雨宮克ハ本月八日休職滿期ト爲レリ

○文部省年報摘要（昨十二日ノ續）

職員

本年度中文部本省職員ノ交迭ノ重ナルモノヲ擧クレハ明治三十九年七月休職文部省普通學務局長澤柳政太郎文部次官ニ任セラレ同年八月栃木縣知事正五位勳四等白仁武文部省普通學務局長ニ任セラレタル等ナリ

本年度末文部本省職員ノ現數ハ勅任官五人其中親任官一人、奏任官十九人、判任官五十八人、雇員五十七人、計百三十九人ニシテ外ニ教育ニ關スル諸般ノ囑託員六十八人アリ兼任者ノ數ハ奏任官八人ニシテ其中參事官三人、視學官四人、圖書審査官一人ナリ又休職ニ係ルモノ奏任官一人アリ而シテ本年度末職員ノ現數ヲ前年度末ノ現數ニ比スレハ勅任官ニ三人ヲ增シ奏任官ニ一人ヲ減シ判任官ニ增減ナシ其勅任官ノ增加シ奏任官ノ減少シタルハ文部次官及普通學務局長ノ補缺任命アリシト專門學務局長ノ奏任官ヨリ勅任官ニ陞敍セラレタルトニ由ル

茲ニ現職員ノ細別及累年比較ヲ示セハ左ノ如シ

文部本省職員

種別		三十九年度 人員	三十九年度 俸給年額	三十八年度 人員	三十八年度 俸給年額	三十七年度 人員	三十七年度 俸給年額	三十六年度 人員	三十六年度 俸給年額	三十五年度 人員	三十五年度 俸給年額
			圓		圓		圓		圓		圓
勅任官	大臣	一	六,〇〇〇	一	六,〇〇〇	一	六,〇〇〇	一	六,〇〇〇	一	六,〇〇〇
	次官	一	四,〇〇〇	|	|	一	四,〇〇〇	一	四,〇〇〇	一	四,〇〇〇
	專門學務局長	一	三,〇〇〇	|	|	一	三,〇〇〇	一	三,〇〇〇	一	三,〇〇〇
	普通學務局長	一	三,〇〇〇	|	|	一	三,〇〇〇	一	三,〇〇〇	一	三,〇〇〇
	實業學務局長	一	三,〇〇〇	一	三,〇〇〇	一	三,〇〇〇	一	三,〇〇〇	一	三,〇〇〇
	計	五	一九,〇〇〇	二	九,〇〇〇	五	一九,〇〇〇	五	一九,〇〇〇	五	一九,〇〇〇
奏任官	專門學務局長	|	|	一	三,〇〇〇	|	|	|	|	|	|
	參事官	二	四,七〇〇	二	四,四〇〇	二	三,八〇〇	三	五,四〇〇	三	五,〇〇〇
	祕書官	一	二,〇〇〇	一	二,〇〇〇	一	一,八〇〇	一	一,六〇〇	一	二,〇〇〇
	書記官	二	五,〇〇〇	二	五,〇〇〇	二	四,七〇〇	二	四,七〇〇	三	六,三〇〇
	視學官	四	七,四〇〇	四	七,八〇〇	五	八,五六八	四	六,六四〇	四	六,二〇〇
	圖書審査官	二	二,八〇〇	二	二,八〇〇	二	二,六〇〇	二	二,四〇〇	三	四,二〇〇
	文部編修	五	五,四〇〇	五	五,四〇〇	四	四,六〇〇	|	|	|	|
	技師	三	五,一〇〇	三	五,一〇〇	三	五,一〇〇	三	五,一〇〇	四	六,一〇〇
	計	一九	三二,四〇〇	二〇	三五,五〇〇	一九	三一,一六八	一五	二五,八四〇	一八	二九,八〇〇
判任官	屬	五一	一三,四〇〇	五〇	一二,九八〇	五一	一三,一二〇	四九	一二,六八〇	五一	一二,八六〇
	技手	七	三,二四〇	八	三,八四〇	八	三,七八〇	八	三,六六〇	八	三,六〇〇
	計	五八	二六,六四〇	五八	二六,八二〇	五九	二七,〇〇〇	五七	二六,三四〇	五九	二六,四六〇
雇員		五七	一〇,三〇八	五六	一〇,〇〇八	五三	九,四二〇	四七	八,一二〇	四五	七,八八四
總計		一三九	八八,三四八	一三六	八一,三二八	一三六	八六,五八八	一二四	七九,四〇〇	一二七	八三,一四四

（備考）本表ハ兼任者、囑託員及臨時雇員ハ之ヲ揭載セス又月俸ヲ支給スルモノノ俸給年額ハ年度末ニ給スル月額ヲ一箇年度ニ積算シテ揭載セリ」本表ノ外淸國政府ノ招聘ニ應シ現ニ同國ニ在留スル者明治三十九年度ニ視學官一人アリ」次官ノ部明治三十五年度ニ係ルモノハ總務長官ナリ」表中明治三十七年度、同三十六年度ニ係ル視學官ノ內一人ハ軍事召集ニ應シタル者ニシテ其俸給年額ハ年度末ニ文部省ヨリ支給スル月額ヲ一箇年度ニ積算シテ記入シタルモノナリ

又前表明治三十九年度ニ係ル專門學務局以下ノ職員ヲ其勤務ノ局部ニ區別スレハ左ノ如シ

文部本省職員局部別（明治三十九年度）

種別			人員	俸給年額
				圓
大臣官房	奏任官	參事官	一	二,五〇〇
		祕書官	一	二,〇〇〇
		書記官	二	五,〇〇〇
		視學官	二	三,六〇〇
		圖書審査官	二	二,八〇〇
		文部編修	五	五,四〇〇
		技師	三	五,一〇〇
	判任官	屬	三〇	一三,八〇〇
		技手	七	三,二四〇
	雇員		四七	八,三〇四
	計		一〇〇	五一,七四四
專門學務局	勅任官	局長	一	三,〇〇〇
	奏任官	視學官	一	二,〇〇〇
	判任官	屬	七	三,三六〇
	雇員		六	一,一八八
	計		一五	九,五四八
普通學務局	勅任官	局長	一	三,〇〇〇
	奏任官	參事官	一	二,二〇〇
		視學官	一	一,八〇〇
	判任官	屬	九	四,〇八〇
	雇員		二	四二〇
	計		一四	一一,五〇〇
實業學務局	勅任官	局長	一	三,〇〇〇
	判任官	屬	五	二,一六〇
	雇員		二	三九六
	計		八	五,五五六
總計			一三七	七八,三四八

本年度末文部省直轄各部職員ノ現數ハ直轄學校及圖書館ニ係ルモノ勅任官百十八人、奏任官七百七十三人、判任官六百九十四人、雇員四百四十五人、囑託員五百八十九人、雇外國人九十四人（囑託外國人ヲ含ム）計二千七百十三人ニシテ其俸給年額總計八百九十九万八千九百六十圓、其他ノ直轄各部ニ係ルモノ奏任官七人、判任官五十八人、雇員七十九人、囑託員三十一人、計百七十五人ニシテ其俸給年額總計八五万三千二百三圓ナリ之ヲ前年度末職員ノ現數ニ比スレハ直轄學校及圖書館ニ係ルモノハ勅任官ニ十八人、奏任官ニ二十九人、判任官ニ三十二人、雇員ニ三十三人、囑託員ニ四十七人、雇外國人ニ二十二人、計百六十一人ヲ增シ其俸給年額總計ニ十四万三千九百七十九圓ヲ增セリ其勅任官ノ增加ハ東京帝國大學及京都帝國大學ニ各七人、千葉醫學專門學校、仙臺醫學專門學校、長崎醫學專門學校、熊本高等工業學校及仙臺高等工業學校ニ各一人ヲ增シ第五高等學校ニ一人ヲ減少シタルニ由リ奏任官以下ノ增加ハ主トシテ新設ノ熊本高等工業學校、仙臺高等工業學校及第六臨時教員養成所ニ係ルモノト東京帝國大學及京都帝國大學ノ教授、助教授、助手及書記ノ定員ヲ增加セラレタルト其他直轄諸學校職員ノ定員ヲ增加セラレタル等ニ由ル又其他ノ直轄各部ニ係ルモノヲ前年度末ニ比スレハ奏任官ニ增減ナク判任官ニ七人、囑託員ニ十八人ヲ減シ雇員ニ七人ヲ增シ其俸給年額ニ三千七百五十七圓ヲ減セリ而シテ其判任官ノ減少ハ中央氣象臺臨時觀測技手ノ減員セラレタルニ由ル

茲ニ現職員ノ細別及累年比較ヲ示セハ左ノ如シ

文部省直轄各部職員（明治三十九年度）

種別			人員	俸給年額
				圓
測地學委員會	雇員		二	五四〇
	囑託員		八	二,〇三五
	計		一〇	二,五七五
國語調査委員會	雇員		三	七六八
	囑託員		八	二,八四〇
	計		一一	三,六〇八
震災豫防調査會	雇員		七	一,四五二
	囑託員		九	一,九二〇
	計		一六	三,三七二
醫術開業試驗委員藥劑師試驗委員	判任官	書記	四	一,六二〇
	雇員		三七	七,九〇八
	囑託員		五	三,四〇〇
	計		四六	一二,九二八
中央氣象臺	奏任官	技師	四	四,九〇〇
		臨時觀測技師	一	二,〇〇〇
	判任官	技手	一七	六,三〇〇
		臨時觀測技手	二九	一〇,四四〇
		書記	四	一,六八〇
		臨時觀測所書記	二	八四〇
	雇員		二九	四,〇三二
	囑託員		一	九六
	計		八七	三〇,二八八
臨時緯度觀測所	奏任官	技師	二	三,〇〇〇
	判任官	技手	一	三〇〇
		書記	一	三六〇
	雇員		一	一四四
	計		五	三,八〇四
東京帝國大學	勅任官	總長	一	四,〇〇〇
		教授	七一	一四八,六四四
	奏任官	教授	四四	六八,八七五
		助教授	六四	六三,四五二
		書記官	二	三,二〇〇
		史料編纂官	四	四,六〇〇
	判任官	史料編纂官補	七	二,四〇〇
		書記	四八	二三,九四〇
		史料編纂書記	三	一,一四〇
		助手	一二〇	三七,二六〇
	雇員		一〇三	二一,六一二
	史料編纂雇員		六	一,一一六
	囑託員		八一	二一,八〇六
	史料編纂囑託員		九	二,〇八〇
	雇外國人		一七	九三,二一〇
	計		五八〇	四九七,三三五
京都帝國大學	勅任官	總長	一	四,〇〇〇
		教授	一六	三五,七五〇
	奏任官	教授	六五	一二九,五四〇
		助教授	四四	三七,六六〇
		書記官	一	二,〇〇〇
	判任官	書記	二七	一三,〇二〇
		助手	九四	三〇,三〇〇
	雇員		五九	一三,二四八
	囑託員		六五	一八,七五八
	雇外國人		三	一,六〇〇
	計		三七五	二八五,八七六
東京高等師範學校	勅任官	學校長	[illegible]	[illegible]
	奏任官	教授	[illegible]	[illegible]
		教諭	[illegible]	[illegible]
	判任官	助教諭	[illegible]	[illegible]
		助手	[illegible]	[illegible]
		書記	[illegible]	[illegible]
	雇員		[illegible]	[illegible]
	囑託員		[illegible]	[illegible]
	雇外國人		[illegible]	[illegible]
	計		[illegible]	[illegible]
廣島高等師範學校	勅任官	學校長	[illegible]	[illegible]
	奏任官	教授	[illegible]	[illegible]
		教諭	[illegible]	[illegible]
	判任官	助教諭	[illegible]	[illegible]
		訓導	[illegible]	[illegible]
		助手	[illegible]	[illegible]
		書記	[illegible]	[illegible]
	雇員		[illegible]	[illegible]
	囑託員		[illegible]	[illegible]
	雇外國人		[illegible]	[illegible]
	計		[illegible]	[illegible]
女子高等師範學校	勅任官	學校長	[illegible]	[illegible]
	奏任官	教授	[illegible]	[illegible]
		教諭	[illegible]	[illegible]
		生徒監	[illegible]	[illegible]
	判任官	助教諭	[illegible]	[illegible]
		訓導	[illegible]	[illegible]
		保姆	[illegible]	[illegible]
		書記	[illegible]	[illegible]
	雇員		[illegible]	[illegible]
	囑託員		[illegible]	[illegible]
	雇外國人		[illegible]	[illegible]
	計		[illegible]	[illegible]
札幌農學校	勅任官	學校長	[illegible]	[illegible]
	奏任官	教授	[illegible]	[illegible]
		助教授	[illegible]	[illegible]
	判任官	書記	[illegible]	[illegible]
		[illegible]	[illegible]	[illegible]
	雇員		[illegible]	[illegible]
	囑託員		[illegible]	[illegible]
	計		[illegible]	[illegible]

第7488号　本文

盛岡高等農林學校	勅任官	學校長	一	三、〇〇〇
	奏任官	教授	一二	一二、一〇〇
	判任官	助教授	六	三、三六〇
		書記	五	二、一〇〇
	雇員		一〇	一、四八八
	囑託員		一一	四、三三〇
	計		四五	二六、三七八
東京高等商業學校	勅任官	學校長	一	三、〇〇〇
	奏任官	教授	二〇	二六、八六七
	判任官	助教授	七	三、九六〇
		書記	七	三、一八〇
	雇員		八	一、五一二
	囑託員		二三	八、二一〇
	雇外國人		一三	二九、五〇〇
	計		七九	七六、二二九
神戸高等商業學校	奏任官	學校長	一	二、五〇〇
		教授	一三	一四、一三三
	判任官	助教授	二	一、〇八〇
		書記	三	一、五〇〇
	雇員		六	一、二〇〇
	囑託員		一三	四、二〇〇
	雇外國人		七	一五、五四〇
	計		四五	四〇、一五三
長崎高等商業學校	奏任官	學校長	一	二、〇〇〇
		教授	一〇	九、一三三
	判任官	助教授	一	四八〇
		書記	三	九六〇
	雇員		五	八五二
	囑託員		四	一、六二〇
	雇外國人		三	八、四〇〇
	計		二七	二三、四四五
第一高等學校	勅任官	學校長	一	三、〇〇〇
		教授	一	二、〇〇〇
	奏任官	教授	二六	二九、三八〇
	判任官	助教授	六	一、五六〇
		書記	七	三、二四〇
	雇員		四	八六四
	囑託員		三一	一二、〇二八
	雇外國人		五	一六、四四〇
	計		八一	六八、五一二
第二高等學校	勅任官	學校長	一	三、〇〇〇
	奏任官	教授	二四	二五、八〇〇
	判任官	助教授	三	一、三八〇
		書記	六	二、四〇〇
	雇員		九	一、五一二
	囑託員		五	二、二六〇
	雇外國人		三	一〇、八〇〇
	計		五一	四七、一五二
第三高等學校	勅任官	學校長	一	三、〇〇〇
	奏任官	教授	二三	二六、八〇〇
	判任官	書記	五	一、九二〇
	雇員		五	九〇〇
	囑託員		一三	四、六六二
	雇外國人		三	一〇、八〇〇
	計		五〇	四八、〇八二
第四高等學校	勅任官	學校長	一	三、〇〇〇
	奏任官	教授	二三	二五、四〇〇
	判任官	助教授	五	一、九二〇
		書記	六	一、八六〇
	雇員		七	九七二
	囑託員		一〇	四、二八〇
	雇外國人		三	一〇、四四〇
	計		五五	四七、八七二
第五高等學校	奏任官	學校長	一	二、〇〇〇
		教授	二四	二六、七〇〇
	判任官	書記	六	二、四〇〇
	雇員		一二	一、二七二
	囑託員		一〇	四、六二〇
	雇外國人		二	七、二〇〇
	計		五五	四四、一九二
第六高等學校	勅任官	學校長	一	二、五〇〇
	奏任官	教授	二一	二二、三六〇
	判任官	助教授	二	九六〇
		書記	六	二、四〇〇
	雇員		三	六〇〇
	囑託員		一五	五、〇九〇
	雇外國人		三	七、五〇〇
	計		五一	四一、四一〇
第七高等學校造士館	奏任官	學校長	一	二、〇〇〇
		教授	一八	一九、四〇〇
	判任官	助教授	三	一、一四〇
		書記	五	一、九八〇
	雇員		七	九〇〇
	囑託員		一二	五、一六〇
	雇外國人		二	七、二〇〇
	計		四八	三七、七八〇
山口高等商業學校	奏任官	學校長	一	二、二〇〇
		教授	七	八、一〇〇
	判任官	助教授	一	三〇〇
		書記	三	一、三二〇
	雇員		八	一、四一六
	囑託員		七	三、二四〇
	雇外國人		三	五、〇四〇
	計		三〇	二一、六一六
千葉醫學專門學校	勅任官	學校長	一	二、二〇〇
		教授	一	二、〇〇〇
	奏任官	教授	九	一一、七〇〇
	判任官	助教授	四	一、六二〇
		書記	三	一、五〇〇
	雇員		一一	一、七〇四
	囑託員		七	二、八八〇
	計		三六	二三、六〇四
仙臺醫學專門學校	勅任官	學校長	一	二、五〇〇
		教授	一	二、〇〇〇
	奏任官	教授	一二	一二、五六六
	判任官	助教授	二	九六〇
		書記	三	一、一四〇
	雇員		一〇	九八四
	囑託員		一	八〇〇
	計		三〇	二〇、九五〇
岡山醫學專門學校	勅任官	學校長	一	三、〇〇〇
	奏任官	教授	一一	一三、四三〇
	判任官	助教授	一	四八〇
		書記	四	一、五〇〇
	雇員		九	一、三六八
	囑託員		五	二、一二〇
	計		三一	二一、八九八
金澤醫學專門學校	勅任官	學校長	一	二、二〇〇
	奏任官	教授	一一	一三、七〇〇
	判任官	助教授	四	一、五六〇
		書記	三	一、〇八〇
	雇員		八	一、四五二
	囑託員		一五	一、七〇〇
	計		四二	二一、六九二
長崎醫學專門學校	勅任官	學校長	一	二、二〇〇
		教授	一	二、〇〇〇
	奏任官	教授	九	一一、一〇〇
	判任官	助教授	四	一、九二〇
		書記	四	一、八〇〇
	雇員		九	一、二九六
	囑託員		五	一、七六四
	計		三三	二二、〇八〇
東京高等工業學校	勅任官	學校長	一	三、〇〇〇
		教授	一	一、六〇〇
	奏任官	教授	二五	二六、〇六七
	判任官	助教授	二五	一〇、七八〇
		書記	六	二、八二〇
	雇員		二一	五、二九二
	囑託員		二一	四、二四〇
	雇外國人		二	五、一〇〇
	計		一〇二	五八、八九九
大阪高等工業學校	勅任官	學校長	一	二、五〇〇
	奏任官	教授	一七	一八、五〇〇
	判任官	助教授	一四	六、三〇〇
		書記	三	一、八〇〇
	雇員		一四	二、八四四
	囑託員		三	三、一四〇
	雇外國人		二	四、〇二〇
	計		六四	三九、一〇四
京都高等工藝學校	勅任官	學校長	一	三、〇〇〇
	奏任官	教授	八	八、六五〇
	判任官	助教授	八	二、九四〇
		書記	三	一、三八〇
	雇員		九	一、八四八
	囑託員		一二	三、六六〇
	雇外國人		一	九六〇
	計		四二	二二、四三八
名古屋高等工業學校	奏任官	學校長	一	一、八〇〇
		教授	九	九、三〇〇
	判任官	助教授	四	二、一八〇
		書記	四	一、六八〇
	雇員		一一	二、八九三
	囑託員		一二	四、三三八
	計		四一	二二、一九〇
熊本高等工業學校	勅任官	學校長	一	二、五〇〇
	奏任官	教授	一三	一四、六八〇
	判任官	助教授	一	五四〇
		書記	三	一、三二〇
	雇員		八	一、二二四
	囑託員		五	二、一六〇
	計		三一	二二、四二四
仙臺高等工業學校	勅任官	學校長	一	二、五〇〇
	奏任官	教授	二	二、八〇〇
	判任官	書記	二	八四〇
	雇員		二	四〇八
	囑託員		四	一、二〇〇
	計		一一	七、七四八
東京外國語學校	奏任官	教授	一七	一七、〇六〇
	判任官	助教授	四	二、〇四〇
		書記	五	二、〇四〇
	雇員		六	一、〇八〇
	囑託員		二一	一一、八四〇
	雇外國人		一二	二四、六〇〇
	計		六五	五八、六六〇
東京美術學校	奏任官	學校長	一	二、二〇〇
		教授	二三	一九、九〇〇
	判任官	助教授	一六	六、七二〇
		書記	四	一、六二〇
	雇員		一二	二、九八〇

	囑託員		一二	三、四九二
	計		六八	三六、九一二
東京音樂學校	奏任官	教授	八	六、八〇〇
	判任官	助教授	七	三、三〇〇
		書記	四	一、七四〇
	雇員		七	一、五二四
	囑託員		一七	四、四〇〇
	雇外國人		三	八、一八〇
	計		四六	二五、九四四
第一臨時教員養成所	囑託員		五	一、七四〇
第二臨時教員養成所	雇員		一	一八〇
	囑託員		一三	二、二六四
	計		一四	二、四四四
第三臨時教員養成所	奏任官	教授	一	一、四〇〇
	判任官	書記	一	四二〇
	雇員		一	九六
	囑託員		六	九九六
	計		九	二、九一二
第六臨時教員養成所	奏任官	教授	一	一、一〇〇
	雇員		一	六〇
	囑託員		四	四〇〇
	雇外國人		一	四〇〇
	計		七	一、九六〇
東京盲啞學校	奏任官	學校長	一	一、二〇〇
		教諭	二	一、〇〇〇
	判任官	訓導	八	二、五八〇
		書記	二	七二〇
	雇員		九	一、一一六
	囑託員		八	一、六三二
	計		三〇	八、二四八
帝國圖書館	奏任官	館長	一	二、二〇〇
		司書官	一	九〇〇
	判任官	司書	一一	三、九六〇
		書記	二	九六〇
	雇員		六	七四四
	計		二一	八、七六四
總計	勅任官		一一八	二六五、二四四
	奏任官		七八〇	九〇六、一七六
	判任官		七五二	二九三、〇四〇
	雇員		五二四	一〇〇、七六八
	囑託員		六二〇	二〇三、六八五
	雇外國人		九四	二八三、二五〇
	計		二、八八八	二、〇五二、一六三
三十八年度			二、七三七	一、九一一、九四一
三十七年度			二、六六〇	一、八一九、九三八
三十六年度			二、五六〇	一、七四五、九八五
三十五年度			二、三六九	一、六二七、五〇六

（備考）本表人員ハ本務ノミヲ掲ク但シ俸給ヲ支給セサル者ハ之ヲ省キタリ」囑託員、雇外國人ニシテ兩部局ニ從事シ各手當ヲ支給スル者ハ之ヲ各所ニ掲載ス」月俸ヲ支給スル者ノ俸給年額ハ年度末ニ支給スル月額ヲ一箇年度ニ積算シテ掲載ス」教官ニシテ兩學校ヨリ俸給ヲ分割支給スル者ハ其俸給額ハ各部局ニ分割算入ス」帝國大學教官ニハ本俸及職務俸ヲ合算ス」外國留學中ノ教官ニシテ俸給ヲ支給スル者ハ尙ホ之ヲ掲ケタリ」雇外國人ノ欄ニハ囑託外國人ニ係ル者ヲ計入セリ」臨時雇ハ掲載セス」國語調査委員會雇員ノ中ニハ同會書記ニ係ル者ヲ計入ス

（未完）

○官吏發著　内匠寮主事三窪月敬光、同寮技師足立鳩吉ハ昨十二日出發神奈川靜岡兩縣下ヘ孰モ出張セリ

曩ニ奈良縣ヘ出張ノ臨時檢疫事務官安東久治郎ハ一昨十一日歸京セリ

香川歩兵第三十五旅團長ハ第十二師團衛生隊演習實視ノタメ福岡地方ニ向ヒ本月五日、特命檢閱參列ノタメ出張ノ鮫島第十四師團長ハ鳥取ニ向ヒ福知山ヲ同十日、山田陸軍戸山學校長ハ同校戰術科學生竝ニ教導大隊野營演習實視ノタメ千葉縣習志野原地方ニ向ヒ一昨十一日孰モ出發●曩ニ丹波篠山地方ヘ出張ノ井上第四師團長及横幕同師團經理部長、高岡市ヘ出張ノ塚本第九師團長及對馬ヘ出張ノ淺田第十二師團長ハ引續キ福岡地方ニ於テ地理實査ノ上同八日、東京ヘ出張ノ大阪陸軍地方幼年學校長津田次郎ハ同九日、東京及福知山地方ヘ出張ノ第十四師團參謀長矢野伊平ハ同十日孰モ歸著●依田歩兵第一旅團長ハ甲府聯隊區徴兵署視察ノタメ神奈川縣小田原ニ向ヒ同九日出發同十日歸京セリ

廣島地方裁判所長乾學志ハ本月五日著任●曩ニ甲府地方裁判所及甲府監獄ヘ出張ノ小山檢事兼司法省監獄局長ハ同八日歸京セリ

曩ニ千葉、茨城、栃木三縣ヘ出張ノ中央氣象臺技師大石和三郎ハ一昨十一日歸京セリ

曩ニ上京ノ福井縣事務官池松時和ハ一昨十一日、宮崎縣事務官柿沼竹雄ハ昨十二日孰モ出發歸任セリ

○官吏死去　豫備陸軍二等藥劑官從七位勳六等福田隆太郎ハ去月五日、同三等藥劑官正八位勳六等金剛照哉ハ同二十五日孰モ死去セリ

警察

○出火　本月八日午後十時四十五分山形縣西置賜郡蠶桑村大字横田尻ヨリ出火住家三十三（四十二戸）、村役場一、土藏二、土藏並二十七、物置小屋三十、廁三十四其他ノ建物三、警鐘臺一、板橋二燒失、負傷者一原因過失ナリ

褒賞

○特例賞杯下賜　公同ノ事務ニ勤勉セシ廉ヲ以テ賞勳局ニ於テ本月十日銀杯ヲ下賜シタル者左ノ如シ

神奈川縣足柄下郡箱根町外二箇村組合長勳七等　松岡　廣吉

資性溫厚夙ニ村政ニ從ヒ聲望アリ町村制施行ノ後選マレテ組合町村長ト爲リ任滿ルモ再三膺選シ克ク地方自治ノ發達ヲ圖リ心ヲ教育土木勸業衛生ニ竭シ殊ニ居村ハ箱根山頂ニ僻在シ東海道鐵道布設以來民力日ニ凋弊スルヲ憂ヒ同志ヲ糾合シテ力ヲ箱根道路ノ開鑿ニ注キ鋭意盡瘁百難ヲ排シテ能ク其目的ヲ達シ遂ニ車道三里十四町ヲ改修シ車馬ノ交通内外旅客ノ往來ヲ便ニシ以テ今日ノ繁盛ヲ見ルニ至ル其他村有財産ノ増殖ニ努ムル等其勞效尠カラス依テ爲其賞銀杯壹箇下賜候事

○陸海軍

○生徒採用　本年施行ノ海軍機關學校生徒召募試驗ニ及第シ生徒ニ採用セラルヘキ豫定者ノ族籍、氏名左ノ如シ（海軍省）

石川縣士族	鈴木　源次
兵庫縣平民	小出　捷
鹿兒島縣士族	鋒立　金矢
熊本縣平民	竹原　三郎
山口縣士族	三戸　由彦
福岡縣士族	稻石　正雄
香川縣平民	木村　仁
東京府華族	大原　義質
三重縣平民	豐田　正雄
德島縣士族	生駒　武衛
愛知縣平民	荒木　猶三
新潟縣平民	小川　多氣雄
奈良縣平民	萩井　俊雄
石川縣士族	出口　俊雄
神奈川縣平民	竹岡　健治
佐賀縣平民	竹下　英五郎
佐賀縣平民	山田　道弘
京都府士族	向坂　六郎
兵庫縣平民	西海　賢治
愛知縣平民	花木　鉄二
香川縣平民	蒔田　岩光
新潟縣士族	磯貝　忍
鹿兒島縣士族	大重　篤煥
大阪府士族	正田　十吉
群馬縣平民	秋谷　吉五郎
佐賀縣平民	宮田　一
神奈川縣士族	村越　忠章
熊本縣平民	今田　綱雄
島根縣士族	杉本　綠
靜岡縣平民	大村　芳綱
東京府士族	星野　武雄
東京府士族	小岩　義男
鹿兒島縣士族	小野　胖
愛知縣士族	淺野　直政
栃木縣平民	岡山榮　作助
福岡縣平民	臣野　平左衛門
神奈川縣平民	高橋　卓爾
宮崎縣平民	甲斐　光平
福島縣士族	松本　幸得
大分縣士族	利根　長巳
岡山縣平民	佐々木　親
東京府平民	杉山　傳一郎
長崎縣士族	永田　義一
神奈川縣平民	中妻　潔
兵庫縣平民	土田　喜久次
茨城縣士族	竹谷　忠
宮城縣平民	大野　董
鹿兒島縣士族	稻見　信衛
島根縣平民	廣江　源三郎
山口縣平民	上田　儀右衛門
香川縣平民	久保　敬二
廣島縣平民	倉本　誠至
和歌山縣平民	松下　梅一
三重縣平民	山本　丑之助
福井縣平民	山田　清
廣島縣平民	横山　貞夫
高知縣士族	高橋　道生
石川縣平民	土田　與作
山形縣士族	野呂　武雄
群馬縣平民	今泉　平吉

○簡閱點呼　第十一師管本年簡閱點呼施行日左ノ如シ（陸軍省）

香川縣

木田郡　（七月十五日ヨリ七月二十一日ニ至ル
八月一日ヨリ八月二日ニ至ル）

大川郡　七月二十二日ヨリ七月三十一日ニ至ル

小豆郡　八月四日ヨリ八月十日ニ至ル

第7488号　本文

綾歌郡	七月十五日ヨリ七月十九日ニ至ル 八月三日ヨリ八月九日ニ至ル
香川郡	七月二十日ヨリ七月二十五日ニ至ル 七月三十日ヨリ八月一日ニ至ル
高松市	七月二十六日ヨリ七月二十八日ニ至ル
丸龜市	八月十日ヨリ八月十一日ニ至ル
仲多度郡	七月十五日ヨリ七月二十日ニ至ル 八月七日ヨリ八月九日ニ至ル
三豐郡	七月二十一日ヨリ七月二十八日ニ至ル 八月四日ヨリ八月六日ニ至ル
愛媛縣	
宇摩郡	七月十三日ヨリ七月十七日ニ至ル 七月二十三日 七月三十日ヨリ八月三日ニ至ル
新居郡	七月十八日ヨリ七月二十一日ニ至ル 七月二十四日ヨリ七月二十六日ニ至ル
周桑郡	七月二十七日ヨリ七月三十一日ニ至ル
上浮穴郡	八月三日ヨリ八月九日ニ至ル
德島縣	
勝浦郡	七月十五日ヨリ七月十八日ニ至ル
那賀郡	七月十九日ヨリ七月二十五日ニ至ル 八月六日ヨリ八月十日ニ至ル
海部郡	七月二十六日ヨリ八月五日ニ至ル
阿波郡	七月十五日ヨリ七月十七日ニ至ル
板野郡	七月十八日ヨリ七月二十八日ニ至ル
名西郡	七月三十日ヨリ八月二日ニ至ル
名東郡	八月三日ヨリ八月四日ニ至ル 八月九日ヨリ八月十一日ニ至ル
德島市	八月五日ヨリ八月八日ニ至ル
三好郡	七月十五日ヨリ七月二十一日ニ至ル
美馬郡	七月二十二日ヨリ八月四日ニ至ル
麻植郡	八月六日ヨリ八月十一日ニ至ル
高知縣	
高岡郡	七月十五日ヨリ七月十七日ニ至ル 八月一日ヨリ八月十二日ニ至ル
幡多郡	七月十九日ヨリ八月五日ニ至ル
吾川郡	七月十五日ヨリ七月十七日ニ至ル 七月二十八日ヨリ七月三十一日ニ至ル
高知市	七月十八日ヨリ七月十九日ニ至ル
土佐郡	七月二十日ヨリ七月二十六日ニ至ル
長岡郡	七月十五日ヨリ七月二十一日ニ至ル
香美郡	七月二十二日ヨリ七月二十八日ニ至ル
安藝郡	七月二十九日ヨリ八月八日ニ至ル

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
葛城	六、一一	元山		
豐橋	同	吳		
對馬	同		佐世保	上海
比叡	六、一二		眞岡	稚內
千歳	六、一二		舞鶴	境
淺間	同		別府	吳
八雲	同		津	橫須賀

○學事

○小學校二部敎授ニ關スル調査（昨十二日ノ續）

第十　前後部ノ交代及早出兒童ノ監督

前後部ノ交代ハ前回報告ノ如ク年長兒童ヲ前部トシ年少兒童ヲ後部トシテ敎授シ夏期敎授時間ノ短縮期間ハ之ニ反セリ此方法ニ就キテハ從來何等ノ障害不都合ヲ認メタルコトナシ

而シテ後部兒童ノ始業時刻前ニ登校スル者ノ處置ニ就キテハ前項ニ於テ少シク記述スル所アリタルカ如ク現在ニ於テハ大ニ困難ノ度ヲ減シタリ蓋シ家庭ニ在リテハ兒童ヲシテ成ルヘク長ク學校ニ在ラシメンコトヲ望ミ且ツ兒童自身ニ取リテモ家庭ニ居テ邪魔物扱ヲ受クルヨリハ寧ロ學校ニ來リテ遊戲センコトヲ欲スルコトノ切ナルカタメニ縱令直接ニ兒童ニ向ヒテ訓諭シ或ハ父兄ニ向ヒテ幾回カ注意スル所アリタルニ拘ラス多數ノ兒童ハ依然トシテ早出シ學校ニ於テハ之ヲ監督スヘキ手明キ敎員ヲ缺クヲ以テ一時ハ之カ處置ニ苦ミタリシカ本校敎生ノ來ル時期ニ至レハ其一人ヲシテ助手ノ任ニ當ラシメ以テ是等兒童ノ看護ヲ爲サシメタリ而シテ昨四十年四月敎室ヲ移轉シテヨリハ是等ノ兒童ハ自習室ニ入ラシメ始業時ノ來ルマテハ隨意的作業トシテ

（イ）石盤ニ自由畫ヲ畫カシムルコト　（ロ）掛圖ヲ提出シ置キテ之カ解說ヲ石盤ニ記サシムルコト

等ヲ命シ斯クテ漸ク敎師ノ手ヲ離レテ自習ニ從事スル習慣ヲ養成シ遂ニハ現在ノ如ク隔日ニ一時間ツヽ自習ニ從事セシムルコトヲ得ルニ至リ後部早出兒童ノ監督上ノ苦心ハ稍〻之ヲ減スルコトヲ得ルニ至リタリ

第十一　敎授ニ就キテ

當校二部敎授ニ於テハ旣ニ其複式編制タル點ニ於テ普通編制ノ敎授ニ比シ幾多ノ困難ヲ感スルモノアリト雖モ而モ彼等兒童ノ思想界ノ狹隘ニシテ其言語擧動ノ極テ野卑ナルヨリ生スル敎授訓練上ノ困難ニ至リテハ更ニ一層大ナルモノアリ旣ニ一方ニ於テ複式二部ト稱スル特殊編制ヨリ來ル缺陷ニ加フルニ更ニ其兒童ノ心意狀態ノ先天的劣等ナルヲ以テス之カ相當ノ成績ヲ期スル蓋シ尋常一樣ノ努力ニ待ツコト能ハサルヲ知ルヘキナリ今各敎科ニ就キテ敎授ノ概況及進度ヲ記述センニ

一、修身科　修身科ハ從來三十分ツヽ一週二回之ヲ課シ一回ハ前後部各別ニ一回ハ前後ヲ通シテ合同敎授ヲ行ヒタリ然レトモ幼年級ト長年級トノ思想能力ノ著シキ懸隔ハ到底各年級ニ應シテ適切ニ敎授ノ旨趣ヲ徹底セシムルコト能ハス一週僅ニ一時間ニ減シタル本科ノ效力ヲシテ頗ル疑ハシキモノアラシメントスルモノアリタルヲ以テ本學年度ヨリハ全ク二部ニ區別シ每時各別ニ敎授スルコトニ改メタリ

本科敎授ニ於ケル特殊ノ困難ハ兒童ヲシテ例話ヲ記憶セシムルコト及敎授セル事項ヲ發表セシムルコトニ在リタリ蓋シ前者ハ兒童カ幼時ヨリ家庭ニ於テ童話史談等ヲ聞クコトヲ得ル機會ノ甚タ稀ナルヨリ生スル結果ニシテ後者ハ家庭ニ於テ平常使用スル言語ト學校ニ於テ使用スルモノトニ著シキ相違ノ存スルカタメ話シ方ノ極テ拙劣ナルノ致ス所ナルヘシ

尙ホ本科ノ敎授ノ訓練ト密接ノ關係ヲ有スルヲ以テ本科敎授ノ成績ニ就キテハ訓練ノ條下ヲ參照セラレンコトヲ望ム

二、國語科　（イ）讀ミ方　敎授時間不足ノタメニ自ラ練習ニ缺クル所アリ敎授ノ功果十分ナラサルヲ感スルコト久カリシカ自習ヲ始メテ以來稍〻此缺陷ヲ補フコトヲ得進度ニ於テモ後ルヽコトナキヲ得タリ但シ前旣ニ述ヘタルカ如ク思想界ノ狹隘ト言語發表ノ未熟トハ本科ノ敎授ニ於テ多大ノ困難ヲ生セシメタリ卽チ讀本ノ內容ニ關スル觀念ノ殆ト缺如セルカ如キ兒童ヲシテ複式敎授ノ僅少ナル時間內ニ於テ之ヲ理解セシムルハ甚シキ困難ニシテ縱令之ヲ理解セシメ得タリトスルモ更ニ之ヲ發表セシムル話シ方ノ練習ニハ又多大ノ苦心ヲ要セリ

（ロ）綴リ方　綴リ方ハ讀ミ方ノ時間ニ於テ其應用トシテ短文ヲ綴ラシムル機會多キト且ツ他學科ニ比シテ自習ニ由リテ補充スルコトノ容易ナルモノアルトニ依リ普通ノ程度ノ兒童ニシテ單式敎授ノ場合ナラハ時間數ノ減少ハ本科ノ進步ニ著シキ影響ヲ與フルコトナキカ如シ只當校二部敎授ノ兒童ハ前述ノ如キ二箇ノ缺點ヲ有スルヲ以テ本科ニ於テハ讀ミ方ニ比シテ更ニ一層ノ困難ヲ感シタリ且ツ複式編制ノタメニ其思想ノ整理ニ十分ノ時間ヲ充ツルコト能ハサル事情モアリテ要スルニ本科ノ成績ハ他部ノソレニ比シテ及ハサルコト尙ホ遠シト謂ハサルヘカラス

（ハ）書キ方　敎授時間數減少ノ影響ノ容易ニ見レタルハ蓋シ本科ヲ最トスヘキカ現行敎科書ヲ用ヒテ敎授センニハ習字數ノミ多ク習ハシメテ練習時間ハ甚シク不足スルカ故ニ當校ニ於テハ敎科書ノ材料ヲ著シク減シタリ而モ尙ホ其成績ノ豫期ノ如クナルヲ得サル所以ハ一ハ兒童ノ用具ノ不完全ナルニモ因ルヘシト雖モ主トシテ時間數減少ノタメニ十分ノ練習ヲ積マシムルコト能ハサルニ基因スト思考スルモノナリ

三、算術科　時間數減少ノタメニ顯レタル影響ハ又本科ニ於テモ著シキヲ見ル本科敎授時數ハ施設以來各年級ヲ通シテ四時間トシ殊ニ尋常科第四學年及補修科ニ於テハ其中一時ヲ取リテ珠算ノ敎授ニ充テタルヲ以テ畢竟此兩學年兒童ニ對シテハ每週三時ノ敎授ヲ爲セルニ異ナラス此ノ如キ僅少ノ時間數ヲ以テ課程表ニ示セル程度ヲ了センニハ敎授材料ノ選擇ニ多大ノ注意ヲ拂ハサルヘカラス旣往三學年間ハ實ニ斯クシテ兎モ角モ所定ノ進度ヲ了シタリ而モ是レヤカテ幅廣クシテ奧行深カラサル敎授ト爲リ所定ノ進度ハ了シ得タルモ而モ其練習ニ著シキ不足ヲ生シ爲ニ其成績ハ極テ良好ナラス殊ニ機械的運算ニ於テハ多少見ルヘキモノアリト雖モ應用問題ノ解釋ニ至リテハ著シク劣等ナリ本學年度ニ於テハ銳意此缺陷ヲ補ハンコトニ努力シ自習時間ニ於テ專ラ算術ノ練習ヲ課シ來リシヨリ現今ニ於テハ著シク本科ノ能力ヲ增進セシムルコトヲ得タリ

四、地理歷史科及理科　此三敎科ハ本學年始テ高等科第一學年ニ課シタルモノニシテ孰モ所定ノ進度ヲ了シ豫期ノ成績ヲ收ムルコトヲ得タリ

五、其他ノ諸敎科　以上ノ他唱歌體操圖畫手工裁縫等ノ技能的敎科モ大體ニ於テ所定ノ進度ヲ了スルコトヲ得タリ

第十二　訓練ニ就キテ

訓練ノ方針ニ就キテハ當校所定ノ訓練要項ニ依リタレトモ特ニ二部敎授ニ於テハ自治、規律、淸潔、整頓ノ美風ヲ養成センコトニ力ヲ用ヒタリ

蓋シ單級敎授二部敎授ノ如キ特殊學級ニ在リテ自治ノ訓練ノ擧ルト擧ラサルトハ實ニ全般敎育上ノ死命ヲ制スルモノナルヲ以テ當校二部敎授ニ於テハ創設以來此點ニ向ヒテ特ニ多大ノ注意ヲ拂ヒタリ其結果現在ニ於テハ自爲自働ノ風大ニ擧リ始業ノ準備終業後ノ整頓ヲ始メ敎室內ノ雜務自習ニ關スル雜務等大凡兒童自ラ之ヲ便スルニ至リタリ是等ノ雜務ヲ爲サシメンカタメニ全體ニ當番ヲ置キ學年每ニ級長ヲ置ケリ

（イ）當番兒童　甲部ノ當番兒童ハ日々授業前二十分ニ登校シテ敎室ノ掃除整頓ニ從事ス最上級ノ兒童一人當番長ト爲リテ之ヲ監督ス敎室掃除ノ他當番兒童ノ爲スヘキ仕事ハ凡ソ次ノ如シ

い　敎授用小黑板習字板ノ用意
ろ　草紙其他成績物ノ集配配水
は　書キ方訂正用ノ朱墨ヲ磨リ置クコト

尙ホ以上ノ仕事ハ時間ノ經濟ノタメ凡テ休憩時間中ニ於テ之ヲ爲サシム

（ロ）級長　甲部ノ各學年ニ一人ツヽノ級長ヲ置ク級長ハ其級ノ靜肅ヲ保チ敎室出入ノ指揮ヲ始メ敎授中敎師ノ補助ノ任ニ當リ且ツ自習時間中ハ其級兒童自習ノ監督ヲ司ル若シ適當ノ兒童アラハ各級ノ級長ハ時々交代セシムルヲ以テ利アリト認ムレトモ現在ニ於テハ交代セシムヘキ他ノ兒童ナキカタメニ學年中通シテ同一人ヲ任用セリ規律ヲ守ル風習ヲ養成スルニモ亦特別ノ注意ヲ用ヒ殊ニ時間ノ規律ヲ守ラシムルコト時間ヲ利用セシムルコトニ力ヲ用ヒタリ其他淸潔整頓ノ習慣及學友間ノ親愛正直、誠實等主トシテ實踐躬行ニ容易ナル諸德ノ涵養ニ努力シタル結果漸次ニ訓練ノ效果ノ擧ルヲ認ム然リト雖モ前屢〻記シタルカ如ク是等ノ兒童タルヤ日常不規律不整頓ノ生活ニ慣レ來レルモノナルヲ以テ其當初ニ在リテハ訓練ノ施行誠ニ容易ナラサルモノアリ例ヘハ今某ノ事項ニ就キテ諄々トシテ訓誡ヲ加ヘントスルモ平素家庭ニ在リテ亂暴ナル嘲罵叱責ニ慣レ來リタル兒童ハ殆ト靜肅ニ耳ヲ傾クルコトヲ知ラス學校ノ懲罰ノ如キモ殆ト其效ナキカ如キ狀態ナリキ而モ創設以來實地敎育ノ任ニ當レル者孰モ不屈不撓銳意熱心偏ニ訓練ノ實績ヲ擧ケンコトニ努力シタル結果現今ニ於テハ前記シタルカ如ク漸ク豫期ノ成績ヲ得ルニ庶幾カラントスルニ至リタリ

第十三　實驗ノ結果ニ就キテ

一、敎授ノ成績　施設後ノ年月尙ホ未タ長カラサルヲ以テ茲ニ其成績ニ就キテ云爲スルハ蓋シ其當ヲ得タルモノニアラサルヘシト雖モ而モ大體ヨリ觀察シテ現今ノ狀態ヲ一言スルトキハ當初豫期セシ點ヲ距ルコト尙ホ遠シト謂ハサルヘカラス然レトモ前旣ニ述ヘタルカ如ク當部入學兒童ノ他ニ比シテ著シク劣等ナルコトハ此特殊編制ノ敎育的結果ヲ調査スルニ當リテ極テ困難ナル附帶條件ヲ與フルモノニシテ加フルニ短年月間ニ擔任訓導ノ頻繁ナル交代アリ故ニ現今ノ成績ヲ以テ單ニ二部敎授其モノヽ結果ト斷定スルコト能ハサルヤ明ナリ

二、別室ノ設備　二部敎授ニ於テハ普通敎室ノ他ニ尙ホ一ノ適當ナル別室ノ設備アルコトヲ要ス前旣ニ記スルカ如ク兒童ヲシテ學校內ニ於テ一定ノ時間自習ヲ課スルコトハ二部敎授ノ缺陷ヲ補フ最良ノ手段タルノミナラス之ヲ訓練上ヨリ考フルモ斯クシテ一日中ニ於ケル在校ノ時間ヲ長カラシメ不規律ナル社會ノ惡感化ヲ被ル時間ト無監督ナル放浪的生活ノ時間トヲ短縮スルコトハ兒童敎育ノ上ヨリ見テ極テ必要ナル條件タラスンハアラス故ニ普通敎室以外ニ更ニ一箇ノ別室ヲ設ケテ之ヲ兒童ノ自習室ニ充テ且ツ雨天若クハ嚴寒酷暑ノ際ニ於ケル早出兒童ノ控所タラシムルハ極テ緊要ノ設備タリトス若シ之カ設計ヲ適當ナラシムルコトヲ得ハ更ニ之ヲ手工裁縫ノ如キ特別敎室ニモ利用スルコトヲ得ヘシ此ノ如キ設備ハ當校二部敎授創設以來其必要ヲ認メタレトモ昨四十年四月敎室移轉ノ後會〻存在セシ舊單級敎場ノ裁縫室ヲ此目的ノタメニ利用シ其效果ノ著シキヲ見テ一層其感ヲ深クセリ

三、補助敎員　全校ヲ二部敎授ニ編制セルモノ所謂半日學校ニ於テ若シ一人ノ男訓導ヲシテ擔任セシムル場合ニハ其勤務上ノ疲勞ニハ勿論耐ヘ得ヘシトスルモ現在ノ狀況ニ在リテハ女兒ノ裁縫科ヲ敎授スルカタメニ一人ノ補助敎員ヲ要スルハ已ムヲ得サル次第ナルヘシ今之ヲ女敎員ニ擔任セシムルトキハ裁縫敎授ノタメニ特ニ一人ノ補助ヲ要スルコトハ之ナシト雖モ而モ前旣ニ述ヘタルカ如ク普通ノ健康體ヲ有スル女子ニシテ一切敎授ノ任ニ當リ更ニ自習其他半日學校ニ特ニ附帶セル萬般ノ雜務ヲ悉ク負擔スルニ至リテハ到底過重ト謂フノ他ナク此場合ニ於テモ亦他ノ一人ノ補助敎員ヲ要スルコトハ過ル一年間ニ於テ親シク經驗シタル所ナリ

四、後部兒童ノ活力問題　後部ノ兒童カ始業前ニ於テ早ク其旺盛ナル活力ヲ遊戲其他不規律ナル放浪的生活ニ由リテ消費スルカタメニ始業ニ當リテ自ラ注意散漫無活氣ノ狀態ニ陷リ敎授ノ障害ヲ來スコトナキヤトハ二部敎授ニ對スル有理ナル疑問ナリト雖モ創設以來今日ニ至ルマテノ經驗ニ徵スレハ殆ト斯ル虞ナキカ如シ勿論心身ノ活力旺盛ナル午前ニ於テ始ムルハ活力ノ漸ク衰ヘントスル午後ニ始ムルニ比シテ有利ナルハ言フヲ待タサル所ナリト雖モサリトテ後部兒童カ十一時若クハ午後零時半ヨリ始業スルノ故ヲ以テ敎授ノ成績ニ影響ヲ及ス程無氣力不注意ノ狀態ニ陷ル形跡ハ今日ニ至ルマテハ殆ト見ルコトヲ得ス蓋シ當校ニ於ケル後部兒童タルヤ尋常科第一二學年ナルヲ以テ彼等ノ變化ヲ好ム特性ヨリシテ其旣ニ遊戲的活動ニ厭キ漸ク眞面目ナル作業ニ就カント欲スルノ念切ナルニ至リテ課業ヲ始ムルヲ以テ一日二時間乃至三時間ノ課業ハ寧ロ好奇ノ念ヲ以テ迎ヘ比較的新鮮ナル活力ヲ以テ業ニ就クカ故ナルヘシ但シ夏期ニ近ツクニ至リ幼年級ヲ前部トシ長年級ヲ後部トスルニ至リテハ後部兒童ノ狀態自ラ前者ノ如クナルヲ得サルモノアルハ蓋シ已ムヲ得サル次第ナリト謂フヘシ

五、兒童數　當校ニ於テハ兒童數二部ヲ通シテ百人ヲ定員トスレトモ每學年度ニ於テ定員ヲ滿スコト能ハサルハ前述ヘタル所ノ如シ從テ創設以來九十八人以上ノ兒童數ヲ收容シタルコトナキヲ以テ二部敎授ニ於テハ果シテ幾人ヲ以テ適當ナル兒童數トスヘキヤヲ斷言スルヲ得スト雖モ從來ノ經驗ニ由リテ概言スルトキハ全校二部敎授ノ場合ニ於テ一人ノ男訓導ノ擔任スル兒童數ハ百人以下、女訓導ニ在リテハ更ニ二十人ヲ減シテ八十人以下タルヲ適度トスヘキカ如シ蓋シ所謂敎師ノ疲勞問題兒童ノ成績問題ノ如キ單ニ敎授時間數ノ多寡ヲ以テ論決スヘキニアラサルハ識者ヲ待チテ後知ルヘキ所ニアラス學級ノ兒童數ノ多少ハ更ニ大ナル關係ヲ有セリ思フニ兒童數ノ多キニ從ヒ始業ノ準備成績物ノ檢閱等ニ要スル時間益〻多ク敎授訓練ノ上ニ於テ個々ノ兒童ニ就キテノ配慮愈〻大ナルモノアリ是ヲ以テ兒童數ニシテ多キニ過クルトキハ單ニ敎師ノ疲勞ノ上ニ及ス影響ノ大ナルノミナラス敎授ハ自ラ粗漏ニ流レ個性ノ觀察亦十分ナル能ハス遂ニハ其當然收ムヘキ敎育上ノ結果モ亦期スルコト能ハサルニ至ルヘキナリ

六、敎科書　當校ニ於テハ從來學年別ニ由リテ兒童ノ組ヲ分チ修身ノ他ハ各級相當ノ敎科書ヲ使用シ來リタレトモ本學年度ヨリハ尋常科三四學年高等科一二學年ヲ合シテ各〻一組ト爲サン考ナルヲ以テ此場合ニ於テハ複式用ノ敎科書ノ編纂セラルヽコトアラハ極テ便利ナルヘシト豫想セラル而モ斯ル組合セハ獨リ二部敎授ニ於テノミナラス單級編制及一般多級編制ノ學校ニ於テ普ク行レ居ルコトヲ思ヘハ今日ニ於テ斯ル敎科書ノ編纂セラルヽコトハ獨リ二部敎授ノタメノミニアラサルヘシト思考セラル

然レトモ茲ニ複式敎科書ニ比シテ更ニ一層切要ナル敎科書ノ編纂ヲ希望スヘキモノアリ何ソヤ普通編制ニ比シテ殆ト半減セラレタル二部敎授ノ敎授時間數ニ適應セル敎科書是ナリ前少シク記載シタルカ如ク現行ノ敎科書タルヤ凡テ普通編制ノ敎授時間數ヲ標準トシ之ニ應シテ其材料ヲ選擇配當シタルモノナルヲ以テ之ヲ其儘二部敎授ニ使用スルニ當リテハ材料多キニ失シテ敎授ノ困難甚シキモノアルハ寧ロ當然ナリト謂フヘシ是ヲ以テ多數ノ敎科ニ於テ規定ノ進度ヲ了センニハ例ヘハ算術科ノ如キハ大ニ練習課題若クハ某々ノ敎授事項ヲ省略シ讀ミ方書キ方其他ノ學科ニ在リテハ練習ノ時間ヲ缺クカ如ク一意只汲々トシテ其進度ヲ了スルコトニノミ惟レ力ムルヲ以テ其結果ハ卽チ徒ラニ廣ク淺クシテ深ク厚カラサル敎授ト爲リ兒童ニ在リテハ確實ナル知力ヲ得ルコト能ハス所謂半知半解ノ知識ヲ得テ終ラシムルニ至ルヤ明ナリ而モ附屬小學校ノ如キ絕エス研究的態度ヲ以テ職ニ從ヘル所ニ在リテハ時間數ニ應シテ適當ニ材料ヲ取捨選擇スルモノアルヘシト雖モ苟クモ半日學校カ其本領トスル場所ニ施設セラレタル場合卽チ寒村僻邑ノ半日學校ニ在リテハ其敎師タルモノ果シテ能ク取捨選擇其當ヲ得シムヘキヤ否ヤ頗ル疑問タラスンハアラス要スルニ旣ニ敎授時數ヲ半減セルカ如キ特殊編制ノ學校ノ存立ヲ見ルアリ且ツ一般必要ニ應シテ之ヲ普及セシメ而シテ敎育上相當ノ效果ヲ期センカタメニハ之ニ相當スヘキ適當ノ敎科書ノ編纂ヲ要スルハ極テ明白ナルヘキコトヽ思惟スルモノナリ

（完）

第7488号　本文

第7488号 本文

○財政

○臨時軍事費會計檢查成績書　會計檢査院長ハ臨時軍事費會計檢査成績書ヲ昨十二日捧呈セリ（會計檢査院）

○産業

○流行性鵞口瘡　本月一日汽船大信丸ニ依リ淸國天津ヨリ輸入セル淸國牛四十五頭ノ內十三頭流行性鵞口瘡ヲ發生シタル旨兵庫縣知事ヨリ報告アリ（農商務省）

○水産養殖試驗　明治四十年度ニ於テ孵化養成セシ鯉兒放流及配與ノ件ニ付キ滋賀縣水産試驗場ヨリ左ノ如ク報告アリ（農商務省）

鯉兒放流及配與一覽表

月日	漁場名	平均體長 寸	飼養日數	放流尾數	配與尾數
四十年六月二十七日	滋賀縣設第三禁漁場	四・〇	四〇〇	八、〇三〇	｜
十一月八日	同第一禁漁場	二・〇	一五五	二六三、二六七	｜
同十二日	同第二禁漁場	二・〇	一五五	二六〇、五五三	｜
同十五日	同第三禁漁場	二・〇	一五五	二六〇、五四〇	｜
同二十二日	同第四禁漁場	二・〇	一五五	二六〇、五四〇	｜
十二月十九日	伊香郡余吳村 余吳漁業組合紀念養魚場	二・〇	一五五	｜	一七、五〇〇
同日	愛知郡稻村 石寺漁業組合紀念養魚場	二・〇	一五五	｜	三、二五〇
同二十六日	犬上郡松原村 松原漁業組合紀念養魚場	二・〇	一五五	｜	一七、〇〇〇
四十一年二月二十一日	高島郡今津町 今津紀念養魚場	二・〇	一五五	｜	二〇、〇〇〇
三月十一日	滋賀縣設第三禁漁場	二・〇	一五五	一二、二五〇	｜
計				一、〇六五、一八〇	五七、七五〇

記事　明治四十年度生産額ハ百十一万八千六百八十尾ニシテ內緋鯉三千五百八十尾及親鯉候補魚二百尾ヲ除キ前記ノ通放流配與シタリ」表中體長四寸九分ノモノ八千三十尾ハ前年度生ニシテ其年放流ニ適セサリシモノヲ越年飼養セシモノナリ」尙ホ第一禁漁場放流魚中五百尾ノ脊鰭ノ棘ニ眞鍮製絲針金ヲ以テ標識ヲ付シ放流セリ

飼養成績表

餌料別	養魚池面積	飼養期間	飼養數	餌料數量	投餌回數	放養時平均體長及重量	採收時平均體長及重量	斃死數	生存數	斃死數百分率
小麥粉 蠶蛹粉	坪 三、九二三	日 一五五	尾 二、二二六、七二〇	升 三三六一 三三九四	平均十時一回	體長三分 重量三毛一絲	體長二寸 重量二匁一分	尾 一、一〇八、〇四〇	尾 一、一一八、六八〇	四九、七六%

記事　鯉兒飼養池ハ四十四池ニシテ一池ノ面積大ハ千坪、小ハ三十一坪ナリ本表ノ養魚法ハ秋末ニ至リ湖中ニ放流スヘキ目的ヲ以テ比較的狹隘ナル面積ニ於テ充分發育ノ餘地ヲ與ヘス成ルヘク多數ノ鯉兒ヲ養成セリ飼養期間ハ第一回ヨリ第六回ニ孵化セシ魚兒ト各〻其發育ニ遲速アルモ飼養中魚兒ノ大小ヲ選別スル每ニ池面ノ都合上之ヲ混養スルノ止ムヲ得サルヲ以テ本表ニ揭クル日數ハ第一回孵化兒ヲ飼養池ニ移シタル日（五月十三日）ヨリ採收ヲ終リタル日（十月十五日）マテヲ採リタリ而シテ人工餌料ヲ投與セシハ六月十日ニ至リ魚兒カ餌蟲ヲ食了シタル池ヨリ投與シ始メタリ

○鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

試掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄月日	事由
三重試登錄第七十五號	員辨郡治田村地內	銀、銅	坪 四二五、三三三	岐阜縣養老郡池邊村 高橋勇次郎 外一人	六、二	試掘願許可
奈良試登錄第百十號	吉野郡十津川村地內	安質母尼	三〇五、五八〇	和歌山縣東牟婁郡九重村 津呂勘次郎 外一人	六、二	同
和歌山試登錄第百十三號	東牟婁郡西向村地內	銅	二五二、五〇二	同縣西牟婁郡串本町 森島嘉雄 外二人	六、二	同
德島試登錄第百十五號	那賀郡長生村、大野村、加茂谷村地內	同	八五九、七〇一	德島縣那賀郡中野島村 島田勝七 外一人	六、三	同
愛媛試登錄第二百九十六號	西宇和郡伊方村地內	同	三七三、七四一	愛媛縣西宇和郡八幡濱町 浦中友治郎 外一人	六、三	同
奈良試登錄第百十一號	南葛城郡葛城村地內	同	五六、七九三	奈良縣南葛城郡御所町 高木岩吉 外四人	六、三	同
京都試登錄第百六十四號	船井郡梅田村地內	滿俺	二三、四九三	大阪市北區南森町 加古つる 外二人	六、四	同
愛媛試登錄第二百九十七號	宇摩郡關川村、土居村地內	銅	六四四、一八七	茨城縣多賀郡日立村 尾山直治	六、四	同
廣島試登錄第百十五號	豐田郡高坂村、御調郡坂井原村地內	銀、銅	九二、九〇〇	尾道市土堂町 島居嘉右衛門 外一人	六、五	同

採掘不許可

出願地	鑛種	面積	出願人住所氏名	處分ノ月日	事由
福岡縣鞍手郡日吉村地內	銅	坪 一三七、九一八	福岡縣鞍手郡日吉村 小田甚作	五、二〇	本出願ハ先願者辰本岩太郎外一人ニ許可シタル試掘權登錄第二〇三號銅鑛試掘鑛區ト全部重複セルニ付キ採掘鑛區第一四一一號銅鑛採掘鑛區增區願不許可
福岡縣粕屋郡宇美村地內	石炭	一五四、四六五	同縣八女郡邊春村 宇美常吉	五、二七	本願ハ先願者小村節次郎ニ許可シタル試掘權登錄第二一一號石炭鑛試掘鑛區ト重複シ該重複部分ニ十間ノ間隔地ヲ除去スルトキハ其殘餘地ハ鑛業法所定ノ面積ニ滿タサルニ付キ本願ハ之ヲ許可セス

○衞生

○傳染病患者及死亡者數　去月二十一日ヨリ同二十五日ニ至ル赤痢、腸窒扶私、痘瘡患者及死亡者數左ノ如シ（△印ハ報告未著）（內務省）

道府縣		赤痢 患者	赤痢 死者	赤痢 本年初發以來ノ累計 患者	赤痢 本年初發以來ノ累計 死者	腸窒扶私 患者	腸窒扶私 死者	腸窒扶私 本年初發以來ノ累計 患者	腸窒扶私 本年初發以來ノ累計 死者	痘瘡 患者	痘瘡 死者	痘瘡 本年初發以來ノ累計 患者	痘瘡 本年初發以來ノ累計 死者
北海道	區	四	｜	七	｜	四	｜	四六	一一	一	｜	三〇	八
	郡	｜	｜	三	一	八	｜	一〇一	二八	一	｜	三三	五
東京	市	二	一	三八	五	一四	二	二三一	九九	三	一	一、四五九	三三二
	郡	｜	｜	四	｜	一	｜	五二	一三	一	｜	一八七	六〇
京都	〃	｜	｜	一四	一	四	一	一六〇	三五	一	｜	一二六	二〇
	〃	｜	｜	｜	｜	一	｜	五五	一七	二	｜	一一三	一五
大阪	〃	｜	｜	四	｜	一	｜	九〇	三九	二四	一〇	二、六四八	一、三〇九
	〃	｜	｜	一	一	三	二	二四	八	七	三	六四八	二六五
神奈川	〃	二	｜	一〇	一	四	｜	七六	一七	一	｜	四五九	一五九
	〃	一	｜	三	一	｜	｜	五三	一四	｜	｜	二一〇	五一
兵庫	〃	｜	｜	二	｜	二	｜	六〇	一九	｜	｜	四、四四七	一、九六七
	〃	｜	｜	五	三	三	｜	五四	一九	七	二	一、三一三	三四七
長崎	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	四九	一四	一	｜	二五	五
	〃	｜	｜	一	｜	三	｜	三二	八	一	｜	一四	三
新潟	〃	一	｜	三	一	｜	｜	一〇	三	｜	｜	一	｜
	〃	｜	｜	六	一	五	三	九一	二五	｜	｜	五二	六
埼玉	郡	一	｜	四	二	九	二	一四二	五〇	一	｜	二〇	五
群馬	市	一	｜	五	｜	｜	｜	九	二	｜	｜	二	｜
	郡	｜	｜	七	一	三	一	九五	三六	｜	｜	一六	二
千葉	郡	一	｜	三	｜	｜	｜	四八	一三	｜	｜	五五	一一
茨城	市	｜	｜	｜	｜	｜	｜	四	｜	｜	｜	三	｜
	郡	｜	｜	二	一	一	｜	五五	一四	｜	｜	五七	一六
栃木	〃	｜	｜	｜	｜	二	｜	二三	七	｜	｜	｜	｜
	〃	二	一	六	二	三	二	一三八	三七	｜	｜	二〇	二
奈良	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	一	｜	｜	｜	二四	五
	〃	｜	｜	｜	｜	一	｜	八	二	｜	｜	一三六	三三
三重	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	五	二	｜	｜	一八	六
	〃	｜	｜	一	｜	｜	｜	二一	七	二	｜	一七四	二二
愛知	〃	一	｜	一六	一	一	｜	六三	一五	四	一	三八一	六五
	〃	｜	｜	九	一	｜	｜	五二	二五	七	｜	三六九	七三
静岡	〃	一六	一	二〇	一	一	｜	八	三	｜	｜	一	｜
	〃	｜	｜	九	一	五	｜	三〇一	五〇	一	｜	六三	一九
山梨	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	一	一	｜	｜	七	二
	〃	｜	｜	二	一	六	二	三一	八	｜	｜	六七	一〇
滋賀	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	一	｜	｜	｜	八	二
	〃	｜	｜	一	｜	｜	｜	一三	一	一	｜	四四	五
岐阜	〃	｜	｜	二	｜	｜	｜	二	｜	｜	｜	三五	七
	〃	一	一	一三	三	三	一	四八	一二	｜	｜	二三	四
長野	〃	一	｜	一	｜	六	一	三五	一四	｜	｜	一	一
	〃	｜	｜	二	｜	六	二	二一〇	五〇	一	｜	一六	三
宮城	〃	｜	｜	一	｜	三	｜	五五	八	｜	｜	｜	｜
	〃	｜	｜	｜	｜	三	一	一六四	四〇	｜	｜	｜	｜
福島	〃	｜	｜	｜	｜	一	｜	二九	八	｜	｜	｜	｜
	〃	｜	｜	三	一	五	二	二三三	五〇	｜	｜	八	一
岩手	〃	△		一	｜	△		八	一			二	｜
	〃			四	一			七一	一二			一〇	二
青森	〃	｜	｜	一	｜	八	一	三二	八	｜	｜	｜	｜
	〃	｜	｜	二	｜	三	一	七四	一八	｜	｜	二	｜
山形	〃	｜	｜	｜	｜	二	｜	二五	七	｜	｜	｜	｜
	〃	｜	一	五	一	一五	｜	一九七	三四	｜	｜	一五	四
秋田	〃	｜	｜	｜	｜	一	｜	五	一	｜	｜	二四	五
	〃	一	｜	三	｜	三	一	一四五	三〇	｜	｜	四三	二
福井	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	一	｜	｜	｜	二五	五
	〃	｜	｜	一	｜	｜	｜	六	二	｜	｜	四五	三
石川	〃	｜	｜	四	一	｜	｜	六	二	｜	｜	七	｜
	〃	｜	｜	｜	｜	一	｜	一二	一	｜	｜	四六	六
富山	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	一	｜	｜	｜	四	｜
	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	三	二	｜	｜	一〇	一
鳥取	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	一九	二	｜	｜	三	｜
	〃	｜	｜	｜	｜	一	｜	三四	五	｜	｜	一九	四
島根	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	四	一	｜	一	一〇	二
	〃	｜	｜	一	｜	｜	｜	三四	一二	｜	｜	八	二
岡山	〃	｜	｜	二	｜	一	｜	一三	三	六	一	四八	一
	〃	一	｜	一	｜	｜	一	三二	一三	｜	｜	一四七	三六
廣島	〃	｜	｜	｜	｜	｜	一	二七	八	六	二	一〇六	二六
	〃	｜	｜	六	一	｜	｜	一五	九	｜	｜	三五七	八三
山口	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	六	二	｜	｜	六八	一四
	〃	一	｜	一三	二	｜	一	五一	一八	一八	五	一三三	三二
和歌山	〃	｜	｜	一	一	｜	｜	二二	三	｜	｜	三〇	四
	〃	｜	｜	一	一	｜	｜	一五	四	六	一	一九七	三九
德島	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	一三三	二八
	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	二	｜	四	｜	五五三	一三〇
香川	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	二	二	六	｜	一七七	五八
	〃	｜	｜	一	｜	｜	｜	一二	一	六	二	三四二	六九
愛媛	〃	△	｜	｜	｜			二七	七			五	｜
	〃		｜	七	｜			二八	五			一八	一七
高知	〃	｜	｜	一	｜	一	｜	七	｜	｜	｜	一	｜
	〃	｜	｜	一	｜	｜	｜	三〇	六	｜	｜	三〇	五
福岡	〃	｜	｜	一	｜	三	｜	三四	一一	八	一	二三七	六二
	〃	｜	｜	四	｜	八	一	三〇五	七二	｜	｜	六一〇	一五二
大分	郡	｜	｜	｜	｜	一	一	三二	一〇	｜	｜	一三三	一九
佐賀	市	｜	｜	｜	｜	｜	｜	四	二	｜	｜	｜	｜
	郡	｜	｜	｜	｜	二	｜	二〇	四	｜	｜	四二	一一
熊本	〃	｜	｜	一	｜	｜	｜	二	｜	｜	｜	｜	｜
	〃	三	｜	七	一	二	一	七七	一七	｜	｜	二五	七
宮崎	郡	｜	一	三	一	一	｜	八八	一九	一	｜	七二	一五
鹿兒島	市	△		｜	｜	△						△ 四	｜
	郡			｜	三							二	一
沖縄	區	｜	｜	｜	｜	｜	｜	一	｜	一三	｜	二〇	｜
	郡	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	二二	｜	六四	七
合計		四〇	六	二八〇	四三	一六五	三一	四、五〇〇	一、一三六	一六三	三〇	一七、二二七	五、七〇八

○地方行政

○縣會　宮城縣ニ於テ縣立病院建築費繼續年期支出方法變更及之ニ伴フ豫算議定ノタメ本月二十二日臨時縣會ヲ招集ス（宮城縣）

○在外公館報告

○米國人造樟腦輸入稅ニ關スル件　米國ニ於ケル人造樟腦輸入稅ニ關スル件ニ付キ紐育駐在總領事水野幸吉ヨリ本月十日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ（外務省）

兼テ獨逸商人ト當國稅關トノ間ニ訴訟ヲ續ケ居タル人造樟腦輸入稅ノ件ハ本日巡回控訴裁判ニテ獨逸商人ノ勝訴ト爲リ檢事ニ於テモ此上上告ノ意ナキモノヽ如キニ由リ結局人造樟腦ハ無稅輸入ノコトヽ爲ルヘシ

○傳染病週報　淸國在留本邦人傳染病病況ニ付キ在廈門帝國領事館ヨリノ週報左ノ如シ（去月三十日本欄內參看）（外務省）

廈門（自五月十七日至同二十三日）患者及死者共皆無ナリ

○厦門「ペスト」發生　厦門ニ於ケル「ペスト」發生ノ件ニ付キ在同地領事館事務代理外務書記生大杉正之ヨリ一昨十一日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ（外務省）

厦門市街ニ「ペスト」發生シ清國人間ニ日々三四十人ノ患者ヲ出ス共同居留地鼓浪嶼ニ一人モナシ

○香港傳染病病況　香港ニ於ケル傳染病病況ニ付キ同地駐在副領事船津辰一郎ヨリ本月二日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（本月九日本欄內參看）（外務省）

五月二十四日ヨリ同三十日ニ至ル一週間當地傳染病ハ「ペスト」新患者百三十三人同死亡者百九人ニシテ天然痘新患者三人同死亡者一人ナリ

今之ヲ前週マテノ分ト累計スレハ左ノ如シ

「ペスト」（患者 五一五 死亡者 四二八）人　天然痘（患者 四六三 死亡者 三六二）人

○香港綿絲市況　香港ニ於ケル綿絲市況ニ付キ同地駐在副領事船津辰一郎ヨリ本月二日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（本月三日本欄內參看）（外務省）

本期間（自五月十六日至同二十九日）ニ於ケル綿絲市況ハ爲替相場ノ變動常ナキト大ナル注文ナカリシトニ依リ市場一般ニ沈靜ナリキ而シテ雲南地方ニ於ケル革命黨ノ蜂起ハ憺ニ同地方ニ於ケル注文ヲ杜絕シタリト雖モ昨今右騷擾モ漸次鎭定セラレツヽアル報道アリタルト廣東ニ於ケル第二期養蠶モ好況ナルヲ以テ當業者中ニハ此後ノ發展ニ望ヲ屬セルモノアリ

十手ハ厦門汕頭地方ニ行渡リ當地ニモ在荷蓄積セルヲ以テ一俵ニ付キ一弗內外ノ下落ヲ爲セリ

今各綿絲ノ取引高ヲ擧クレハ左ノ如シ

		俵
二十手	相當ノ取引アリ	一、一二五
十六手	安價ナル人氣絲賣行アリ	一、一〇〇
十二手	相當ノ取引アリ	九五〇
十手	市價弱氣ナリ	二、九〇〇
合計		六、〇七五

又本期中ノ入荷高ハ約三千俵ニシテ在荷高ハ約四万三千俵ナリ地絲ハ八手竝ニ十手共九十弗ニテ百五十俵ノ取引アリタリ

○印度綿花作柄　印度ニ於ケル千九百七、八年度ノ綿花作柄ニ付キ孟買駐在領事藤田敏郎ヨリ本年三月十二日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（本年三月十四日本欄內參看）（外務省）

印度中央政府農務局長作柄公報ノ大要ヲ左ニ摘錄ス

本公報ハ二月一日ニ至ル綿作各地ヨリ報告セシモノヲ摘錄シ兼テ前二年トノ比較ヲ示スモノナリ

ラジプタナ州內アルワール郡ヨリハ報告未著ナルヲ以テ十二月分ヲ揭ク

本期ハ降雨不足不順ノタメ作柄頗ル良好ナラス末尾表中ニ揭クル十六綿作地方中作付段別ノ增加ヲ示スハ僅ニ六箇所ニ過キス又收穫ノ增加ヲ來シタルハ二箇所ニシテ其額亦重要ナラス各地方ニ於ケル作付段別ノ累計ハ二千百七万四千噎ニシテ前年同期ノ二千二百四十八万八千噎ニ對比シ百四十一万四千噎卽チ六分三厘ノ減縮ナリ收穫總豫想高ハ三百五万六千捆（一捆四百封）ニシテ前年ノ四百九十四万五千七百捆ニ比シ百八十八万九千七百捆卽チ三割八分二厘ノ減少ヲ告ケタリ然レトモ前年度ノ收穫豫想高ハ純輸出高及先頃孟買綿花貿易協會ニ於テ協定シタル基礎ニ依リ算出シタル內地消費高トノ合計ト比較スルトキハ正確ナラサルカ如シ卽チ千九百七年九月三十日ヲ以テ終ル年度中ニ於ケル純輸出高及內地消費高等ヲ擧ケ計算スレハ左ノ如シ

		千捆
純輸出		二、七一七
消費	「ミル」消費	一、八九五
	「ミル」以外ニ於ケル	七五
合計		五、三六二
收穫豫想高		四、九四六
差額		四一六

次ニ各地方ノ報告ヲ摘錄セン但シ州名ノ次ニ揭クル括弧內ノ數字ハ印度綿作段別ノ全體ニ對スル割合ヲ示スモノトス

孟買（二割七分四厘）　最近報告ニ依レハ英領地ニ於ケル早期及晚期綿作付總段別ハ三百四十五万三千噎ニシテ前年ニ比シ四十七万噎卽チ一割二分ノ減少ナリ土人州（バロダヲ除ク）ノ段別ハ二百五十二万六千噎ニシテ前年ノ二百七十六万七千噎ニ對比シ八分七厘ノ減少ナリ「グジャラット」晚期綿ハ十二月報告發表以後益々好況ニシテ南部地方特ニ然リトスカルナタックノ作柄モ同樣良好ナリ收穫總豫想高ハ八十五万七千捆（英領地三十八万八千捆、土人州四十六万九千捆）ニシテ前年ノ百五十三万八千捆（英領地六十九万二千捆、土人州八十四万六千捆）ニ比シ六十八万千捆卽チ四割四分ノ減少ナリ然レトモ前年ノ豐作ハ稀有ノ天候順適ナリシニ基因スルコトヲ忘ルヘカラス千九百五、六年ノ收穫總豫想高ハ百万九千捆ニシテ本年度ノ豫想ヨリ多キコト一割五分ナリシ

中央州及ベラール（二割三分四厘）　新豫想高ハ四百四十五万五千噎（中央州百三十八万四千、ベラール三百七万千）ニシテ前年ノ四百六十七万八千噎（中央州百三十八万九千ベラール三百二十八万九千）ニ比シ五分ノ減少ヲ示シ收穫豫想高ハ十二月豫報ト等シク五十九万五千捆ニシテ前年ノ八十八万千捆ニ比シ三割二分五厘ノ減少ナリ

マドラス（八分八厘）　ライヤットワリ村落（マドラス州ノ約三分ノ二ヲ占ム）ニ於ケル一月末マテノ蒔付段別ハ百六十二万千噎ニシテ前年同期ノ段別ニ比シ約五分ノ擴張ヲ告ケ其原因ハ降雨適宜ナリシニ在リ作柄ハ概ネ良好ニシテ收穫豫想高ハ十五万五千捆卽チ前年ノ十五万七千ニ對比スヘシザミンダリー及ホール、イナム村落ノ報告段別ハ二十万四千噎ニシテ前年同期ヨリ五割六分ノ增加ナルモ正確ナラス其收穫豫想高ハ約二万八千捆ナリ土人州ノ段別ハ二万四千噎卽チ前年同期ノ段別ヨリ四分減ニシテ其收穫ハ二千捆ノ見込ナリ

パンジアブ（七分九厘）　段別新報告高ハ百三十一万九千噎ニシテ前年ノ百二十五万九千噎ニ對比シ約五分增トス十二月中旬降霜多カリシタメ三四番摘採ハ少額ナリシモ總收穫ハ三十二万二千捆ノ見込ニシテ前年ノ三十万三千捆ニ對比シ六分增ナリ土人州ノ報告段別ハ十五万六千噎收穫ハ三万五千捆ニシテ前年ノ十五万四千噎五万四千捆ニ對比ス

合併州（六分四厘）　段別ハ十二月豫想ト等シク百四十四万三千噎ニシテ前年ノ百四十七万三千噎ニ對比シ二分ノ減少トス收穫ハ二十六万六千捆ノ見込ニシテ前年ノ六十三万四千捆ニ對比シ五割八分ノ減少ナリ本期作柄ニ關シテハ十二月豫報ニ敍述セシ外特記スヘキコトナシ

バロダ州（三分一厘）　段別五十八万千噎ヲ報シ前年ノ六十九万三千噎ニ比シ十一万二千噎卽チ一割六分減ナリ早期綿ハ枯死セシ箇所アリシモ晚期綿ハ良好ナリ收穫ハ十万三千捆ノ見込ニシテ前年ノ二十二万四千捆ニ比シ五割四分ノ減少ヲ示セリ

シンド（一分一厘）　段別二十三万二千噎ニシテ前年ノ二十五万噎ニ比シ七分減作柄ハ給水不足ノタメ大ニ被害アリ總收穫ハ十二万千捆ノ豫想ニシテ前年ノ十五万四千七百捆ニ比シ二割二分ノ減作ナリ埃及種綿花ノ段別ハ約六千百噎ニシテ二千二百捆ヲ得ル見込ナリ

緬甸（九厘）　段別十八万九千噎ニシテ前年ノ十八万七千噎ニ比シ一分增ヲ告ケ其收穫ハ二万八千捆ノ豫想ニシテ前年ノ三万六千捆ニ對比シ二割二分ノ減少ナリ

ベンガル（四厘）　段別ハ七万四千噎ニシテ前年ノ七万五千噎ニ對比ス綿樹ハ八月中洪水ノタメ其後ハ旱魃ノタメ被害シ收穫ハ一万四千捆ノ見込ニシテ前年ノ一万六千捆ニ比シ一割二分五厘ノ減少ナリ此外土人州ノ段別ニ付キテハ報告ノ徵スヘキモノナキモ大約七百捆ノ見積ナリ

東ベンガル及アサム（三厘）　十二月豫報ニ等シク七万八千噎二万四千捆ニシテ前年ノ七万六千噎一万七千捆ニ對比ス

西北境州（二厘）　十二月豫報ト同樣段別四万八千噎九千捆ニシテ前年ノ六万千噎一万三千捆ニ對比ス

アジメール、メルワラ（二厘）　段別ハ十二月豫報ニ等シク四万千噎ニシテ前年ノ四万噎ニ對比ス收穫ハ三万二千捆ノ豫想ニシテ前期ノ五万七千捆ニ比シ四割四分ノ減少ナリ

ハイダラバード（一割三分三厘）　十二月豫報發表以來蒔付ナク段別ハ依然三百十万噎ニシテ前年ノ三百四十八万噎ニ對比シ一割一分ノ減少ナリ收穫豫想高ハ三十一万捆ニシテ前年ノ四十四万九千捆ニ對比シ三割一分ノ減少ヲ告ケタリ

中央印度（四分一厘）　蒔付總段別ハ九十九万噎ニシテ前年ノ百十三万六千噎ニ比シ約一割三分ノ減少又收穫新豫想高ハ五万五千捆ニシテ前年ノ二十二万千捆ニ比シ七割五分ノ減少ナリ

ラジプタナ（二分一厘）　報告段別ハ四十三万八千噎又收穫豫想高ハ九万二千捆ニシテ前年ノ四十二万八千噎十七万六千捆ニ對比ス

マイソール（四厘）　八万四千噎七千捆ノ豫想ニシテ前年ノ八万九千噎一万捆ニ對比ス

印度綿花作最終豫想

	一九〇七、八年		一九〇六、七年		一九〇五、六年	
	段別	收穫	段別	收穫	段別	收穫
	千噎	千捆	千噎	千捆	千噎	千捆
孟買 (a)	五、九七九	八五七	六、六九〇	一、五三八	五、九三五	一、〇〇九
中央州及ベラール	四、四五五	五九五	四、六七八	八八一	四、八四九	八一八
マドラス (a)	一、八四九	一八四	一、七〇三 (b)	一五七 (b)	一、五九七	一四五
パンジアブ (a)	一、四七五	三五七	一、四一三	三五七	二、〇二〇	一九二
合併州	一、四六一	二六八	一、四八九	六三九	一、三七二	三九四
シンド (a)	二三二	一一一	二五〇	一五四•七〇〇	二八三	八四
緬甸	一八九	二八	一八七	三六	一八三	三五
ベンガル (c)	七四	一四	七五	一六	七一	一六
東ベンガル及アサム	七八	二四	七六	一七	六一	一七
西北境州	四八	九	六一	一三	五九	一三
アジメル、メルワラ	四一	三二	四〇	五七	二九	一五
ハイダラバード	三、一〇〇	三一〇	三、四八〇	四四九	一、五三七	三〇三
中央印度	九九〇	五五	一、一三六	二二一	九七九	一三〇
バロダ	五八一	一〇三	六九三	二二四	七三〇	一八九
ラジプタナ	四三八	九二	四二八	一七六	二九一	六一
マイソール	八四	七	八九	一〇	七六	五
合計	二一、〇七四	三、〇五六	二二、四八八	四、九四五、七〇〇	二〇、〇七二	三、四二六

（附註）一捆ハ繰綿四百封入トス」(a)ハ州內ニ於ケル土人州ノ分ヲ含ム」(b)ハザミンダリー及イナム村落竝ニ土人州ヲ除ク」(c)ハ土人州ヲ除ク土人州ノ本年度收穫ハ大約七百捆ノ豫想ニシテ前年ノ八百捆ニ對比ス

既往五年間ニ於ケル海路綿花ノ外國ヘ輸出高ヲ擧クレハ左ノ如シ

		本
千九百三年	（自四月至十二月）	四、九四一、三七六
千九百四年	（〃〃）	三、六一五、〇四六
千九百五年	（〃〃）	四、八六五、五九三
千九百六年	（〃〃）	四、三七〇、九五二
千九百七年	（〃〃）	六、三七三、五九九

「ブローチ」綿ノ孟買相場表ヲ示セハ左ノ如シ但シ一「カンディー」（七百八十四封）ノ値段トス

	一九〇三年	一九〇四年	一九〇五年	一九〇六年	一九〇七年
	「ルーピー」	「ルーピー」	「ルーピー」	「ルーピー」	「ルーピー」
九月	二三五	二七〇	二五〇	二三五	二六八¾
十月	二二五	二五六	—	二四一½	二七〇
十一月	二三七½	二四三	二四五	二四三	二六五
十二月	二五七	二三七	二五二	二四五	二七一

○新民府在留本邦人狀況　新民府ニ於ケル本邦人ノ狀況ニ付キ在同地奉天總領事館分館主任外務書記生北條太洋ヨリ本年四月二十二日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

目次

緒言
第一　本邦人員及職業月別表
第二　商店
（一）茂信公司（雜貨）
（イ）重要仕入品
（ロ）重要品價格
（ハ）仕入品輸出地ノ比例
（二）吉備公司（雜貨）
（三）昌平堂（賣藥）
（イ）賣行良キ賣藥
（ロ）賣藥ニ對スル注意
（四）日陽洋行（木材）
（イ）賣行良キ木材ノ種類
（ロ）用材ノ寸法
（ハ）用材ノ價格
（ニ）內地木材ノ將來
（五）質商
（六）附記
第三　居留民會
（一）病院
（二）取扱患者病類表
（三）轉歸別
（四）收支計算表
第四　日本人會
第五　郵便
（一）電信
（二）電話
（三）爲替
（四）貯金
第六　公私人所有ノ土地、家屋及家賃
（一）公人所有ノモノ
（二）私人所有ノモノ
（三）家賃

緒言

回顧スレハ本邦人ノ當地ニ來往スルニ至リシ以來既ニ四箇年ニ達スト雖モ其多クハ所謂戰爭ニ乘シテ來リシ者ナレハ隨テ其商業モ亦一時的ナルハ勢ノ免レサル所ナリ故ニ軍務署ノ撤退竝ニ守備隊ノ引上ハ忽チ在留邦人ニ對スル一大打擊タルノミナラス昨年六月一日我新奉鐵道ヲ清國ニ讓渡スルニ至リシハ實ニ在留邦人ヲシテ殆ト失望ノ絕頂ニ達セシメタルハ又止ムヲ得サルコトナルヘシ然ルニ昨年北清ニ於ケル不景氣ハ勿論內地ニ於テモ將タ滿洲ニ於テモ到ル處商業不振ノ聲ヲ聞カサル所ナク是ヲ以テ在留民ノ退去スル者比較的尠ク且ツ思慮アル者ハ主トシテ清國人ヲ顧客トシテ商業ヲ營ムニ努メタリ加フルニ當地方ニ於ケル清國人ノ如キモ自ラ戰爭ノ影響ヲ受ケ漸次外國品ヲ使用スルノ傾向ヲ生スルニ至リシヲ以テ比較的好成績ヲ見ルニ至リシカ如シ然レハ爰ニ四十年度ニ於ケル當地在留本邦人ノ概況ヲ記シテ以テ世人ノ參考ニ供セン

第一　本邦人員及職業月別表

在留本邦人ニ關スル盛衰變化ノ狀態ヲ知ラント欲セハ先ツ其人員及職業別ヲ見ルニ如クハナシ仍テ左ニ四十年度ニ於ケル該表ヲ揭クヘシ

職業別		一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
官吏	男	九	九	九	九	九	六	九	六	六	六	一四	一三
	女	三	三	三	三	三	四	三	三	三	三	七	七
官廳雇	〃	一三	一三	一四	二一	二一	一九	一五	一八	一八	一八	一九	一六
	〃	二	二	二	三	四	｜	一	｜	｜	｜	｜	｜
清國雇	〃	七	七	七	八	八	七	六	六	六	六	六	六
	〃	二	二	二	四	四	二	二	二	二	二	二	二
雜貨	〃	七	七	九	一一	一〇	一〇	九	一〇	七	八	七	九
	〃	五	五	五	五	五	四	五	四	五	五	五	六
賣藥	〃	一一	八	九	一一	一二	一六	一三	一三	一〇	七	八	八
	〃	一	一	一	三	三	二	三	一	二	二	二	二
土木請負	〃	二	一	一	一	一	一	一	二	一	一	一	一
	〃	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
遊戲	〃	二七	二五	二八	三〇	二五	二四	一六	二〇	一八	二二	二二	二二
	〃	九	九	九	九	六	八	七	六	四	五	五	六
料理	〃	一五	一七	一五	一六	一八	一六	一〇	一一	九	九	一〇	一二
	〃	七	一五	一四	一七	一六	二〇	一一	一三	一四	一四	一四	七
酌婦	〃	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜
	〃	三一	三六	四〇	四三	四六	四七	三二	三五	三二	二五	三〇	二八
無職	〃	四	九	四	七	六	九	四	五	一	一	二	五
	〃	一	三	五	二	一	四	三	一	一	一	｜	二
雜	〃	五	九	五	三	二	四	六	二	四	四	三	二
	〃	二	二	二	一	｜	｜	一	二	一	一	二	二
洋服	〃	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	〃	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	一	一
材木	〃	一〇	三	三	三	二	二	二	二	四	四	四	四
	〃	一	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜

第7488号 本文

第7488号 本文

菓子		雨傘		銃砲		入齒		旅人宿		運送		刀劍		石炭		煉瓦		理髮		髮結		吳服		醫師		行商		陶器		時計		大工		看護婦		仲買		石油		質屋		空氣銃		藝妓		居酒業		合計		兼業數		現在數	戶數
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃 〃	〃 〃
二	—	一	—	八	五	二	—	三	一	四三	八	二	—	三	二	一〇	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	一	—	—	—	—	五	一	—	—	—	—	—	—	—	五	—	—	二一一	八九	二五	八	二六一	六三
二	—	一	—	六	一	二	—	三	二	四五	七	二	—	三	一	七	一	一	—	—	一	二	一	—	—	—	—	—	—	二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	三	—	—	一九五	九七	一七	四	二七一	六九
三	二	二	—	六	一	二	—	三	一	四六	七	二	—	三	一	七	一	一	—	—	—	一	—	一	—	—	—	—	—	二	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	三	—	—	二〇四	一〇二	一七	三	二八六	七一
二	二	二	—	五	一	二	—	三	一	四五	八	三	—	三	一	七	一	一	—	—	—	—	—	一	—	二	二	二	—	二	一	—	—	—	—	—	—	二	一	—	—	—	—	—	二	—	—	二〇三	一一二	一八	四	二九三	七七
三	二	二	—	四	—	二	—	三	一	四五	六	三	—	二	一	七	一	一	—	—	—	—	—	一	—	—	—	—	—	二	一	二	一	—	一	—	—	二	—	—	—	—	—	—	一	—	—	一九三	一〇五	一一	二	二八五	七六
四	二	五	一	四	二	—	—	三	一	二一	五	三	—	二	一	—	—	—	—	—	一	—	—	一	—	二	二	—	—	二	一	二	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	一六一	一一一	八	三	二六一	六三
二	一	五	一	三	二	—	—	二	二	三	—	—	—	二	二	—	—	—	—	—	一	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	二	—	—	一	三	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	一一三	八二	五	三	一八七	四七
—	—	三	一	二	二	—	—	二	二	七	二	—	—	二	二	—	—	—	—	—	一	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	二	—	—	一	—	—	—	—	二	二	—	—	—	—	二	二	一一八	八五	九	七	一八七	四六
三	二	三	一	二	三	—	—	二	二	—	—	—	—	二	二	—	—	—	—	—	一	—	—	一	—	—	—	一	—	—	—	二	—	—	一	—	—	—	—	二	一	—	—	—	—	二	三	一〇四	八三	一〇	八	一六九	四二
三	二	三	一	二	三	一	一	二	二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	一	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	—	二	一	—	—	—	—	二	三	一〇四	七五	九	六	一六四	四六
三	二	三	一	二	三	一	一	二	二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	四	二	—	—	—	—	二	三	一一五	八三	九	六	一八三	四五
四	二	五	二	三	二	一	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	四	二	二	一	—	—	五	三	二二四	七八	一五	六	一八一	四〇

（備考）本表ハ每月末現在ノ數ナリ」本表ハ兼業者ノ數ヲ記入セリ故ニ其數ヲ合計數ノ內ヨリ差引キタルモノハ卽チ現在數ナリ」官吏ハ領事館及郵便局員ニシテ官廳雇ハ重ニ郵便局雇員ナリ」運送業料理店及藝妓酌婦ノ著シク減シタルハ六月一日ヨリ新奉鐵道ヲ清國ニ引渡シタル以後ニシテ居留民數モ亦減少セリ」三十八年十二月末現在ノ戶數ハ五十四戶ニシテ人口ハ二百二人內男百六十人女四十二人」三十九年十二月末現在ノ戶數ハ六十四戶ニシテ人口ハ八百三十八人內男百六十一人女七十七人

第二　商店

當地ニ於ケル本邦人ノ重ナル營業ハ雜貨商ナリ今左ニ二三商店ノ狀況ヲ記載スヘシ

（一）茂信公司（雜貨）　茂信公司ハ目下當地ニ於テ最モ繁昌セル雜貨商ニシテ主人ハ清水朝太郎ナリ而シテ昨年中ノ仕入高ハ金二万七千七百九十二圓餘ニシテ賣上高ハ銀二万九千九百八圓餘ナリトス今重ナル仕入品價格及其輸出地ヲ列記スレハ左ノ如シ

（イ）重要仕入品

靴鞄旅行用品類	各種「メリヤス」製品	樂器及玩具類
帽子肩掛首卷類	敷布、「タオル」、手巾類	硝子、陶磁器
各種織物類	鏡、置物、漆器類	文具、和紙、狀袋類
化粧品、石鹼類	清酒、醬油、食料品	裝飾用品

（ロ）重要品價格（支那小銀貨相場）

牛皮旅行二尺鞄割手形	十六圓	東京燮子織	二圓以上三圓
手提帯形鞄	二圓以上五圓	節絲織	三圓五十錢以上四圓五十錢
「ヅック」折鞄	二圓以上三圓	花紋織敷布	一圓五十錢以上三圓八十錢
和「キャフ」鞄	四圓以上六圓	尺花鏡	一圓三十錢
洋「キャフ」鞄	九圓以上十二圓	文庫漆器	一圓以上二圓
「メリケン」帽子	二圓以上四圓	手風琴中形	三圓以上三圓八十錢
駱駝毛首卷	三圓	硝子菓子器	九十錢以上一圓
「ライト」襯衣	七十錢以上五圓	狀袋百枚	二十錢以上五十錢
尺一「タオル」	一圓	醬油九升入	三圓以上五圓
酒	二十圓以上二十四圓	「ムスク」石鹼一打	二圓四十錢
肴鑵詰一打	三圓以上三圓五十錢	木毛布二枚物	七圓以上十圓
果實茶類鑵詰	二圓以上三圓	置時計	三圓以上四圓
「アンチモニー」花瓶	一圓以上二圓	一閑張花瓶	二圓以上三圓

（備考）金銀貨竝ニ小銀貨ノ相場ニ關シテハ本年二月八日發行ノ通商彙纂（新民府金融事情）ニ在リ

（ハ）仕入品輸出地ノ比例

內地	名古屋	一割五分	外國	其他	一分
	大阪	五分		奉天	三分
	東京	二分		大連	二分

（二）吉備公司（雜貨）　吉備公司ノ主人ハ土屋鶴太郎ニシテ雜貨商ナリ昨年中ノ仕入高ハ銀一万五千四百十圓ニシテ賣上高ハ銀二万六百五十圓ナリト云フ今重要品及其價格ヲ揭クレハ左ノ如シ

「タオル」（一打）	自〇・八〇 至三・三〇	帽子（〃）	自三・〇〇 至四八・〇〇	鑵詰類（一箱）	自七・〇〇 至二二・〇〇
手袋及靴下（〃）	自一・二〇 至三四・〇〇	鞄（〃）	自一五・六〇 至六六・〇〇	日本酒（一樽）	自一八・五〇 至二三・〇〇
「シャツ」（〃）	自五・〇〇 至三六・〇〇	靴（〃）	自四・八〇 至八四・〇〇	醬油（一石）	自二〇・〇〇 至五二・〇〇
錢入（〃）	自一・〇〇 至一八・四〇	鏡（〃）	自〇・九〇 至三・五〇	白米（〃）	自一八・〇〇 至二八・〇〇
角燈（〃）	自六・〇〇 至一八・〇〇	「ランプ、ホヤ」（〃）	自〇・五〇 至二・四〇		

（備考）鑵詰類、酒、白米ハ奉天ヨリ醬油ハ奉天又ハ內地ヨリ其他ハ悉ク內地（重ニ大阪）ヨリ仕入レタルモノナリ」化粧品及玩具類ハ品種雜多ニシテ今爰ニ一々價格ヲ記載スルヲ得ス

（三）昌平堂（賣藥）　日露戰役ノ當時我野戰病院カ清國人ニ施療ヲ爲シタルタメ我國醫學ノ進步ト共ニ藥品ノ效能著シキコトヲ知ラシメタル結果我賣藥ニ對シテ一時非常ナル信用ヲ得一昨年マテハ營口ノ御店ノ如キ一日ニ數百圓乃至數千圓ノ賣上ヲ見タルコトアリシモ昨年ハ滿洲各地ノ不景氣ニ因リ殆ト維持ニ困難ヲ感スル者多シ然レトモ是レ單ニ不景氣ニ基因スルモノヽミニアラスシテ一ハ狡猾ナル賣藥行商カ內地ニ入込ミ不良ノ賣藥ヲ賣リテ信用ヲ害シタルト一ハ我賣藥小賣商カ滿洲各開放地ニ於テ營業ヲ開始シタルニ因ルコト尠カラサルカ如シ

當地ニハ昨年マテ二戶ノ賣藥商アリシモ目下昌平堂（主人長澤巳之助）ノ一アルノミ

（イ）賣行良キ賣藥

一（[illegible]）長壽丹	一淸心丹	一（[illegible]）消毒丸	一（[illegible]）白露粉
一（[illegible]）內補丸	一婦人調經丸	一（[illegible]）治痳丸	一（[illegible]）除害粉
一（[illegible]）益腎錠	一（[illegible]）化痰丸	一（[illegible]）山道年錠	
一滋養益腎丸	一（[illegible]）哮喘藥	一（[illegible]）全治水	
一（[illegible]）淸涼丸	一（花柳）排毒丸	一眼藥光明水	

右ノ內東京神田美土代町長壽堂ノ製劑ニ係ル長壽丹ハ淸人間ニ非常ナル信用ヲ博シ賣行最モ多シト云フ風藥、霜燒藥ノ類ハ殆ト購買スル者ナシ蓋シ前者ハ解熱藥カ淸人ニ適セサルト後者ハ日本人ノ想像スルカ如ク滿洲ノ如キ沍寒ナル土地ニ在リテハ適當ナル防寒法アルヲ以テナリ賣藥ノ最モ賣行良キ期節ハ夏季五六七ノ三箇月ニシテ秋冬ハ閑散ナリ

（ロ）賣藥ニ對スル注意

一外裝ニハ必ス支那文ノ效能用法定價ヲ明記スヘキコト
一內部ノ效能書ハ支那文及英文ヲ以テ記載スヘキコト
一丸散劑共瓶又ハ鑵ニ入レ堅固ニシテ體裁良ク携帶ニ便ニスルコト

凡ソ淸人カ賣藥ヲ買ハントスルトキハ必ス先ツ其效能書ヲ熟視シ自己ノ信スル病名アルニ至リ始テ之ヲ購フヲ常トス故ニ又效能書ノ文章ニ留意セサルヘカラス假令如何ナル靈藥アリト雖モ若シ效能書ノ拙劣ナルトキハ自ラ之ヲ購フ者少シ又定價ヲ記載スルハ勿論丸藥ノ如キハ幾粒入ト明記スルヲ要ス

（未完）

○上海經濟狀況

上海ニ於ケル本年四月中ノ經濟狀況ニ付キ同地駐在總領事永瀧久吉ヨリ去月十六日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（去月三十日水關內參看）（外務省）

銀塊及爲替相場　倫敦銀塊相場ハ本年一月初二十五片八分ノ一ニテ生レシ以來四月中旬ニ至ルマテ殆ト二十五片臺ニ止リテ銀價漸ク固定ノ姿ヲ保チ將來農繁時季ニ入ルニ及ヒテハ銀價幾分騰昂スルコトアランモ萬々下落セシコトハナカルヘシト銀價ノ將來ニ向ヒテ多少ノ望ヲ囑セシニモ拘ラス「イースター、ホリーデー」（四月十七、十八、十九、二十日）過キテヨリ銀價稍〻弱氣ヲ呈シ二十四片臺ニ切込マントスルノ傾向生シ二十五日ニ至リテ遂ニ二十四片八分ノ七ト云フ新値ニ崩レショリ以來逐日下落一方ニテ月末ニハ漸ク十六分ノ十一ヲ以テ喰止メシモ五月初日ニハ十六分ノ五ニ下リ正ニ昨年末ノ如キ慘狀ヲ再演セントスルニハアラサルナキヤヲ危惧セシムルニ至レリ（左表參照）

此ノ如キ暴落ノ原因ハ何邊ニ存スルヤ未タ之カ確報ヲ得サレトモ印度方面ノ需要カ依然盛ニ興ラサルト三月以來天候極テ不良ヲ呈シテ久シク恢復ヲ見サルタメ生絲及茶ノ買入資金ノ需要モ未タ例年ノ如ク興ラサルコト等モ一因ヲ爲セルカ如シ若シ果シテ然リトセハ是レ一時的ノ現象ニシテ印度方面需要ノ恢復ト天候恢復シテ輸出盛況ニ赴クニ及ヒテ再ヒ上騰スヘケレハ未タ大ニ憂慮スルニ足ラサルニ似タレトモ之ヲ過去ノ經驗ニ徵シテ銀價ノ高低カ常ニ豫想外ニ出ツルヲ見レハ未タ容易ニ速斷スヘカラサルニ似タリ

此ノ如ク銀價崩落ヲ來セシヲ以テ爲替相場モ亦大動搖ヲ來シ倫敦電信ハ月初ノ二志六片ヨリ月末ノ二志五片ニ下リ橫濱電信ハ八十一兩八分ノ五ヨリ八十四兩八分ノ三ニ上リ昨年末ノ相場ヨリモ一層甚シキ騰落ヲ來セリ其他各國電信爲替相場ノ大動搖ヲ來セシコト左表ニ示スカ如シ

銀行正貨在高及金利　左表ニ示スカ如ク四月末ニ於ケル銀行正貨在高ハ錁銀千二百七十六万兩、墨銀千百四十四万弗ニテ三月末ノ在高ニ比較スレハ錁銀ハ百四十九万兩、墨銀ハ二百六十八万弗ニ增加セリ而シテ之カ增加ノ原因ヲ尋ヌルタメニ錁銀及墨銀ノ輸出入高ヲ査スルニ未タ全月ノ統計ヲ得サレトモ今日マテ稅關日報（約前半月分）ニ依リテ之ヲ査スレハ錁銀ハ輸出二十八万八千四百八十兩ニ對スル八十四万千六十三兩ニシテ輸入超過五十五万二千五百八十三兩ヲ示シ墨銀ハ輸出高四十九万千三百三十七兩ニ對スル二十六万二千八百二十九兩ノ輸入ニシテ輸出超過二十二万八千五百八兩ヲ示シ錁銀ノ增加ハ其輸入ニ負フコト明ナレトモ墨銀ノ增加ハ其輸出入額トハ反對ノ現象ヲ呈スルヲ以テ墨銀增加ノ原因ハ他ニ存セサルヲ得ス之ヲ要スルニ銀行正貨在高ノ潤澤ハ卽チ金融ノ緩慢ヲ示スモノニシテ從テ生絲及茶等買入資金供給ノタメ支那錢莊ノ借入高ハ四月末ニ至リテ千八百二十一万五千兩ノ巨額ニ達シ三月末ニ比較スレハ約四百万兩ノ增加ヲ來セシニモ拘ラス金利ハ尙ホ日步ハ千兩ニ付キ一匁乃至一匁四五分ノ間ヲ往來シ月末ニ及ヒテ漸ク二匁一分ニ引締リタルニ過キサリキ之ニ反シ支那錢莊利子ハ三月末一度大緊縮ヲ告ケテヨリ依然高率ヲ保チ常ニ二匁臺ニ在リシノミナラス往々突飛ノ現象ヲ呈シ特ニ四月二十日ノ如キ四匁九分ヲ唱フルノ奇觀ヲ呈セリ此ノ如ク金利緊縮ノ原因ハ前報ニモ記述セシカ如ク道庫納稅金及公債償却金トシテ多量ノ需要ヲ惹起セシト淸國錢業者カ外國銀行ノ休業ニ乘シテ利益ヲ壟斷セントセシニ因ルモノナラン

因ニ記ス五月分ノ公債償却金高ハ約七百五十四万兩ナリ

墨銀及金塊相場　銀塊ノ暴落ニ連レテ金價ハ自然暴騰ヲ來シ最低三百八十六兩ヨリ最高四百三兩ニ上リ高低ノ差實ニ十七兩ニ示セリ特ニ五月一日ニ至リテハ四百十兩ヲ唱ヘ昨年末銀價暴落ノ際ニ於テサヘ見ルコト能ハサリシ高價ヲ唱ヘリ

次ニ墨銀相場ハ在荷ノ激增ニモ拘ラス月末ニハ百弗ニ付キ七十三兩一匁七分五厘ヲ唱ヘ月初ニ比較スレハ稍〻引締リノ觀ヲ呈シタルハ生絲茶等買入資金トシテ需要漸ク頻繁ヲ呈セントスルニ由ルモノナラン委細ハ左表ニ就キテ看ルヘシ

一般商況　久シク閑散不振ヲ極メシ上海市場ハ茶及生絲ノ開市ト共ニ一層引立ツヘシト豫想セラレシニモ拘ラス四月末ニ入リテ銀塊相場ハ再ヒ二十四片臺ニ切込ミ輸入ヲシテ愈〻困難ナラシメシノミナラス漢口下流ニ於ケル長江一帶ノ水災ハ該方面ニ少カラサル損害ヲ與ヘ舟行ヲシテ不便ナラシメシ箇所モアリ將又南淸方面ニ於ケル日貨排斥問題及滿洲方面ニ於ケル國際紛議等互ニ主ト爲リ從ト爲リ社會一般不景氣ノ原因ト爲リケレハ商況モ從テ恢復ノ模樣ナク左表ニ示スカ如キ輸出入共ニ昨年同期ニ比較スレハ[illegible]

[illegible]

（一）現今輸入物不振ノ原因ハ商業上何等ノ經驗ナク且ツ一文ノ貯ナキ野蠻ナル商人[illegible]（Loobertpe-dealer[illegible]

（二）當初注文ヲ起スニ當リ[illegible]

（三）甲　[illegible]（Inquiry Office）ヲ設置スルカ又ハ[illegible]

（三）乙　[illegible]

（三）丙　商業會議所ハ常ニ自ラ貨物ノ移動、在荷ノ增減等ニ關シ報告ヲ蒐集シ適當ノ方法ニ據

第7488号 本文

リテ成ルヘク精確ナル報告ヲ與フルコトヲ圖ルヘシト云フニ在レトモ乙案ハ今日ノ如キ商業上ノ競爭激烈ナル時代ニ於テハ到底實行シ得ヘカラサルコトニ屬シ畢竟架空的ノ説ニ過キス又甲案ハ其主張ニ於テハ理由ナキニアラサレトモ之ニ依リテ從來主ナル銀行ニ依リテ個人的ニ實行セラレツヽアリシモノ以上ノ效果ヲ見ルコトヲ得ルヤ否ヤハ自ラ疑問ノ存スル所ニシテ其效果ノ點ヨリ言ハヽ乙案ト異ナルコトナカルヘシ

（四）昨年來上海綿段物不振ノ原因ハ當地外國銀行カ全ク無資本ノ會社又ハ商人ニ對シテ濫ニ過大ノ信用ヲ與ヘシニ基因スルモノナレハ之カ救濟策トシテハ市價ノ下落ヲ豫防スルタメ銀行ハ會社又ハ商人ヲシテ在荷ノ投賣ヲ愼マシムルト同時ニ本年九月ヨリ明年三月ニ至ルマテ綿段物ノ荷爲替ニ對シテハ其請求者ノ何人タルヲ問ハス一切之カ支拂ヲ拒絶シ在荷ノ一掃ヲ俟チテ後銀行ハ送狀ノ價格ニ對シテ六割以上ヲ支拂ハサルコト、セハ在荷ノ停滯ヲ來シテ市價ヲ下落セシムルコトナカルヘシト云フニ在レトモ都テノ荷爲替ノ支拂ヲ拒絶センコトハ各會社ノ信用程度ニ依ルモノナレハ第三者ヨリ之カ實行ヲ求ムルコトハ不可能ナルヘク又送狀ニ對シテ六割以上ヲ支拂ハサルコト、セハ輸入商ハ倫敦ニ於テ支拂ヲ終リタル荷爲替ヲ受取ルコト、爲リ結局現在ノ組織ヨリ何等ノ優ル所ナキニ終ルヘシ

之ヲ要スルニ以上ノ各説ハ昨今商況不振ノ原因ニ就キテ其一面ノミヲ觀察シ單純ナル理由ノ下ニ之ヲ包括セントスル誤謬ニ基キシモノニシテ其眞因ハ吾人ノ昨年來毎次記述セシカ如ク

一　清國幣制ノ不完全ニ基ク爲替相場ノ變動
二　一般礦物下落ノ大勢ニ基ク銀價及銅價ノ下落
三　一昨年度清國内地大饑饉ニ依ル人民ノ購買力ノ減少
四　天津及牛莊方面直輸入ニ基ク當地再輸出ノ減少
五　昨年米國金融界ノ恐慌
六　歐洲ニ於ケル製品ノ下落

等内外諸種ノ原因ニ胚胎スルモノニシテ之ヲ外ニシテハ一般物價ノ下落之ヲ内ニシテハ清國貨幣制度ノ不完全ニ歸著スルモノナレハ之カ救濟策トシテモ一方徐ニ一般物貨ノ恢復ヲ待ツト共ニ他方ニハ清國貨幣制度ノ統一ヲ圖ランコトハ對清經世家ノ夙ニ唱導スル所ニシテ其目下ノ急務タルヤ明ナリ

終ニ臨ミ一言スヘキハ清國本年度春作狀況是ナリ　其實況ニ關シテハ未タ確實ナル情報ヲ得サレトモ今日マテノ聞ク所ニ據レハ湖北、河南方面ハ先月末ノ水災ニ依リ小麥作ニ多少ノ損害ヲ與ヘタルモノヽ如ク收穫ハ例年ニ比シ四五分以上ニ上ラサルヘシトノ報アリ南京下流上海附近ハ稍々良好ナリト雖モ是レ亦七分作位ナルヘシト云ヘハ長江筋ハ一帶ニ不作ナリト謂フヘク又生絲ハ蠶蟲成長季ニ於ケル天候不良ノタメ蘇州、杭州地方甚タ良好ナラサルカ如ク前途稍々悲觀ノ狀態ニ在リ唯リ茶ハ濕氣其宜シキニ適ヒ色、香、味共ニ甚タ良好ニシテ產出額モ漢口方面ハ昨年度ヨリ約小箱十万箱ノ增加ヲ見ルヘシトノ豫想ナリ

上海電信爲替相場高低表

日次	倫敦	佛國	獨逸	紐育	印度	香港	日本	銀塊
	志　片	法	馬	弗	「ルーピー」	兩	兩	片
一日	二、六	三〇一四	二〇五五	六〇 三/四	一八八 三/四	七五	八一 三/八	二五 [illegible]/一六
二日	二、六	三〇一四	二〇五五	六〇 三/四	一八八 三/四	七五	八一 三/八	二五 一/二
三日	二、六	三〇一四	二〇五五	六〇 三/四	一八八 三/四	七五	八一 三/八	二五 一/二
四日	二、六	三〇一四	二〇五五	六〇 三/四	一八八 三/四	七五	八一 三/八	二五 [illegible]/一六
六日	二、六	三〇一四	二〇五五	六〇 三/四	一八八 三/四	七五	八一 三/八	二五 [illegible]/一六
七日	二、六	三〇一四	二〇五五	六〇 三/四	一八八 三/四	七五	八一 三/八	二五 [illegible]/一六
八日	二、六	三〇一四	二〇五五	六〇 三/四	一八八 三/四	七五	八一 三/八	二五 [illegible]/一六
九日	二、六	三〇一四	二〇五五	六〇 三/四	一八八 三/四	七五	八一 三/八	二五 [illegible]/一六
十日	二、五 [illegible]/一六	三〇一二 一/二	二〇五四	六〇 一/二	一八八	七五	八二 三/八	二五 三/四
十一日	二、五 [illegible]/一六	三〇一二 一/二	二〇五四	六〇 一/二	一八八	七五	八二 三/八	二五 [illegible]/一六
十三日	二、五 [illegible]/一六	三〇一二 一/二	二〇五四	六〇 一/二	一八八	七五	八二	二五 [illegible]/一六
十四日	二、五 [illegible]/一六	三〇一二 一/二	二〇五四	六〇 一/二	一八八	七五	八二	二五 [illegible]/一六
十五日	二、五 [illegible]/一六	三〇一二 一/二	二〇五四	六〇 一/二	一八八	七五	八二	二五 三/四
十六日	二、五 [illegible]/一六	三〇一二 一/二	二〇五四	六〇 一/二	一八八	七五	八二	二五 [illegible]/一六
二十一日	二、五 三/四	三〇一二 一/二	二〇五三	六〇 一/四	一八七	七五	八二 一/四	二五 [illegible]/一六
二十二日	二、五 三/四	三〇一一 一/二	二〇五三	六〇 一/四	一八七	七五	八二 一/四	二五 [illegible]/一六
二十三日	二、五 三/四	三〇一一 一/二	二〇五三	六〇 一/四	一八七 一/四	七五	八二 一/四	二五 [illegible]/一六
二十四日	二、五 五/八	三〇一〇	二〇五二	六〇	一八六 一/二	七五	八二 三/八	二五 [illegible]/一六
二十五日	二、五 一/二	三〇〇八 一/二	二〇五一	五九 三/四	一八五 三/四	七五	八三	二四 [illegible]/一六
二十七日	二、五 三/四	三〇〇六	二〇四九	五九 一/四	一八四	七五 一/四	八三 三/八	二四 [illegible]/一六
二十八日	二、四 [illegible]/一六	三〇〇二	二〇四五 一/二	五八 一/二	一八一 三/四	七五	八四 一/四	二四 [illegible]/一六
二十九日	二、五 五/八	三〇〇五	二〇四七 一/二	五九	一八三 一/四	七五	八四	二四 [illegible]/一六
三十日	二、五	三〇〇三 一/二	二〇四六 一/二	五八 三/四	一八二 一/四	七五	八四 三/八	二四 [illegible]/一六
最高	二、六	三〇一四	二〇五五	六〇 三/四	一八八 三/四	七五 一/四	八四 三/四	二五 [illegible]/一六
最低	二、五	三〇〇二	二〇四五 一/二	五八 一/二	一八一 三/四	七五	八一 三/八	二四 [illegible]/一六

上海外國銀行正貨在高、支那銀行借入高及外國銀行金利高低表

日次	銅銀在高	墨銀在高	支那銀行借入高	金利
	千位兩	千位弗	千位兩	夕
一日	一一、一一〇	九、〇七〇	一四、一九〇	一、四
二日	一一、〇三〇	九、一一〇	一四、五六〇	一、八
三日	一一、〇五〇	九、三四〇	一四、三五〇	一、八
四日	一一、一五〇	九、二二〇	一三、九〇〇	一、六
六日	一一、二三〇	九、五八〇	一三、九六〇	一、五
七日	一一、三〇〇	一〇、〇四〇	一三、八八〇	一、五
八日	一一、五三〇	一〇、〇五〇	一三、七五〇	一、三
九日	一一、五〇〇	一〇、一二〇	一四、〇〇〇	一、四
十日	一一、四八〇	一〇、三〇〇	一四、一九〇	一、四
十一日	一一、六一〇	一〇、五五〇	一四、三七〇	一、二
十三日	一一、六〇〇	一〇、四九〇	一五、五〇〇	一、三
十四日	一一、八〇〇	一〇、四九〇	一五、一〇〇	一、二
十五日	一一、九四〇	一〇、七二〇	一五、二一〇	一、二
十六日	一一、八七〇	一〇、七八〇	一五、五五〇	一、〇
二十一日	一三、二九〇	一〇、八二〇	一六、五六〇	一、三
二十二日	一三、五二〇	一〇、八三〇	一六、六四五	一、三
二十三日	一三、六四〇	一〇、八三〇	一六、五八五	一、三
二十四日	一三、五七〇	一〇、八一〇	一六、四七五	一、〇
二十五日	一三、七九〇	一一、〇九〇	一五、七二五	一、一
二十七日	一三、八一〇	一一、〇〇〇	一六、三九五	一、三
二十八日	一三、七九〇	一一、〇五〇	一六、八四五	一、三
二十九日	一三、七七〇	一一、二〇〇	一六、七〇五	二、一
三十日	一三、七六〇	一一、四〇〇	一八、二一五	二、一

上海金塊及墨銀相場高低表

日次	金塊相場	墨銀相場（百弗ニ付キ）
	兩	兩
一日	三八六	七二、九五
二日	三八六	七二、九二五
三日	三八六	七二、八〇
四日	三八六	七二、九三七五
六日	三八六	七三、一五
七日	三八六	七三、〇七五
八日	三八六	七三、一二五
九日	三八六	七三、一〇
十日	三八七	七三、〇六二五
十一日	三八七	七三、〇五
十三日	三八七	七三、一二五
十四日	三八七	七三、〇六二五
十五日	三八七	七三、〇五
十六日	三八七	七三、一〇
二十一日	三八九	七三、一一二五
二十二日	三八九	七三、二一二五
二十三日	三八九	七三、一七五
二十四日	三九〇	七三、三五
二十五日	三九二	七三、三七五
二十七日	三九八	七三、三六二五
二十八日	四〇三	七三、三三七五
二十九日	四〇〇	七三、一七五
三十日	四〇二	七三、一七五
最高	四〇三	七三、三六二五
最低	三八六	七二、八〇

四十一年四月中上海重要輸入品輸入高比較表

品目		四十一年	四十年	在荷高
生金巾	歐州	三三六、九八六 匹	三四〇、二一九 匹	一、三四九、〇二四 匹
	米國	—	—	九、三〇〇
天竺布	三二吋	四三、一五八	九六、三六四	三一八、四五七
	三六吋	四、二八一	九、七二〇	五六、二〇四
	印度（三六吋 三二吋）	五二、六九二	九〇二	三七、四九七
	日本	六、〇〇〇	一九、三三〇	九、五七〇
晒金巾	歐洲	一九四、〇三〇	一九〇、七〇〇	一、三〇九、三八〇
	米國	—	—	？
雲齋布	英、印	九、七三四	九、九八八	七二、五四四
	和蘭	六〇〇	—	五、二四五
	米國	一六、五〇七	一、二〇〇	五四二、八九五
	日本	一六、四六〇	—	二一、三〇〇
畦木綿	英國	三八、一五九	三二、三三五	一六六、二〇〇
	和蘭	二、三六〇	三九〇	六、四〇〇
	米國	八、五〇〇	四、〇〇〇	三五、一三〇
被單布	英國	六、三二〇	四、六八〇	一〇三、一三〇
	印度	—	—	四、二九〇
	米國	二三、六九九	三〇、一〇〇	一、八二五、六九七
	日本	四〇〇	—	八、八四〇
色金巾		一〇、五四六	二三、〇〇六	一一二、〇六四
更紗		三七、九七七	一六三、九四四	五七六、八六五
小間切類		四、九四四	一五、一六〇	一〇四、四七五
緋金巾		四、四八八	五六、二二七	二五五、九八二
天鵞絨		六、九一九	六、五五〇	一九、二五〇
手巾		三、四九七 打	三四、八六九 打	二七、四三六 打
毛斯綸		七四、七一八 匹	七五、三八九 匹	四〇二、三八一 匹
「レノス」及「パルザリン」		二、七六二	二、二九〇	九、四九〇
綿絲	印度	七九、二七八 擔	一一四、六七三 擔	一七四、二二五 擔
	英國	二四〇	一、五九三	一、四〇三
	日本	二八、五三八	三四、一四〇	三三、〇七〇
	上海	七八	—	？
「スパニッシュストライプ」	毛織	一、四八六 匹	一、八七六 匹	七、七八九 匹
	綿織	七七〇	二、六三九	五、〇四二
絨		一、二一三	一、九八四	一四、四二八
「ルシヤン、クロース」		—	二九八	一、七二一
呉絽		七〇〇	一、一一五	四、〇三八
羅世伊多		五、〇四〇	五、二二〇	二六、九一三
綾呉絽		一、四四〇	一、七九六	二五、五五六
毛繻子		[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿綾呉絽		[illegible]	[illegible]	[illegible]
各種木綿		[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿繻子		[illegible]	[illegible]	[illegible]
同		[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿「ベネシヤン」		[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿毛交織物		[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿「フランネル」	歐洲	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	日本	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石油	米國	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銅	歐米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	日本	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	清國	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石炭	日本	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	開平	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	英國	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	安南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	滿洲	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	山東	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（備考）表中十七、十八及二十日ハ「イースター」其他日附ヲ缺クハ日曜ナリ

正誤

一昨十一日本欄上海生絲市況ノ項中絲嘉興絲金瀨四「兩」百「兩」六十二兩白嘉興絲金百合花四「兩」百「兩」四十二兩黄絲河陽一號三「兩」百「兩」九十兩七十五錢黄絲河陽二號三「兩」百「兩」五十七兩ノ字八箇ハ孰モ衍（報告誤）　外務書記官

○觀象

○全國氣象

六月八日

	測候所	氣壓	溫度	風	雨量	天氣
一	臺北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	澎湖島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	恆春	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	石垣島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	那覇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	名瀨	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	佐多岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	鹿兒島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	都井岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宮崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	熊本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	足摺	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	高知	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	德島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	和歌山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	日御碕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

五	六	七	八
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

九	一〇	國外
[illegible]	[illegible]	[illegible]

○天氣概況　昨朝日本海中部ニ在リタル低氣壓ハ徐々北東ニ向ヒテ進ミ今朝北海道西部ノ沖ニ在リ氣壓ハ北海道及南西諸島ニ稍々下降シ其他ハ概シテ上昇ス　本邦及滿韓地方ヲ通シ引續キ天氣極テ晴良ニシテ本邦西部及韓國ニハ殆ト一點ノ雲ヲ留メサル處多シ然レトモ南西諸島及北海道ハ概シテ曇天ニシテ宗谷、大泊、紗那ニ雨降リ名瀨及澎湖島モ亦雨天ヲ報シ根室及水澤ニ濃霧發生ス　北海道西部沿岸ハ風力頗ル強ク大泊、宗谷及壽都ハ烈風ニ逢ス　氣溫ハ大泊ノ四度四ヨリ恒春ニ於ケル二十五度七ノ間ニ在リ昨朝ニ比シ各地概ネ上昇シ平年以上ノ高度ヲ保テリ

○全國天氣豫報

六月十三日

第一區　北ノ風、概ネ晴但シ雨模樣ノ處アリ
第二區　北ノ風、概ネ曇但シ雨模樣アリ
第三區　第二區ニ同シ
第四區　第二區ニ同シ
第五區　第二區ニ同シ
第六區　第二區ニ同シ
第七區　南又ハ東ノ風、概ネ晴但シ雨模樣ノ處アリ
第八區　第二區ニ同シ
第九區　南又ハ東ノ風、概ネ曇但シ驟雨ノ模樣アリ
第十區　第九區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

南ノ風、曇驟雨

（以上中央氣象臺）

○土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　臨時陸軍建築部
事業ノ種類　諸兵演習地設置
起業地　新潟縣中頸城郡矢代村、名香山村地內

右公告ス

明治四十一年六月十三日　內閣總理大臣　侯爵西園寺公望

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　岐阜縣
事業ノ種類　道路改修
起業地　岐阜縣羽島郡柳津村地內

右公告ス

明治四十一年六月十三日　內閣總理大臣　侯爵西園寺公望

明治四十一年六月一日內閣ニ於テ認定公告相成タル鳥取市ノ起業ニ係ル道路開鑿ニ要スル收用土地ノ細目左ノ如シ

明治四十一年六月十三日　鳥取縣知事　告森良

收用土地細目

鳥取市東品治村字中ノ丁（五八番五九番）一合併田、一〇四番田、一〇五番田、一〇九番田、一一〇番田、一一一番田、瓦町一二九番道敷、一三〇番一畑、一三一番田、一三二番道敷、一三三番田、一三四番畑、一三四番一市街宅地、一三四番二畑、一三四番三市街宅地、一三六番畑、一三九番道敷、一四〇番惡水路、一八七番市街宅地、一八八番惡水路、一八九番市街宅地、今町一丁目二七番一市街宅地、二八番一市街宅地、二八番二市街宅地、二九番市街宅地、三〇番市街宅地、三一番一市街宅地、三一番二市街宅地、三二番一市街宅地、三二番二市街宅地、三三番市街宅地

○廣告

○官報廣告手續

明治三十二年三月二十八日內閣告示第一號ニ依リ廣告料ヲ徵收スヘキ官報廣告手續大凡左ノ如シ

明治四十一年六月　印刷局

一 原稿ノ字體ハ正楷ニ限ル
一 用紙ハ罫紙ヲ用ヒ一行ツヽヲ隔テ列記スルヲ要ス但シ數回揭載ヲ要スル向ハ一行三十四字詰ノ縱橫罫紙ヲ作リ置キ之ニ記載スルコト最モ便ナリトス
一 揭載ヲ要スル日數ト活字號數トハ之ヲ原稿中ニ記入セラルヘシ
　但シ本文ハ六號活字ニ限リ四號又ハ五號活字ハ末行ノ記名（日本郵船株式會社等ノ名稱）ニ限ル
一 初行ニ置ク四號活字ノ標目ハ事類ニ應シテ當局之ヲ撰記スヘキニ依リ各自ノ撰定ニ任セテ廣告料ヲ徵收スルノ限ニアラス
一 廣告料ハ左ノ割合ヲ以テ納金セラルヘシ

四號活字	一行（二十六字詰）	一回	金四十五錢
五號活字	一行（三十四字詰）	一回	金四十錢
六號活字	一行（四十五字詰）	一回	金三十錢

罫表等ヲ挿入スルモノハ前項ニ比準シ行數ニ見積リテ計算ス又（）或ハ「」ハ一字トシテ計入ス
右一行何字詰トアルハ章句ノ連續セルモノヽ計算ニシテ其他ハ總テ字詰ニ依ラス行數ニ總シテ計算スルモノトス
一 同一事項ニシテ記載方多岐ニ涉ルモノハ當局ニ於テ一定ノ文例ニ依リ實際揭載ノトキ斟酌スルコトアルヘシ

前數項ノ例規ニ準據セサル廣告ハ返戾スルコトアルヘシ

○從軍記章竝賜金辭令書拜受者居所不明

左記人名ノ者ハ目下所在不明ノタメ明治三十七八年戰役ニ關スル賞賜物件ヲ交付スルヲ得ス　當聯隊ニ保管シアリ心當ノ者ハ本書ニ記載シアル住所ノ屬スル區役所若クハ町村役場ニ申出ツヘシ
但シ區長町村長ノ證明書及印章持參ノ者ニハ當隊ニ於テ直接交付スヘシ

明治四十一年六月　神奈川縣橫須賀市　重砲兵第一聯隊

所屬部隊	賞賜物件	本籍地	居住地	摘要	役種	等級氏名
東京灣要塞砲兵聯隊	賜金三五 從軍記章	長野縣下伊那郡上飯田村	同右	本籍地及居住地ニ在住セス	豫備	砲兵上等兵 伊藤定吉
同	同 同	群馬縣群馬郡大類村	同右	同	同	砲兵一等卒 根岸金太郎
同	同 同	同縣碓氷郡八幡村	同右	同	同	砲兵助卒 櫻井恒三郎
同	從軍記章	東京市芝區日蔭町一丁目一番地	同右	同	後備	砲兵特務曹長 吉村政吉
同	同	同市同愛宕下町四丁目一番地	同右	同	豫備	砲兵上等兵 萩野市三郎
同	同	東京府下西多摩郡霞村今井	同右	同	同	砲兵一等卒 齋藤清次郎
野戰重砲兵第一聯隊	賜金三五 從軍記章	本籍地居住地不明			代用馬卒	茨木善四郎
同	賜金一〇 從軍記章	同右			同	新居龜市
同	同 同	同右			同	田中濟吉
同	同 同	同右			同	中島種吉
同	賜金二五	同右			雇員	田村鐵次郎
第十三補助輸卒隊	賜金一二 從軍記章	同右			代用馬卒	上田丸槌
樺太守備徒步砲兵大隊	從軍記章	東京市芝區芝口町二二番地	同右		豫備	砲兵一等卒 丹羽鱗四郎

○新體詩懸賞募集

今般當省ニ於テ左記ノ條件ニ依リ廣ク新體詩ヲ募集ス

明治四十一年六月　文部省

一 歌題ハ別ニ之ヲ定メス
二 歌詞ハ天然人事ノ何タルヲ問ハス美感ヲ養ヒ德性ノ涵養ニ資スルニ足リ小學校用ノ讀本又ハ唱歌教科書ノ程度ニ依レルモノタルヘシ
三 歌詞ハ尋常小學校第一學年及第二學年（第一部）ハ口語體トシ同第三學年及第四學年（第二部）ハ口語體又ハ文語體トシ同第五學年以上（第三部）ハ文語體トス
四 歌詞ハ四句又ハ六句ヲ以テ一節トシ第一部及第二部ニ於テハ總計二十四句以內第三部ニ於テハ三十二句以內トス而シテ句ハ七五調七七調其他何レヲ採ルモ可ナリト雖モ各節ノ字脚一樣ナランコトヲ要ス
五 應募歌詞ハ本年八月三十一日限當省ニ到達スルヲ要ス
六 應募歌詞ハ同一ノ題ニ就キテハ一人一首ニ限ル
七 應募者ハ歌題ノ下ニ歌詞ノ相當スル部（第一部第二部又ハ第三部）ヲ朱書シ部每ニ用紙ヲ異ニスヘシ但シ用紙ハ半紙大ノモノニ限ル
八 應募者ハ宿所氏名ヲ歌詞及封筒ニ記入セスシテ之ヲ別封ニシ更ニ歌詞ト同封ノ上文部大臣官房圖書課長宛ニテ差出スヘシ
九 應募歌詞ハ當省ニ於テ審査シ第一部第二部及第三部ノ最優等者ニ各金五十圓乃至百圓之ニ次ク者ニ各金二十圓乃至五十圓ヲ授與ス但シ等外ノモノニテモ佳作ト認ムルモノハ數ヲ限ラスシテ之ヲ採リ金五圓乃至二十圓ノ賞金ヲ授與ス
十 入選歌詞ノ著作權ハ當省ニ屬スルモノトス又該歌詞ヲ教科書等ニ揭載スル場合ニ於テ當省ハ之ヲ修正スルコトアルヘシ
十一 應募歌詞ノ原稿ハ返付セス

○貯金通帳亡失及盜難

左記貯金通帳亡失及盜難ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ屆出ツヘシ

明治四十一年六月　郵便爲替貯金管理所

記番號		交付局所名	預ケ入氏名
ほろぬ	一一〇〇	河內　松原	下村　文雄
ほに	一九一九	攝津　大阪西瀏	有本　ヤノ
ほま（第五回發行）	三五二三	大阪郵便爲替貯金管理支所	伊加井　廣一
同	一四四三	攝津　大阪木津大國町	田邊　三吉
同	一四三五	同	長谷川太三郎
ほむ	七一三五	同　大阪老松町	堀　重彌
ゐいす	三三二五	和泉　信達	嘉納　政枝
ゐはさ	四八二一	攝津　大阪難波	楠見　タり
ぬいな	七三六三	播磨　御着	小林　新
ぬろい	七四二	攝津　道場	吉安　武作
ぬにめ	一二〇	但馬　栗栖野	下垣　才藏
ぬへち	六一	播磨　高田	山本　正子
といけ	一七七二	丹後　岩瀧	森戶　富治郎
恩ち	八二二三	郵便爲替貯金管理所	久乘　喜市郎
ちろて	一九四	山城　京都一條大宮	岡部　庄太郎
ぬほこ	一三二六	播磨　明石樽屋町	前田　こはる
恩よ	五〇八	郵便爲替貯金管理所	西村　長治郎
ついた	五三二	土佐　下ノ加江	濱口　友一
ついの	四四八	同　安藝	中西　德治
すろら	一六四四	美作　香々美	矢野　莊治
すそ	三〇〇八	備前　周匝	高見　顯器
ふろし	六九六	伯耆　江尾	浦部　りん
ふにを	六二四	同　倉吉魚町	小倉　房夫
るも	七四	大和　吉野	桶谷　重太郎
すう	二六八〇	攝津　大阪	栗川　勝太
ぬにそ	七五四	播磨　安積	三波　ゆき
といし	五一九	山城　山崎	高橋　伊三郎
同	五三一	同	田中　芳五郎
ちろに	二三四二	同　船屋	奧中　ヨシヱ
すいせ	一〇八七	備前　園城	荒谷　春
ぬせ	一三七一	攝津　御影	泉　久吉
ぬい	二六九九六	同　神戶	大森　親二
かけ	一四三〇	能登　羽咋	鹽谷　久次郎
ちはふ	三九九	山城　上鳥羽	山田　順一
ねにつ	四三	伊豫　三濱	森　岩太郎
さい（第二回發行）	一九〇三二	大阪郵便爲替貯金管理支所	田納　稔
恩さ	一二三八二	郵便爲替貯金管理所	同　入
てはゆ（第三回發行）	三六〇	下關郵便爲替貯金管理支所	堀尾　房太郎
てほれ	一九九八	豐前　門司日出町	藤井　乙吉
なろわ	一七三七	豐後　田中	岡南　和雄
なすい 「ないは	四〇六三 三一」	同　出口	高村　藤三
のろけ	三八六	長門　宇田	三砂　容堂
恩て	一三三七七	郵便爲替貯金管理所	永添　勘藏
のいさ	七六	周防　田布施	廣永　眞輔
まいす	二六八	薩摩　吉利	前屋敷金太郎
まはな	八三	同　手打	有田　直知
同	八九	同	延時　佐吉
まよひ	四六	日向　川南	守田　盛榮
そいち	九七六	肥前　神代	中尾　チヲ
くす	三八四四	備後　津ノ郷	三谷　猶一
くにを	二四六四	同　尾道久保町	千艘　千春
恩く	二八八七三	郵便爲替貯金管理所	屋敷　久一
ひい	二七六三六	肥後　熊本	上田　眞吉
ひろも	二一〇〇	同　豐水	佐々木シズヱ
ひはと	三三五〇	同　江田	甲斐　長平
ひぬ	六九一八	同　人吉	岡本　藤太
ふほに	五一二三	石見　二係	岡崎　彥太
なすい 「ないそ	三二六八 一二五五」	豐後　相原貯金預所	後藤　治六
なすい 「ないは	三八九六 一三二」	同　出口	山崎　德市
ふずい 「ふはな	四四七 二七」	出雲　奧田原貯金預所	加納　嘉四郎
なすい 「なせ	四六〇〇 五三二」	豐後　田中貯金預所	寺次　仲五郎
とす	四〇七五	京都　一條小川	音川　捨次郎
ちろつ	四〇四	丹波　東加舍	西村　ますゑ
ちはゐ	一二八三	山城　太秦	湯淺　常太郎
よろか	二五九	近江　幸津川	井入　健造
すろに	五二一九	備前　和氣	周藤　重俊
すめ	三七三七	備中　西ノ浦	岡本　忠晴
同	一〇〇四	同	黑岡　佐市
すいか	四	同　小田	土倉　亮明
すは	三九〇一	美作　津山	江川　榮
ついい	二八二	土佐　名野川	鎌倉　了
るち	四四四	大和　八木	岡本　千太郎
同	一一八三二	同	宮下　ツメ
につ	七四七四	讚岐　多度津	藤上　義雄
にいか	一一九八	同　高屋	三野　藤三郎
にはり	三七三一	同　上高瀨	香川　久雄
ぬろむ	五六三	播磨　新宮	柴田　ノブ
ほい	二九七〇五	攝津　大阪	田村　熊野

第7488号 本文

ほま	一四四六	同	大阪木津大國町	廣田	慈掉
ゐはを	一一九四	同	大阪生玉	篠川	松次
ゐはき	三三〇一	同	同千日前	田甫	清吉
ゐすさ	二三四一	同	高槻	西村	チカ
にいる	一〇九〇	讃岐	造田	三好	重太郎
にはま	一一三	同	蟻ノ首	矢野	源太郎
にはつ	七三一	同	高松東濱	九十九	芳信
にはふ	四五八	同	善通寺赤門前	藤岡	許次郎
ぬろは	二二八〇	播磨	溝口	橋本	木作
ぬにせ	三二一四	同	志方	山崎	導
ぬに	一〇九二	攝津	兵庫柳原	宇野	崎太郎
ぬいめ	八九四	丹波	上田	共同組代人坂東	源之助
かいか	二二六二	能登	門前	岡崎	ミカ
かに	八三三二	加賀	小松	北本	あぐり
かいふ	四八八	同	粟津	法師	サチ
にほわ	四四六	伊豫	吉野	清家	安太郎
るろ	一九五六	大和	奈良	藤澤	初之助
てろ斧	二六〇二	筑前	大隈	齋藤	美次
恩な	一二八〇八	郵便爲替貯金管理所		熊谷	竹太郎
同	一六六三七	同		中島	豐種
なか	一〇四五	豐後	森	麻生	説次
なろわ	一六〇四	同	田中	後藤	艮彦
恩て	五〇〇三	郵便爲替貯金管理所		川野	與曾吉
てゐ	四二三五	筑前	芦屋	杉山	義利
もいふ	一二	琉球	眞壁	伊敷	五良
そる	五八四五	肥前	唐津	岩宗	友平
てろつ	二四五三七	豐前	門司	島越	龜吉
まろい	四八七	日向	延岡	大胡	久
まろれ	二三五	同	油津	鬼束	宇太郎
まにか	八七七	同	加久藤	小牟田	チカ
	二	大隅	龍郷	黒木	泰重
まほろ	三二	薩摩	鹿兒島高麗町	谷元	知秀
そち	七三三	肥前	大村	平野	時右衞門
同	八三六	同		石川	覺次郎
そいわ	一八七	同	長浦	森	岩太郎
そいな	二五一三	同	佐世保	杉浦	梅松
同	二九六六八	同		中村	吉太郎
ひはち	九二	肥後	熊本長六橋	田口	澄平
ひにむ	四三八	同	大濱	濱邊	安太郎
くけ	六三二	安藝	廣島愛宕町	松本	りつ
くき	二三四七	同	呉	新田	伊之松
同	二四六五六	同		德永	六一
くはた	一二〇八	備後	稻草	永井	淺一
くはあ	四八四	同	原田	高垣	森市郎
くにわ	一一九七	同	土生	宮地	正人
軍て	一二五六	滿洲	牛家屯野戰	山本	太郎
そほれ	五〇〇	肥前	佐世保今福	久野	惣三郎
まにけ	三四八	大隅	野方	木場	墨江
まはめ	七四三	薩摩	樋脇	岩元	艮夫
同	七四六	同		丸目	兼光
なち	三六二九	豐後	竹田	入交	太郎
くゐ	一五三三	安藝	廿日市	蒲谷	壽作
くあ	八六二	同	海田市	鵜山	カ子
くも	二二七〇	備後	神邊	園尾	吟之助
くはゆ	四六七	同	横尾	園尾	トラヨ
くにを	二五四五	同	尾道久保町	坂本	卯三郎
くにふ	二二二〇	同	藤江	神原	常三郎
そて	四〇四	肥前	島原櫻町	宅島	林造
そいな	一三四九六	同	佐世保	林	政美
同	二七九〇六	同		同人	
そゐは	三五七	同	七釜	中尾	元次郎
まいす	三〇五	薩摩	吉利	山下	兼義
まろり	一四七	日向	綾	見玉	佐一郎
同	一八六	同		北原	ソネ
まより	三八	同	七ツ山	日吉	武親
そいな	一二八二	肥前	佐世保	松下	喜右衞門
なし	一六四五	豐後	朝來	牧野	藤吉
ないに	一六五	同	川西	河野	弘
同	三六〇	同		都甲	彦太郎
同	八四五	同		河野	寶太郎
なすい	四八五九	同	田中貯金預所	阿部	彦十郎
「なせ	八八五」				
ても	一八九二	筑前	深江	田中	文作
ていろ	二四三〇	同	鐘崎	村田	房太郎
のい	二二三四〇	周防	山口	矢野	兵次
のた	八八	長門	地福	財滿	彌祐
のら	二八〇	同	小月	藤田	マス
そちし	五三	肥前	犬井道	江副	キク
なすい	一八一一	豐後	宮生貯金預所	藤尾	今朝吉
「なも	七二〇」				
てはを	三二四九	豐前	北方	中野	德藏
のはわ	一四三三	長門	新川	園山	讓三郎
ふい	八三六五	出雲	松江	三島	國之助
ない	七六九七	豐後	大分	佐藤	ユワ

○營業禁止

東京市本所區總右衞門町三十九番地平民古物商　藤井　禮三

同市同區長岡町四十四番地寄留千葉縣平民古物商　月色　松之助

右古物商取締法第十四條ニ依リ本月十二日孰モ其營業ヲ禁止セリ

明治四十一年六月　警視廳

○公債當籤

本縣公債償還ノタメ本月十日抽籤ヲ執行セリ其當籤證書ノ番號及償還金額左ノ如シ

明治四十一年六月　栃木縣

一千圓券	三六	一五四	三四七	四二一	四八四	五九六	七一四
五十枚	三八	二三五	三五六	四二六	四九六	六一三	七八二
	四七	二四九	三五七	四三二	五一八	六八二	
額面五万圓	五〇	二八三	三六三	四三四	五三八	六九六	
	九七	二八九	三七七	四六三	五五二	七〇二	
	一一六	二九八	三九九	四六六	五五九	七〇三	
	一三八	三〇六	四〇六	四七四	五八八	七〇五	
	一四六	三二九	四一二	四七八	五九二	七〇七	

一五百圓券	一七	二〇五	三三八	三七八	四九九
三十三枚	二〇	二一九	三四三	三九八	
	五七	二七七	三五三	四〇〇	
額面一万六千五百圓	七一	二八一	三五七	四〇二	
	九一	二八四	三七一	四〇四	
	九五	二九八	三七二	四一二	
	一四一	三〇七	三七三	四八五	
	一四八	三二五	三七六	四九五	

一百圓券	二	八六
十六枚	八	九五
	三八	一一四
額面千六百圓	四七	一一六
	五三	一一九
	五七	一三七
	六四	一四四
	七一	一六八

前項當籤證書ノ元金ハ縣本支金庫タル各銀行（日光支金庫ヲ除ク）及日本興業銀行ニ於テ本月二十日ヨリ仕拂フモノトス但シ仕拂未濟ニ屬スルモノニ對シテハ七月以降利子ヲ付セス

○免狀亡失等

第三五號　乙種三等狩獵免狀　濱名郡天神町村向フ宿九十番地　吉田　知吉

右紛失ノ旨屆出テタリ

明治四十一年六月　靜岡縣

第五〇八號　乙種三等狩獵免狀　和氣郡神根村大字今崎　貞友　竹次

右發見ノ旨屆出テタリ

明治四十一年六月　岡山縣

須第六五五號　乙種三等狩獵免狀　阿武郡福賀村第百五十番屋敷　大田　吉之助

右遺失ノ旨屆出テタリ

明治四十一年六月　山口縣

○購買入札

一精米　二百石

入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿圓位ニ切上ク）、入札者ハ二年以上引續キ其業ニ從事セル旨郡市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此證明書ハ本月十八日マテニ差出スヘシ

右購買ス入札望ノ者ハ本月十八日マテ（執務時間內）ニ當校ニ出頭入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上同二十日午前十時限入札書ヲ當校入札函ニ入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ陸軍野戰砲兵射擊學校長木下宇三郎擔任ス

明治四十一年六月十三日　陸軍野戰砲兵射擊學校

第一號	精米	百二十四石	下關屯在部隊納
第二號	同	九十石	小倉屯在部隊納
第三號	同	百三十一石	步兵第四十七聯隊留守隊納、步兵第七十二聯隊第一大隊納
第四號	同	二百三十石	騎兵第十二聯隊納、野砲兵第十二聯隊納、工兵第十二大隊納、輜重兵第十二大隊納、小倉衞戍病院納
第五號	同	百五十一石	福岡屯在部隊納
第六號	同	十八石	嚴原屯在部隊納
第七號	同	三十五石	雞知屯在部隊納
第八號	挽割麥	二十五石	工兵第十二大隊納
第九號	大麥	一万三千九百貫匁	下關屯在部隊納
第十號	同	一万九千百二十貫匁	步兵第七十二聯隊納、騎兵第十二聯隊納
第十一號	同	一万六千九百貫匁	野砲兵第十二聯隊納、工兵第十二大隊納、輜重兵第十二大隊納
第十二號	藁	一万七百貫匁	下關屯在部隊納
第十三號	藁	三万四千八百四十貫匁	北方屯在部隊納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事スル旨市町村長ノ證明アル者ニ限ル其證明書ハ入札前日マテニ提出スヘシ

右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテノ內當部ニ就キ入札心得書、契約書案及標本熟覽ノ上本月二十九日午前十時マテニ保證金ヲ係員ニ納付シ同十一時マテニ入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ第十二師團經理部長濱名寛祐擔任ス

明治四十一年六月十三日　第十二師團經理部

一上燒煉化石　百二十六万八千本

入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事スル者ニ限ル此證明書ハ入札時刻前マテニ差出スヘシ

右購買ス入札望ノ者ハ當局ニ就キ契約書案及入札心得書等熟覽ノ上本月二十九日午前十時限當局ニ入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ海軍省經理局長男爵村上敬次郎擔任ス

明治四十一年六月十三日　海軍省經理局

一鐵板　四、八、厚サ十六分ノ三吋　百三十五枚　入札保證金各自見積價格百分ノ五以上

右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當場ニ就キ仕様書、入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十九日午前十一時マテニ入札保證金ヲ納付シ正午十二時限入札スヘシ即時當場ニ於テ開札ス

此契約ハ遞信省電信燈臺用品製造所横濱製作場長平井惟次擔任ス

明治四十一年六月十三日　遞信省電信燈臺用品製造所横濱製作場

一和紙印刷物　五十點
一鋼「チューブフェルール」　一點
一堅木炭　一點
以上新橋納
右本月二十九日當部ニ於テ入札執行
以上入札保證金賣買總代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
一白絲屑　一万斤
一松及杉材　二十一點
一電車用品　五點
以上新橋納
一切込砂利　五十立坪
萬世橋側納
右本月二十日當部ニ於テ入札執行
一鋼及銅「チューブフェルール」　六點
新橋納
一常陸花崗切石　十五點
萬世橋側納
一杉電柱　六點
品川靜岡間納
一「ローモア」同等質平鐵　九種
一同上丸鐵及角鐵　二點
以上北海道線納
右本月二十九日當部ニ於テ入札執行
一機脫木　六點
上野又ハ隅田川納
右本月二十九日上野營業事務所ニ於テ入札執行

一竝形煉化石　四十万箇
一同　五十万箇
以上沼津名古屋間（武豐線ヲ含ム）納
一花崗切石（床石）　三十六箇
三島岡崎間納
右本月二十九日名古屋營業事務所ニ於テ入札執行
一赤「レッド」　二万八千封
一蓖麻仁油　三千英戰
一種油　百石
以上神戶納
一第一種竝枕木（普形）　五千挺
一同（同）　五千挺
一同（同）　五千挺
以上神戶敦賀間（金ケ崎ヲ含ム）納
一第一種竝枕木（普形）　五千挺
一同（同）　五千挺
一同（同）　五千挺
以上境鳥取間納
右本月二十九日神戶營業事務所ニ於テ入札執行
一鋼丸棒　二種
湊町納
右本月二十九日湊町營業事務所ニ於テ入札執行
一堅木炭　一万五千貫目
廣島納
右本月二十九日廣島營業事務所ニ於テ入札執行

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右購買ス入札望ノ者ハ前記各部所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上當日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ帝國鐵道廳計理部長園部民藏擔任ス

明治四十一年六月十三日　帝國鐵道廳計理部

一電氣用品　三十八點
函館岩見澤旭川及釧路納
一同　二百枚
一貨車雨覆　二百枚
以上函館納
一石油　百七十石
手宮納
右當局ニ於テ入札執行
一石油　五十石

一發電機用石油　十五石
右函館出納事務所ニ於テ入札執行
一石油　八十石
右旭川出納事務所ニ於テ入札執行
一機材及板　十點
[illegible]　四十五石
右[illegible]出納事務所ニ於テ入札執行

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右購買ス入札望ノ者ハ前記各所ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十九日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ北海道帝國鐵道管理局長野村彌三郎擔任ス

明治四十一年六月十三日　北海道帝國鐵道管理局

一杉材　三種　門司又ハ行橋納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右購買ス入札望ノ者ハ當局ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十日午前十一時限入札書ヲ當局ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ九州帝國鐵道管理局長心得[illegible]擔任ス

明治四十一年六月十三日　九州帝國鐵道管理局

○購買入札公告中訂正

本月九日本欄內揭載當部購買入札公告中[illegible]書等熟覽期日「本月二十三日」ハ「來ル七月六日」ニ同入札期日「同二十四日」ハ「來ル七月七日」ニ孰モ訂正ス

明治四十一年六月十三日　第二師團經理部

昨十二日本欄內揭載當所購買入札公告中入札時刻「午後十時」ハ「午前十時」ニ訂正ス

明治四十一年六月十三日　海軍煉炭製造所

○工事請負入札

一陸軍野戰砲兵射擊學校[illegible]新築工事

入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）[illegible]

右請負望ノ者ハ[illegible]當部ニ就キ契約書案、仕様書、圖面及現場等熟覽ノ上[illegible]入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ第一師團經理部長青柳忠次擔任ス

明治四十一年六月十三日　第一師團經理部

一軍馬補充部七戶支部厩舍[illegible]新築工事

入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ[illegible]

以上（合名會社ハ[illegible]）

タル者[illegible]

差出スヘシ

右請負望ノ者ハ[illegible]契約書案、仕様書、圖面及現場等熟覽ノ上入札[illegible]

此契約ハ第八師團經理部長[illegible]擔任ス

明治四十一年六月十三日　第八師團經理部

第7488号　本文

一岡山醫學專門學校動物室新築工事　木造平家建十八坪

右入札ニ付シ本月二十七日午前十時岡山醫學專門學校內ニ於テ開札ス　請負望ノ者ハ同校ニ就キ仕樣書、繪圖面、文部省工事竝物件入札及請負規則、現場等熟覽ノ上二年以來其業ニ從事シ且ツ見積金額二分ノ一以上ニ相當スル工事ヲ直接ニ請負ヒタル經歷ヲ有スル證明書ヲ開札期日ノ一日前マテニ入札執行ノ場所ニ差出シ承認ヲ受ケ入札保證金ハ見積金額百分ノ五以上ヲ開札時刻三十分前マテニ、入札書ハ開札時刻前五分以內ニ入札執行ノ場所ニ差出スヘシ

一大阪高等工業學校電氣科汽鑵室附屬鐵製煙突側石上端ヨリ建設工事　一基

右入札ニ付シ本月二十七日午前十時大阪高等工業學校內ニ於テ開札ス　請負望ノ者ハ同校ニ就キ仕樣書、繪圖面、文部省工事竝物件入札及請負規則、現場等熟覽ノ上二年以來其業ニ從事シ且ツ見積金額二分ノ一以上ニ相當スル工事ヲ直接ニ請負ヒタル經歷ヲ有スル證明書ヲ開札期日ノ一日前マテニ入札執行ノ場所ニ差出シ承認ヲ受ケ入札保證金ハ見積金額百分ノ五以上ヲ開札時刻三十分前マテニ、入札書ハ開札時刻前五分以內ニ入札執行ノ場所ニ差出スヘシ

以上契約ハ孰モ文部大臣官房建築課長久留正道擔任ス

明治四十一年六月十三日　文部大臣官房建築課

宇野線第三工區ノ二　自十三哩零鎖至十五哩六十五鎖　土工其他新設工事

一本線切取　約立三千二百八十四坪
一同築堤　同一万千百九十坪
一川瀨付換　同千三百四十九坪
一道路付換及踏切道　同千二百五十八坪
一停車場地築　同三千七百七十四坪
一土留石垣　約面五百二十五坪
一橋梁　六箇所　延長約三百五十六呎
一溝橋　十箇所
一土管伏込　延長約三千五百九十八呎
一停車場土留柵　同百五十六間

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右請負望ノ者ハ當所ニ就キ入札人心得書、契約書案、示方書、圖面及現場等熟覽ノ上本月二十九日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ帝國鐵道廳岡山建設事務所長坂牛發任擔任ス

明治四十一年六月十三日　帝國鐵道廳岡山建設事務所

○入札拂下

一一號鐵屑　八万瓩
一二號同　六万瓩
一一號鋼屑　六万瓩
一二號同　九万瓩
一三號同　十万瓩
以上本廠現在
一一號古銑鐵屑　一万瓩
一二號同　三千五百瓩
以上板橋火藥製造所現在

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）ヲ開札當日午前十時マテニ差出スヘシ

右賣却ス買受望ノ者ハ今十三日ヨリ本月二十六日マテニ當廠調度掛ニ出頭現品、入札心得書及契約書案等熟覽ノ上同二十七日午前十一時マテニ入札スヘシ即時開札ス但シ入札書ヲ郵送スルモ妨ナシ其手續ハ同掛ニ就キ承知スヘシ

此契約ハ東京砲兵工廠提理男爵西村精一擔任ス

明治四十一年六月十三日　東京砲兵工廠

○商業登記

株式會社第五十八銀行登記中左ノ通變更
（十）取締役楊井楢藏ハ明治四十年十二月三十日辭任シタリ
右明治四十一年五月十三日登記

株式會社安東貯蓄會登記中左ノ通變更
（九）明治四十一年五月十五日第五回拂込ヲ爲シ各株ノ拂込株金額ヲ金十八圓五十錢ト定メタリ
右明治四十一年五月二十日登記

安東通關所ハ明治四十一年五月二十一日同商號ヲ廢止シタリ
右明治四十一年五月二十一日登記

在滿國安東
帝國領事館

支配人登記簿第八冊第七五〇號
一支配人ノ氏名住所　大阪市北區安治川通上一丁目九番地　英國臣民ロバート、ホームズ、ゴルドン
一主人ノ氏名住所　英國シエッフ井ールド、デインズレー、イムピーリアル、ステイールウオークス　エドガー、アレン、アンド、カムパニー、リミテッド
一支配人ヲ置キタル場所　東京市麴町區八重洲町一番地三菱總家第二號エドガー、アレン、アンド、カムパニー、リミテッド支店

合名會社垣內商店登記事項中左ノ如ク變更ス
一目的ヲ明治四十一年五月三十一日左ノ如ク變更ス
直輸出入商ヲ營ムヲ以テ營業ノ目的トス
一社員垣內千靈ハ同日其持分ノ內金一万圓ヲ社員垣內德三郎ニ讓渡シテ其ノ出資額ヲ金二万五千圓ト變更シ之ヲ讓受ケタル社員垣內德三郎ハ同日其ノ出資額ヲ金二万五千圓ト變更ス
一存立ノ時期ヲ同日左ノ如ク變更ス
明治三十二年十一月一日ヨリ同五十二年十月三十一日マテ滿二十箇年

合資會社白光商會登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員金澤勝之助ハ明治四十一年六月五日其持分全部ヲ社員關根貫ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受テ社員關根貫ハ其ノ出資額ヲ金一万圓ト變更ス

合資會社登記簿第二一冊第一〇二三號
一商號　合資會社相原商店
一本店　東京市神田區鍛冶町二十七番地
一目的　眼鏡、寶玉金銀細工製造販賣
一設立ノ年月日　明治四十一年六月九日
一存立ノ時期　明治五十一年六月八日迄
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格責任
　一金二千圓　有限　東京市神田區鍛冶町二十七番地　相原兼二郎
　一金二百圓　同　同市同區皆川町二十二番地　相原三右樂
　一金三百圓　無限　同市同區上白壁町四番地　齋藤源太郎
右明治四十一年六月九日登記

東京區裁判所

合資會社登記簿第一冊第一八號
一商號　東京殖產合資會社
一本店　東京府豐多摩郡大久保村大字大久保百八町三百八十九番地
一目的　養兎、養豚、養鷄、養鯉、養蜂ノ事業ヲ獎勵シ之カ種竝ニ生產物ノ賣買ヲ始メ各種ノ苗種及肥料製造賣買
一設立ノ年月日　明治四十年十月十八日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格責任
　一金四千圓　無限　東京府豐多摩郡大久保村大字大久保百八町三百八十九番地　小黑伊八
　一金三千圓　有限　同所　小黑辰
　一金三千圓　有限　愛知縣中島郡祖父江町大字甲新田百七十三番戶　伊藤金治郎
明治四十一年六月一日本店ヲ東京市神田區三崎町三丁目一番地ヨリ移轉シタルニヨリ本號ノ登記ヲ爲シタリ
右明治四十一年六月九日登記

東京區裁判所淀橋出張所

安田倉庫株式會社登記事項中監查役滿期ニ付明治四十一年五月三十一日株主總會ニ於テ改選シタルニ上野善多ハ重任シ左ノ者新任當選ス
一監查役ノ氏名住所　新潟縣刈羽郡田尻村大字安田二百四十九番戶　田代彥七
右明治四十一年六月九日登記

柏崎區裁判所

石崎合資會社登記事項中變更　社員佐藤幸助ハ自己持分ノ內金二万一千圓ヲ社員石崎喜兵衞ニ金四万七百五十圓ヲ社員殿村平右衞門ニ讓渡シタルニ因リ自己出資額ヲ金一万二千圓ニ變更　社員石崎喜兵衞ハ社員佐藤幸助ノ持分金二万一千圓ヲ讓受ケタルニ因リ自己出資額ヲ金七万一千圓ニ變更　社員殿村平右衞門ハ社員佐野幸助ノ持分金四万七百五十圓ヲ讓受ケタルニ因リ自己出資額ヲ金九万六千七百五十圓ニ變更　社員石崎セサハ自己持分金全部ヲ社員石崎喜四郎ニ讓渡シ退社　社員石崎喜四郎ハ石崎セサ持分金一万圓ヲ讓受ケタルニ因リ自己出資額ヲ金二万圓ニ變更

日本火災保險株式會社登記事項中變更　取締役飯村丈三郎ハ住所ヲ東京市小石川區小日向水道端二丁目三十五番地ニ移轉
右明治四十一年六月八日登記

京都區裁判所

菊水吉之助商號登記　商號、菊水　營業ノ種類、菓子製造小賣業　營業所、神戶市兵庫多聞通三丁目十二番地　商號使用者ノ氏名住所、神戶市兵庫多聞通三丁目十二番地菊水吉之助

三礦合資會社設立登記　商號、三礦合資會社　本店、神戶市榮町通五丁目六十七番屋敷　目的、坑主ト需要者トノ間ニ於ケル石炭販賣ニ仲介シ報酬ヲ得ルヲ以テ業務ノ目的トス　設立、明治四十一年六月二日　社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任、金二百五十圓無限岡山縣兒島郡下津井町四百九十一番地河村宗十、金二百五十圓有限神戶市榮町通五丁目六十七番屋敷河村米吉、金一千圓同神戶市元町通四丁目百十一番屋敷今井利久太、金一千圓同大阪市南區高津町一番町三百十三番屋敷上杉由之助
右各明治四十一年六月八日登記

神戶區裁判所

能勢電氣軌道株式會社設立登記　商號、能勢電氣軌道株式會社　本店、兵庫縣川邊郡川西村ノ內小花村字行八塚二番地　目的、兵庫縣川邊郡川西村ノ內小花村ヨリ多田村ヲ經テ東谷村ノ內東畦野村迄電氣鐵道ヲ敷設シ一般運輸ノ業ヲ營ミ且電氣供給ノ業務　設立、明治四十一年五月二十三日　資本總額、金二十五万圓　一株ノ金額、金五十圓　各株ニ付拂込タル金額、金十二圓五十錢　公告ヲ爲ス方法、管轄裁判所ノ公告スル新聞紙ニ揭載ス　取締役、兵庫縣神戶市楠町四丁目百六十六番屋敷小西豐太郎、同縣武庫郡武庫村ノ內常吉村三十九番屋敷櫻井米次郎、同縣川邊郡川西村ノ內小花村十五番地ノ一中里喜代吉、大阪市西區西長堀南通二丁目七十九番屋敷西﨑作次郎、同市同區北堀江通四丁目百五十三番屋敷新居和三郎　監查役、大阪府豐能郡池田町二百七十七番屋敷大村淚、兵庫縣川邊郡多田村ノ內平野村七十四番屋敷長谷川喜兵衞　存立時期、許可ノ日ヨリ滿三十箇年
右明治四十一年六月六日登記

伊丹區裁判所

安田醬油株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一監查役高橋彌三治高橋荒吉ハ各任期滿了ノ處明治四十一年六月四日臨時株主總會ニ於テ再選セラレ重任ス
右明治四十一年六月八日登記

高松區裁判所草壁出張所

名古屋市中區新柳町三十五番戶日本火災保險株式會社名古屋支店登記事項中左ノ通變更ス
一取締役飯村丈三郎ハ明治四十一年六月一日其住所ヲ東京市小石川區小日向水道端二丁目三十五番地ニ移轉ス
明治四十一年六月六日登記

合名會社本店設立登記
一商號　合名會社前田精米所
一本店　名古屋市中區餡屋町三百三十八番戶
一目的　米雜穀類ノ精搗販賣竝ニ賃搗
一設立ノ年月日　明治四十一年六月八日
一代表社員ノ氏名　前田豐七
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
　一金一千五百圓　名古屋市中區餡屋町三百三十八番戶　前田太三郎
　一金八百圓　同市中區餡屋町三百三十八番戶　前田おやう
　一金三百圓　同市中區餡屋町三百三十九番戶　前田豐七
一存立時期　無期限
明治四十一年六月八日登記

名古屋區裁判所

商業登記變更
愛知縣中島郡千代田村大字千代十番戶株式會社日光川倉庫銀行千代出張所登記事項中左ノ通變更セリ
一取締役愛知縣中島郡平和村大字六輪百六番戶角田市兵衞ハ明治四十一年五月二十九日死亡ス
明治四十一年六月六日登記
右公告ス

明治四十一年六月六日
一宮區裁判所稻澤出張所

一株式會社北陸銀行登記事項中各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金五十圓ト變更ス
右明治四十一年六月八日登記

金澤區裁判所鶴來出張所

商業登記變更
株式會社眞榮社登記事項中明治四十一年五月二十八日第二回株金拂込ニ付各株ニツキ拂込ミタル株金額ヲ金二十五圓ト變更ス
右明治四十一年六月八日登記

小松區裁判所

輸出絹布製織合資會社登記事項中變更　出資額金一千圓無限責任代表社員佐賀縣三養基郡鳥栖町大字鳥栖千三十八番地橋本清右衞門ハ明治四十一年六月一日總社員ノ同意ニ依リ退社シ資本總額金三千圓ニ減額ス
右明治四十一年六月五日登記

佐賀區裁判所鳥栖出張所

合名會社煙草兄弟商社解散登記
一明治四十一年五月三十一日總社員ノ同意ニ因リ解散ス
右明治四十一年六月九日登記

合名會社煙草兄弟商社淸算人選任登記
一明治四十一年五月三十一日淸算人ニ左ノ者選任ス
雙葉郡富岡町大字小濱字夢二番地　飯土井喜作
右明治四十一年六月九日登記
右公告ス

平區裁判所富岡出張所

○產業組合登記

有限責任高知牛乳販賣組合登記事項中左ノ通變更ス
一事務所　高知市追手筋五百四十一番屋敷
右明治四十一年六月八日登記

高知區裁判所

有限責任石川郡陶磁販賣組合登記事項中監事任期滿了ニ因リ左ノ通再選重任ス
山田喜右衞門　石川潔　石見豐八郎　田邊善助　木田龜次郎
右明治四十一年六月九日登記

金澤區裁判所松任出張所

有限責任岡山購買組合
一理事高橋德治ハ明治四十一年六月八日辭任シタルニ付抹消ス
一理事木下貢造ハ明治四十一年六月七日辭任シタルニ付抹消ス
右明治四十一年六月九日登記

岡山區裁判所

有限責任大高村購買販賣組合
明治四十一年三月二十七日臨時總會ニ於テ目的ヲ左ノ通變更ス
一目的　產業又ハ生計ニ必要ナル物品ヲ購買シ之ヲ組合員ニ賣却シ竝ニ組合員ノ委託ヲ受ケ其製產シタルモノヲ販賣スルヲ以テ目的トス
右明治四十一年六月九日登記

玉島區裁判所倉敷出張所

○準禁治產宣告

愛知縣愛知郡荒子村大字中郷字燈明田七十九番地平民農　山守靈太郎

右ノ者ニ對シ其母山守はるノ申立ニ因リ浪費者ト認メ準禁治產ヲ宣告シタリ

明治四十一年六月九日
名古屋區裁判所
判事　杉森正太郎

佐賀縣小城郡小城町四百九十一番地士族無職　田中マサ　明治九年六月九日生

右ノ者ニ對シ父藤次郎ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ浪費者ト認メ明治四十一年六月四日準禁治產ヲ宣告シタリ

明治四十一年六月八日
佐賀區裁判所
判事　湯淺唯二

○公示催告

愛知縣名古屋市中區鷲谷町二番戶士族　不在者　後藤文治　弘化元年五月二十五日生

利害關係人愛知縣名古屋市中區鷲谷町二番戶後藤潚治郎ヨリ右不在者ニ對シ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付右不在者ハ明治四十一年十二月十日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ爲スヘク又不在者ノ生死ヲ知ルモノハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十一年六月九日
名古屋區裁判所
判事　杉森正太郎

第7488号　本文

第7488号 本文

〇華族世襲財産

山口縣厚狹郡厚南村ノ内
一田畦畔共合段別三段五畝二十二歩　公爵毛利元昭所有
右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル趣宮内大臣ヨリ達セラル依テ該財産ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタキ者ハ來ル七月十三日マテニ當廳ニ申出ツヘシ
明治四十一年六月六日　山口縣

〇東京郵便局外國郵便締切時限

明十四日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ鳳山丸ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利歐洲及南米（伯剌西爾、亞爾然丁、巴拉圭及烏爾圭）ヘ宛テ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常（普通）	十四日午後七時半	十四日午後五時
通常（書留）	同日午後七時	同上
價格表記	同上	同上
小包	同日午前九時半	十三日午後十時
聯合爲替	同日正午十二時	同日午後四時

（備考）露國以外諸國宛通常郵便物ハ本便差立ノ指定アル書狀及葉書ニ限ル

明後十五日横濱マテ汽車便送同地ヨリ天洋丸ヲ以テ布哇經由米國及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局	横濱局
通常（普通）	十五日午前十時半	十五日午前八時	十五日午後零時半
通常（書留）	同日午前十時	同上	同日午前十一時半
小包	十四日午後七時	十四日午後五時	
爲替（聯合）	十五日午前九時半	同日午後四時	
爲替（特別）	十四日正午十二時	同日午前九時半	

（備考）小包ハ布哇、米國及ポートリコ宛

本月十六日神戸マテ汽車便送同地ヨリ筑前丸ヲ以テ上海經由南清地方ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常（普通）	十六日午後二時	十六日午前十一時半
通常（書留）	同日午後二時	同上
小包	同日午前九時半	十五日午後十時

（備考）小包ハ淸國（獨逸局所在地）宛萬國小包竝ニ威海衛、寧波宛香小包

同日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ「ルーンムーン」號ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利、歐洲及南米（伯剌西爾、亞爾然丁、巴拉圭及烏爾圭）ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常（普通）	十六日午後七時半	十六日午後五時
通常（書留）	同日午後七時	同上
價格表記	同上	同上
小包	同日午前九時半	十五日午後十時
爲替（聯合）	同日午後四時	同日午後四時
爲替（特別）	十五日午後四時	同上

（備考）露國以外諸國宛通常郵便物ハ本便差立ノ指定アル書狀及葉書ニ限ル

〇同上締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一タコマ經由歐米諸國宛	十九、二十四日頃締切ノ筈
一加奈陀經由同上	二十二、三十日頃締切ノ筈
一シアトル經由同上	二十四日頃締切ノ筈
一ポートランド經由同上	同日頃締切ノ筈
一布哇經由同上	二十九日頃締切ノ筈

一西伯利經由ノ歐洲諸國及南米（伯剌西爾、亞爾然丁、巴拉圭及烏爾圭）宛ハ毎週日、火、金曜日ニ、上海竝ニ印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

〇日本郵船株式會社汽船横濱出發表

筑前丸　明十四日午前十時横濱出帆本月十七日午前十時神戸出帆上海行（門司、長崎經由）（横濱、神戸棧橋繫留）
廣島丸　同日午後四時横濱出帆神戸行
和歌浦丸　明後十五日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行
土佐丸　同日午前十時横濱出帆本月十九日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行（米國線復航）
三河丸　本月十七日正午十二時横濱出帆四日市、神戸行
鹿兒島丸　同十八日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行
博愛丸　同日午前十時横濱出帆同二十日午前十時神戸出帆上海行（門司、長崎經由）（横濱、神戸棧橋繫留）
榮城丸　同二十日午後四時横濱出帆神戸、門司、基隆、安平、打狗行
旅順丸　同日午後四時横濱出帆神戸行
松山丸　同二十一日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行
若狹丸（歐洲行）　同二十四日正午十二時横濱出帆同二十七日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行
酒田丸　同日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽、牛莊行
日光丸（濠洲行）　同二十七日正午十二時横濱出帆同三十日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

〇同上神戸等出發表

山東丸　本月十七日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、大沽、牛莊行
神戸丸　同日午前十一時神戸出帆宇品、門司、大連行
淡路丸　同十九日午前十時神戸出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行
伊豫丸（米國行）　同日正午十二時神戸出帆同二十四日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行（歐米各地行通船客切符及通船荷證券ヲ發行ス）
高崎丸　同二十一日未明神戸出帆門司、香港、新嘉坡、コロンボ寄港孟買行（船客ヲ搭載セス）
相模丸　同二十六日午前十時神戸出帆門司、大連、芝罘、大沽、牛莊行
弘前丸　同二十八日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、淸津、浦潮斯德行

臺灣航路	神戸發正午	門司著	基隆著午前
西京丸　毎月	三日	四日	七日
	十八日	十九日	二十二日

右西京丸ハ神戸鐵道棧橋繫留ニ付キ同所ニテ切符購入乘船ノ便アリ

毎日
青森發　午後十一時（直航）　函館著　翌朝五時
青森發　午後六時（直航）　室蘭著　翌朝六時

〇大阪商船株式會社汽船神戸等出發表

韓國行
基隆丸　明十四日午後三時大阪出帆明後十五日午前十時神戸出帆門司（下關）、仁川、鎭南浦、安東縣行
大禮丸　本月十六日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司（下關）、釜山、元山、城津、淸津行
安東丸　同十七日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司（下關）、釜山、木浦、群山、仁川行
安平丸　同二十一日午前八時大阪出帆同日午後三時神戸出帆宇品、門司（下關）、仁川、鎭南浦、安東縣行

淸國行
天草丸　本月十七日正午十二時大阪出帆翌十八日午前十時神戸出帆門司、大連行
鐵嶺丸　同二十日正午十二時大阪出帆翌二十一日午前十時神戸出帆門司、大連行
大信丸　同二十一日午前七時大阪出帆同日午前十時神戸出帆門司、天津行
開城丸　同二十三日正午十二時大阪出帆翌二十四日午前十時神戸出帆門司、大連行

臺灣行
臺北丸　本月十六日午後三時横濱出帆同十九日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行
福岡丸　同二十二日正午十二時横濱出帆同二十八日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行
臺南丸　毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
臺中丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行
鳳山丸　明後十五日午後五時敦賀出帆本月十七日浦潮斯德著
木曜日午後二時浦潮斯德出發歐洲行急行列車ニ連絡ス

〇附錄　今十三日發刊廣告四頁

付録

官報第七千四百八十八號附錄　明治四十一年六月十三日

○廣告

○商業登記

鐘淵紡績株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十一年六月八日社債殘額金五十九万五千圓也ノ內金八万五千圓ヲ償還シ社債總額金五十一万圓ト變更ス
右明治四十一年六月九日登記

東京區裁判所小松川出張所

明治四十一年五月二十五日商業登記公告新治煙草元賣捌合名會社事項中岡野龜太郎ノ出資額金三千九百圓トアルハ三千百圓ノ誤リ
右公告ス

明治四十一年六月九日

土浦區裁判所石岡出張所

合資會社設立登記

一商號　合資會社柳屋商會
一本店　茨城縣北相馬郡布川町三千三百十番地
一目的　繭絲、綿絲、繭、綿、石油、米雜穀、肥料、雜貨ノ賣買
一設立ノ年月日　明治四十一年五月二十九日
一代表社員ノ氏名　長谷川眞
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任

一金二百圓	無限責任	茨城縣北相馬郡布川町三千三百八番地	長谷川眞
一金百五十圓	有限責任	同縣同郡同町三百十八番地	長谷川瑟藏
一金百五十圓	同	同縣同郡同町二百五十一番地	新井柳之助
一金百圓	同	千葉縣印旛郡安食町安食九百四十七番地	梶谷長之助
一金百圓	同	東京市深川區東大工町十五番地	飯島たけ
一金百圓	同	茨城縣北相馬郡布川町三千三百十番地ノ二	長谷川注連吉
一金五十圓	同	同縣同郡同町三千二百八十五番地	豐島利吉
一金五十圓	同	同縣同郡同町三百九十九番地	鈴木太吉
一金五十圓	同	同縣同郡同町二百九十九番地	杉野喜太郎
一金五十圓	同	同縣同郡同町二百六十三番地	武藤安太郎
一金五十圓	同	同縣同郡同町三千三百八十一番地	杉野惣次郎
一金五十圓	同	同縣同郡文村上曾根百二十番地	鈴木馬三郎
一金五十圓	同	千葉縣印旛郡大杜村大森三千八百七十四番地	石井虎次郎
一金五十圓	同	茨城縣北相馬郡布川町三千三百八番地	長谷川政次郎
一金五十圓	同	東京市神田區鍛冶町二十一番地	宮島やす

一存立ノ時期　明治四十一年五月二十九日ヨリ滿十箇年

支配人選任登記

一支配人ノ氏名住所　茨城縣北相馬郡布川町三千三百八番地　長谷川政次郎
一主人ノ氏名住所　同縣同郡同町三千三百十番地　合資會社柳屋商會
一主人ノ營業　繭絲、綿絲、繭、綿、石油、米雜穀、肥料、雜貨ノ賣買
一支配人ノ用ユヘキ商號　合資會社柳屋商會
一支配人ヲ置キタル場所　茨城縣北相馬郡布川町三千三百十番地
右明治四十一年六月八日登記

龍ケ崎區裁判所

大田原倉庫合資會社登記中左ノ通變更ス
一明治四十一年五月二十八日有限責任社員瀨尾兼吉死亡ニ因リ　栃木縣那須郡大田原町三百八十七番地
瀨尾義弘家督相續社員ト爲ル
右明治四十一年六月九日登記

大田原區裁判所

株式會社佐野銀行登記事項中左ノ通變更ス
一監査役寺岡弘三郎ハ明治四十一年五月二十七日辭任シタリ
右明治四十一年六月九日登記

佐野區裁判所

株式會社登記簿第一冊第一號
久喜倉庫株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役瀨田緊太郎監査役白石貞二ハ明治四十一年六月五日辭任ス
右明治四十一年六月八日登記ス

幸手區裁判所

一商號富士根館製絲場　二營業ノ種類生絲製造業及生絲繭賣買　三營業所靜岡縣富士郡大宮町大宮四百八十二番地　四商號使用者ノ氏名住所靜岡縣富士郡大宮町大宮四百八十二番地寄留遠藤昇藏
右明治四十一年六月八日登記

吉原區裁判所大宮出張所

西ケ崎委託株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十一年五月二十七日監査役滿期ニ付改選シタル處小野伊代吉森林平小栗嘉平次再選就任ス
右明治四十一年六月九日登記ス

濱松區裁判所笠井出張所

株式會社變更登記

見付製絲株式會社登記事項中左ノ通變更ス　一取締役佐藤善六明治四十一年五月二十四日死亡セリ
右明治四十一年六月五日登記ス

株式會社中遠日進社登記事項中左ノ通變更ス　一取締役佐藤善六明治四十一年五月二十四日死亡セリ
右明治四十一年六月五日登記ス

株式會社遠共共同銀行登記事項中左ノ通變更ス　一取締役佐藤善六明治四十一年五月二十四日死亡セリ
右明治四十一年六月六日登記ス

株式會社福田銀行登記事項中左ノ通變更ス　一取締役佐藤善六明治四十一年五月二十四日死亡セリ
右明治四十一年六月六日登記ス

明治四十一年六月六日

濱松區裁判所見付出張所

商號登記變更

商號城東館製絲場登記事項中左ノ通變更ス
小笠郡大須賀村横須賀七百二十六番地深谷又平ハ明治四十一年五月一日商號城東館製絲場ヲ營業ト共ニ讓受ケタリ
右明治四十一年六月六日登記

掛川區裁判所大須賀出張所

支配人登記變更

支配人水野三四吉登記事項中左ノ通變更ス
主人小笠郡大須賀村横須賀百四十九番地中山織太郎ハ明治四十一年五月一日商號ト共ニ營業ヲ小笠郡大須賀村横須賀七百二十六番地深谷又平ヘ讓渡シタリ
右明治四十一年六月八日登記

掛川區裁判所大須賀出張所

商業委託株式會社登記事項中左ノ通變更ス

一取締役ノ氏名住所

中巨摩郡飯野村第百九十番戸	飯野太右衛門
同郡源村第六番戸	河西彌與吉
同郡飯野村第二百十一番戸	深澤久三郎
同郡豐村深澤登第六百三十九番地	齊藤惠重
同郡在家塚村第三十七番戸	若尾千代次郎
同郡今諏訪村第百六番戸	金丸平甫
同郡飯野村第百九十四番戸	笹本太郎左衛門

一監査役ノ氏名住所

中巨摩郡在家塚村第六十五番戸	齊藤健造
同郡同村第五十番戸	齊藤文吉

右明治四十一年六月八日登記

甲府區裁判所明穗出張所

第7488号　付録

株式會社登記第十四號
一小海施印刷株式會社ハ明治四十一年五月二十五日清算結了ス
右明治四十一年六月八日登記　長野區裁判所須坂出張所

新潟硫酸株式會社登記事項中本店ヲ左ノ地ニ移轉變更ス
一本　店　新潟市並木町二千三百九十二番地
明治四十一年六月八日登記　新潟區裁判所

日東生命保險株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一監査役岡村豐ハ明治四十一年五月三十日辭任セリ
右明治四十一年六月八日登記　高田區裁判所

株式會社浪速銀行　取締役野元驍辭任
大阪瓦斯株式會社　各新株ニ付拂込ミタル株金額金五十圓ト變更
光村合資會社　存立時期ヲ明治三十九年九月一日ヨリ滿三十箇年ト變更
大阪被服合資會社　社員小林安之助ハ出資額金一万五千圓ヲ本田三二ニ讓渡シ退社大阪市東區釣鐘町二丁目本田三二ハ之ヲ讓受ケ無限責任社員トシテ入社
衣笠船燈合資會社　明治四十一年六月四日總社員ノ同意ニ依リ解散　清算人大阪市北區富島町衣笠幸七
合資會社丸大組商會　明治四十一年六月三日總社員ノ同意ニ依リ解散　清算人大阪市西區江戸堀下通一丁目大橋與三郎同市北區松ケ枝町吉積宗兵衛
商號新設　商號ヒ十　營業ノ種類藥種商　營業所大阪市東區道修町三丁目　商號使用者谷山泰次郎住所ハ營業所ニ同シ
右明治四十一年六月五日登記　大阪區裁判所

神戸勞働株式會社監査役死亡及役員變更登記　監査役上地喜藏ハ明治四十一年二月七日死亡セリ　取締役大庭竹四郎、森川保三郎、吉井鐵四郎監査役瀧川善九郎任期滿了ニ付改選ノ結果何レモ再選重任シ左記ノ者監査役トシテ新ニ當選就任ス神戸市葺合布引町二丁目五十二番屋敷遠阪次郎
坂田貢商號登記　商號坂田黑鉛製煉所　營業ノ種類黑鉛製煉及販賣　營業所神戸市葺合眞砂通一丁目二番地　商號使用者ノ氏名住所岡山縣川上郡日里村大字明治三千二十六番地坂田貢
坂田貢支配人登記　支配人岡山縣川上郡大賀村大字仁賀三百三十六番地那須森太郎　主人岡山縣川上郡日里村大字明治三千二十六番地坂田貢　主人ノ營業黑鉛製煉及販賣　支配人ノ用ユヘキ商號坂田黑鉛製煉所　支配人ヲ置キタル場所兵庫縣神戸市葺合眞砂通一丁目二番地
渡部豐太郎妻登記　妻神戸市橘通二丁目五番地豐太郎妻渡部ゑ津　營業堤灯傘製造販賣　營業所神戸市橘通二丁目一番邸
右各明治四十一年六月六日登記　神戸區裁判所

合資會社有岡商店目的變更登記　目的ヲ魚定市場營業及魚類ノ問屋營業ト變更ス
右明治四十一年六月八日登記　神戸區裁判所西宮出張所

安田織物株式會社株金拂込登記　第二回拂込トシテ二百株ニ對シ一株ニ付金十二圓五十錢宛拂込ヲ爲シタリ
株式會社大志銀行株金拂込登記　第四回拂込トシテ新株一千株ニ對シ一株ニ付金五圓宛拂込ヲ爲シタリ
右明治四十一年六月八日登記　社區裁判所中村出張所

株式會社變更
愛知縣碧海郡新川町十五番地信參鐵道株式會社登記事項中左ノ通變更ス
明治四十一年五月二十九日監査役任期滿了ニ依リ臨時株主總會ニ於テ改選セシ處左ノ者當選就任セリ
愛知縣北設樂郡稻橋村大字稻橋二十七番戸　古橋源六郎
同縣西加茂郡高橋村大字寺部字西高橋五十番地　松本光三
同縣碧海郡新川町五百三十五番戸　淺井啓十
明治四十一年六月五日登記ス
右公告ス
明治四十一年六月五日　西尾區裁判所新川出張所

合名會社變更登記
杉本石鹼合名會社登記事項中左ノ如ク變更ス
社員杉本五郎平杉本新平杉本辰職ハ社員ノ同意ニ依リ出資全部ヲ社員杉本新一ニ讓渡シテ退社シ社員杉本新一ハ之ヲ讓受ケタルニ付出資如左變更セリ
一出資金額二千四百圓　三重郡四鄕村大字室山十三番屋敷　杉本新一
右明治四十一年六月八日登記　四日市區裁判所

一合資會社設立
一商　號　合資會社淸岡商會
一本　店　三重縣阿山郡上野町大字魚町六十九番屋敷
一目　的　樋類及塗箸一切ノ製造販賣卸小賣
一設立ノ年月日　明治四十一年六月四日
一代表社員ノ氏名　岡田春石
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金一千五百圓　無限　三重縣阿山郡上野町大字魚町六十九番屋敷　岡田春石
一金一千圓　有限　東京市淺草區向柳原町一丁目三十七番地　淸水幾松
一金五百圓　有限　東京市神田區佐久間町四丁目十七番地　淸水正行
一金五百圓　有限　千葉縣東葛飾郡市川町大字市川三千百十九番地　成瀨昇
一存立ノ時期又ハ解散ノ事由　設立ノ日ヨリ滿二十箇年間存立
法律規則ニ違犯シ解散ヲ命セラレタルトキ損失ニ因リ出資額ノ減亡シタルトキ　及總社員ノ決議ニ因リ解散ス
右明治四十一年六月五日登記　上野區裁判所

株式會社共同魚問屋登記事項中左ノ通變更ス
一取締役河村利平次ハ明治四十一年五月二十四日死亡ス
右明治四十一年六月六日登記　山田區裁判所鳥羽出張所

商業登記設立
一商　號　池之端製糸合資會社
一本　店　岐阜縣稻葉郡各務村各務三千三百三十九番地ノ三
一目　的　生絲ノ製造及肥料米穀ノ販賣
一設立ノ年月日　明治四十一年五月三十日
一代表社員ノ氏名　後藤民之丞　足立叢江
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金四百圓　無限　岐阜縣稻葉郡各務村各務百四十番戸　後藤民之丞
一金四百圓　同　同所三千二百二十五番地　足立叢江
一金四百圓　同　同所二百五十三番戸　五島眞三
一金四百圓　同　同所千四百八十九番地　柴山卯喜松
一金四百圓　有限　同所二百六番戸　長繩槙太郎
一存立時期　滿十箇年
一解散ノ事由　商法及之ニ關スル法令ニ從フ其他總社員ノ解散ノ同意アリタルトキ
右明治四十一年六月八日登記　岐阜區裁判所那加出張所

商業登記變更
飛陽合資會社登記事項中明治四十一年五月三十一日社員ノ同意ニ因リ出資額增加並ニ入社ニ付左ノ通變更ス
一金八百圓　上野田壽三郎
一金七百圓　住　幸讃
一金七百圓　今井恭一
一金七百圓　今井周吉
一金五百五十圓　片山菊吉
一金五百圓　岩島市太郎
一入社シタル社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金七百圓　有限　岐阜縣大野郡高山町三町千四十四番戸　川上倭香
右明治四十一年六月六日登記　高山區裁判所下呂出張所

谷田部製絲株式會社取締役及監査役變更ヲ左ノ通登記ス
一總取締役及總監査役辭任ニ依リ改選ノ處遠敷郡口名田村谷田部三十六號七番地中野與太夫同所四十二號九番地田中嘉平治同所三十九號八番地井上久太郎同所三十七號十三番地中野茂八同所四十一號十六番地中野宇之助同所九號十六番地井上金彌ハ取締役ニ同所六號三番地前田寅藏同所十九號一番地井上常吉同所十三號四番地武石鶴吉ハ監査役ニ當選セリ
右明治四十一年六月六日登記　小濱區裁判所

株式會社吳商工銀行ノ監査役任期滿了ニ因リ明治四十一年五月三十日左ノ者當選セリ
吳市和庄町千八百八十六番地　佐々木高榮
同市同町千九百十六番地　西丸昇
右明治四十一年六月八日登記　吳區裁判所

正義養魚合資會社
一明治四十一年五月三十日總社員ノ同意ニ依リ解散ス
一清算人ノ氏名住所　岡山縣邑久郡朝日村大字西片岡四千四百七十九番地　在本壽太郎
右明治四十一年六月八日登記　岡山區裁判所邑久出張所

合名會社登記第七號
三春機業機械製造合名會社登記事項中左ノ如ク登記ス
一解散事由及年月日　明治四十一年五月三十一日總社員ノ同意ニ依リ解散ス
一清算人ノ氏名住所　田村郡三春町字瀧淸水五番地　奧山長吉
右明治四十一年六月九日登記　郡山區裁判所三春出張所

株式會社設立登記
登記第十一號
一商　號　株式會社岩手商會
一本　店　岩手縣盛岡市茅町五十七番地
一目　的　軍隊諸官公衙ニ物件ノ供給及物品ノ委托賣買
一設立ノ年月日　明治四十一年六月五日
一資本ノ總額　金十万圓
一一株ノ金額　金五十圓
一一株ニ付拂込タル金額　金十二圓五十錢
一公告ヲ爲ス方法　所轄裁判所ノ公告ヲ爲ス新聞紙ニ掲載ス
一取締役ノ氏名住所
岩手縣盛岡市志家十七番戸　菊池美尙
同縣同市東中野第二十三地割字肴町七十八番地　村井源之助
同縣同市新築地十一番戸　古津藤吉
同縣同市肴町四十三番戸　岡田喜助
同縣同市大淸水小路七番地　栃内秀政
一監査役ノ氏名住所
岩手縣盛岡市吳服町一番戸　荻野謙三
同縣同市葺手町五十六番戸　木村仁太郎
同縣同市志家二十四番戸　川越勘次郎
一存立時期　設立登記ノ日ヨリ滿二十箇年
明治四十一年六月八日登記　盛岡區裁判所

合資會社設立登記
一商　號　合資會社境田商店
一本　店　秋田縣仙北郡荒川村荒川字喇澤十二番ノ一
一目　的　吳服太物、小間物、古着、醬油、酒菓子類、荒物、諸品販賣
一設立ノ年月日　明治四十一年六月八日
一代表社員ノ氏名　境田元治
一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ滿十箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金五百圓　無限責任　秋田縣仙北郡荒川村荒川百八番地ノ内七　境田元治
一金五百圓　有限責任　秋田縣仙北郡荒川村荒川百十四番地　境田久治
一金五百圓　有限責任　秋田市本町五丁目四番地　松岡淸吉
右明治四十一年六月八日登記　大曲區裁判所刈和野出張所

北海道セメント株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一償還シタル社債總額　金五千圓
右明治四十一年六月八日登記　函館區裁判所大野出張所

商號登記第一號
一商　號　(入)越後屋
一營業ノ種類　吳服太物和洋小間物雜貨
一營業所　石狩國雨龍郡深川村字本町五番地
一商號使用者ノ氏名住所　天鹽國上川郡上名寄村字名寄太西四條通南二丁目一番地　塚田龍藏
右明治四十一年六月四日登記　旭川區裁判所深川出張所

合資會社登記簿第一冊第七號
一商　號　合資會社佐々木商會
一本　店　根室郡根室町大字本町二丁目八番地
一目　的　刻昆布賣買問屋業
一設立ノ年月日　明治四十一年六月一日
一代表社員ノ氏名　佐々木一二
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金五百圓　無限責任　根室郡根室町大字本町二丁目海岸三番地　佐々木一二
一金三百圓　有限責任　東京市牛込區辨天町四番地　佐伯漸
一金二百圓　有限責任　函館區榮町二百二十七番地　佐々木亥吉
一存立ノ時期　明治四十一年六月一日ヨリ滿二十箇年
右明治四十一年六月四日登記　根室區裁判所

釧勝興業株式會社登記事項中左ノ通更正ス
取締役山縣秀輔ノ住所ハ錯誤ナルニ依リ釧路郡釧路町大字米町百三十四番地ト更正ス
右明治四十一年六月四日登記ス　釧路區裁判所

○法人登記

法人設立
一名　稱　海南慈善會
一事務所　香川縣丸龜市中府百七十九番地ノ第一
一目　的　父母及養育者無キ幼兒ト事情之ニ等シキ者ヲ救養教育スルヲ以テ目的トス
一設立許可ノ年月日　明治四十一年五月二十一日
一存立時期　無期限
一資產ノ總額　金三千六百五十圓
一出資ノ方法　一地所五百三坪此價格六百五十圓 香川縣仲多度郡六鄕村大字津森六百十四番地 馬場振作寄附ニ公債及預金千圓ニ家屋九十四坪五合此價格二千圓 香川縣仲多度郡六鄕村大字津森三十八番戸奈良卓存同縣丸龜市本町百六十三番戸松本傳治 同縣仲多度郡六鄕村大字津森五十八番戸 馬場秀太郎同縣丸龜市本町三十一番戸龜井長太郎同縣同市魚屋町五十一番戸 松田常吉同縣綾歌郡山内村大字新名千九百三十一番地松尾幸八郎同縣同郡阪出町百十六番戸 今里游玄同縣丸龜市富屋町百十二番戸 三原俊榮同縣同市宗古町二十三番地湊精逸同縣仲多度郡琴平町七百七十一番地細川豔太十名共同寄附
一理事ノ氏名住所
香川縣仲多度郡六鄕村大字津森三十八番戸　奈良光憲
同縣丸龜市本町百六十三番戸　松本傳治
同縣仲多度郡六鄕村大字津森六百十四番地　馬場振作
右明治四十一年六月二日登記　丸龜區裁判所

第7488号付録

○産業組合登記

一名稱　有限責任三町信用組合
一組織　有限責任
一事務所　兒玉郡七本木村大字三町五十三番地
一目的　組合員ノ産業ニ必要ナル資金ヲ貸附シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト
一設立許可ノ年月日　明治四十一年三月二日
一出資一口ノ金額　金十圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ハ一口ニ付金一圓トシ其以後ハ剩餘金ヨリ出資ノ拂込ニ振向クルモノヽ外出資一口ニ付毎年十二月三十一日金一圓宛ヲ拂込ムコト
一理事ノ住所氏名
兒玉郡七本木村大字三町九十二番地　岡村虎吉
兒玉郡七本木村大字三町五十三番地　萩原倉吉
兒玉郡七本木村大字三町十七番地　高野律次郎
一監事ノ住所氏名
兒玉郡七本木村大字三町七番地　岡村民司
兒玉郡七本木村大字三町五百七十三番地　須永吉五郎
一存立時期　明治五十一年五月二十七日迄

右明治四十一年六月九日登記

熊谷區裁判所本莊出張所

産業組合設立登記

一名稱有限責任朝比奈信用購買組合　二組織有限責任　三事務所志太郡朝比奈村玉取千四百八番地ノ一四目的組合員ニ産業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシメ且ツ農事及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルヲ目的トス　五設立許可ノ年月日明治四十一年四月二十八日　六出資一口ノ金額金二十圓　七出資拂込ノ方法出資第一回拂込金額一口ニ付金二圓トシ第一回拂込以後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外理事會ノ決議ニ依リ拂込ヲナス　八理事ノ氏名住所志太郡朝比奈村玉取六十六番地寺坂文平　同郡同村同所五十八番地竹田留吉　同郡同村同所二十五番地浮島竹次郎　同郡同村同所二十八番地浮島梅吉　同郡同村同所四十三番地諏訪銀次郎　九監事ノ氏名住所志太郡朝比奈村玉取三十四番地加勢田吉平　同郡同村同所二百八番地入野金作　同郡同村同所三十五番地增本德次郎　同郡同村同所巳ノ二番地松野銀藏　同郡同村同所七十五番地寺坂爲藏　十存立時期二十箇年

右明治四十一年六月九日登記ス

藤枝區裁判所

産業登記設立登記
登記第四號

一名稱　無限責任伊久間生産購買販賣組合
一組織　無限責任
一事務所　長野縣下伊那郡喬木村六百六十九番地
一目的　組合員ノ委託ヲ受其生産シタル繭ヲ以テ蠶種ヲ製造シ及農産物ヲ販賣シ且生産ニ必要ナル器具ヲ備ヘ之ヲ組合員ニ貸與シ尙農事及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ組合ニ賣却スルヲ以テ目的トス
一設立許可ノ年月日　明治四十一年五月十四日
一出資一口ノ金額　金五十圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ヲ一口ニ付金五圓トシ第一回拂込濟後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外出資各口ニ付毎年六月末日十二月末日ノ二回金五圓以上ツヽ拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所
長野縣下伊那郡喬木村六百六十九番地　吉澤幸三郎
同縣同郡同村六百六十二番地　横前利三郎
同縣同郡同村太戸六千三百七十二番　宮脇和太郎
一監事ノ氏名住所
長野縣下伊那郡喬木村七百四十四番地　牧内信彌
同縣同郡同村七百九番地　高橋富人

右明治四十一年六月六日登記

飯田區裁判所

産業組合設立登記

一名稱有限責任戒場信用組合　一組織有限責任　一事務所奈良縣宇陀郡榛原町大字戒場十三番屋敷　一目的組合員ニ産業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及ヒ貯金ノ便宜ヲ得セシム　一設立許可ノ年月日明治四十一年一月十三日　一出資一口ノ金額金五圓　一出資拂込ノ方法出資ノ第一回拂込額ハ一口ニ付金五十錢トス第一回拂込後ノ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外組合員ハ左ノ各號ノ一ニ依リ出資ノ拂込ヲナスコトヲ得(一)出資各口ニ付毎年三月六月九月十二月各二十五日ノ四回一回ニ付金五十錢宛拂込ムコト(二)第一回拂込後一箇年以内ニ全額ヲ拂込ムコト　一理事ノ氏名住所奈良縣宇陀郡榛原町大字戒場十三番屋敷理事田中友吉同所二十二番屋敷理事山岡庄太郎同所十一番屋敷理事日樫勇完　一監事ノ氏名住所奈良縣宇陀郡榛原町大字戒場二十七番屋敷監事井上半平同所十六番屋敷監事清水林治　一存立ノ時期二十箇年

右明治四十一年六月六日登記

松山區裁判所

有限責任大山生産販賣購買組合ハ明治四十一年五月二十六日總會ノ決議ニ因リテ解散ス

一清算人ノ氏名住所
板野郡大山村大字神宅村七番屋敷　安藝芳郎
同郡同村大字西分村三百八十一番屋敷　河野忠三郎
同郡御竹村大字高尾村字林坊百九十七番地　岩野藤四郎
同郡松島村大字七條村百十五番屋敷　七條綾三

右明治四十一年六月八日登記

撫養區裁判所鍛治屋原出張所

○準禁治産宣告

千葉縣君津郡湊川村永井作六十番地平民戸主農　清宮貞輔
明治十六年二月六日生

右ニ對シ其母清宮みかノ申立ニ依リ當區裁判所ハ明治四十一年六月四日準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十一年六月八日

木更津區裁判所
判事　澤柳友一郎

山形縣東田川郡山添村大字中田字村西十一番地平民農　佐藤豐太郎

當區裁判所カ明治四十一年四月二十四日山形縣東田川郡山添村大字中田字村西十一番地佐藤今朝吉ノ申立ニ因リ明治四十一年六月五日前記ノ者ニ對シ準禁治産ヲ宣告シタル決定ハ同年同月同日之ヲ本人ニ送達シタリ

明治四十一年六月六日

鶴岡區裁判所
判事　日下博道

○公示催告

滋賀縣愛知郡葉枝見村大字新海五十二番屋敷平民無業　柴谷岩治郎
明治七年八月十三日生

右ノ者ニ對シ父柴谷彦治ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十一年十二月十九日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ届出ヲ爲スヘシ若其届出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其届出ヲ爲スヘシ

明治四十一年六月九日

彦根區裁判所
判事　牧村央

滋賀縣東淺井郡七尾村大字北池二十三番屋敷平民農　北川伊三郎
明治元年十月四日生

右ノ者ニ對シ利害關係人今莊政吉ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十一年十二月十九日迄ニ當裁判所ニ生存ノ届出ヲ爲スヘシ若其届出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其届出ヲ爲スヘシ

明治四十一年六月九日

彦根區裁判所
判事　牧村央

鹿兒島縣大島郡名瀬村金久百二十七番戸平民三宅宮昌長男
不在者　三宅昌熊
明治十二年十一月三日生

右ニ對シ父宮昌ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ因リ不在者ハ明治四十一年十二月二日マテニ當區裁判所ニ生存ノ届出ヲ爲スヘク若シ其届出ヲ爲サヽル時ハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其届出ヲ爲スヘシ

明治四十一年六月二日

大島區裁判所
判事　古後七之丞

第7488号 付録